

**木曾広域連合
一般廃棄物（ごみ）処理基本計画
（改定版）**

令和5年1月

木曾町・上松町・南木曾町
木祖村・王滝村・大桑村
木曾広域連合

【目 次】

第1章 計画策定の概要	1
第1節 計画策定の趣旨	1
第2節 計画の位置づけ	2
第3節 計画対象区域	2
第4節 計画の範囲	2
第2章 地域の概況	3
第1節 地域の概況	3
1. 自然的要素	3
2. 社会的要素	3
第2節 人口動態	3
1. 人口の推移	3
2. 世帯数と世帯人員の推移	4
3. 年齢、性別構造	4
第3節 産業構造と動向	5
1. 産業構造	5
2. 農業・林業	6
3. 工業	7
4. 商業	8
5. 観光	9
第3章 関係法令、計画	10
第1節 関係法令	10
1. 環境・廃棄物・リサイクル関連の法体系	10
2. リサイクルに関する法	11
3. その他関連法	13
第2節 関連計画	14
1. 関連する計画等	14
2. 国の計画	14
3. 長野県の計画	15
4. 木曽広域連合の上位計画	16
第4章 ごみ処理の現状と課題	17
第1節 ごみ処理体制	17
1. ごみの区分	17
2. 収集運搬	18
3. 中間処理及び最終処分	20
4. ごみ処理フロー	25
第2節 ごみ処理の現状	26
1. ごみ排出量	26
2. ごみ質	28
3. 排出抑制、資源化	29
第3節 ごみ処理の課題	30
1. 講じてきた施策と効果	30
2. 目標値との比較	31
3. 現状の課題	31

第5章 ごみ排出量の見通し	33
第1節 推計方法	33
1. ごみ排出量の推計フロー	33
2. 将来人口推計	33
3. ごみ排出原単位の推計	34
4. ごみ排出量の推計	34
第2節 ごみ排出量の推計	35
1. 将来人口	35
2. ごみ排出原単位	36
3. ごみ排出量	37
4. 温室効果ガス	38
第6章 ごみ処理基本計画	39
第1節 計画の基本的事項	39
1. 基本理念	39
2. 基本方針	39
3. 計画区域	39
4. 計画目標年次	39
第2節 数値目標	40
1. 全体の目標	40
2. 町村別の目標値の内訳	41
3. 温室効果ガスの削減	43
第3節 排出抑制、再生利用に関する計画	44
1. 資源物の分別収集の継続	44
2. 収集ごみの有料制度の継続	44
3. 生ごみの減量化、資源化の拡大	44
4. 資源化可能な紙ごみの資源化の推進	44
5. プラスチックごみの減量化、資源化の拡大	44
6. 事業系ごみの減量化、資源化	44
第4節 中間処理計画	45
1. 中間処理計画	45
2. ごみ処理施設	45
3. リサイクル施設	45
第5節 最終処分計画	47
第6節 広域ごみ処理体制の整備計画	48
第7節 そのほかの計画	49
1. 不法投棄ごみ対策	49
2. 在宅医療廃棄物等	49
第7章 計画を推進するための施策	50
第1節 循環型社会の将来像	50
1. 住民、事業者、行政による3Rの推進	50
2. 持続性のある資源の循環利用システムの構築	50
3. 環境負荷が少なく効率的な施設整備と運営	50
第2節 各主体の役割	51
1. 住民の役割	51
2. 事業者の役割	51
3. 行政の役割	52

第3節 計画を推進するための施策 -----	53
1. 施策の体系 -----	53
2. 施策と取組み -----	54
第8章 計画の進行管理 _____	56
1. 今後のごみ排出量の動向 -----	56
2. 必要となった対応策等 -----	56

資料編

第1章 計画策定の概要

第1節 計画策定の趣旨

現代の生活は、これまでの大量生産・大量消費型の社会経済活動により、生活の上で物質的な豊かさや利便性を手にしたが、一方で多くの廃棄物（ごみ）を発生させ、同時に環境への負荷を増大させ、天然資源の枯渇や地球温暖化など、地球規模での環境問題の原因ともなっている。近年では、その大量生産・大量消費型の社会からの脱却を図る動きが徐々に活発化してきている。

国においては、環境基本法や循環型社会形成基本法の制定をはじめ、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下「廃棄物処理法」という。）などの法令の整備が進められてきた。長野県においても、長野県廃棄物処理計画が策定され、持続可能な循環型社会の形成に向けた長野県の方針が示されている。

木曽広域連合（以下「本広域」という。）は、平成11年4月に発足し、今年度で25年目となるが、発足以来、クリーンセンターの運営、ごみの減量化、リサイクルの推進に取り組んできた。構成町村及び本広域連合の活動の成果により、本広域管内のごみは減少傾向にあるが、年々進んでいるごみの減量化、リサイクルの推進を後戻りさせないためにも、具体的なごみ減量化・資源化の目標を掲げて循環型社会の形成に取り組んでいく必要がある。

また、引き続きごみの適正処理を確保していく必要がある。本広域では、ごみの減少に伴い、平成21年度末に南部クリーンセンターを廃止し、ごみの焼却処理を旧木曽クリーンセンター（旧北部クリーンセンター）に統合した。その後、旧木曽クリーンセンターの老朽化に伴い、平成28年度に木曽クリーンセンターの建設工事を着工、平成30年度に供用を開始している。

新焼却炉の規模をできるだけ小さくすることは、建設コストの削減につながることから、目標を掲げて計画的にごみの減量化を進めてきたが、ごみの減量化を進めることは、維持経費の削減や環境負荷の軽減にもつながるため、引き続き目標を掲げて計画的にごみの減量化を進めていく必要がある。

このようなことから、本広域では、ごみの処理に関して必要な施策を推進するための統合的かつ中長期的な計画として平成22年度に「ごみ処理基本計画」（以下「本計画」という。）を策定した。本計画の策定から11年が経過し、食品ロスの削減やプラスチックごみの資源化、老朽化が進行している不燃ごみ処理施設の今後のあり方の検討などの新たな課題に直面していることから、社会情勢や環境の変化、上位計画等を踏まえて計画の見直しを行った。

第2節 計画の位置づけ

「廃棄物処理法」の第6条第1項では、市町村は、当該市町村の区域内の一般廃棄物の処理に関する計画を定めることとしている。本計画は、本広域として広域連合全体の廃棄物対策の基本的方向を示すものであり、構成町村との連携により、循環型社会の形成に取り組むための計画として策定する。

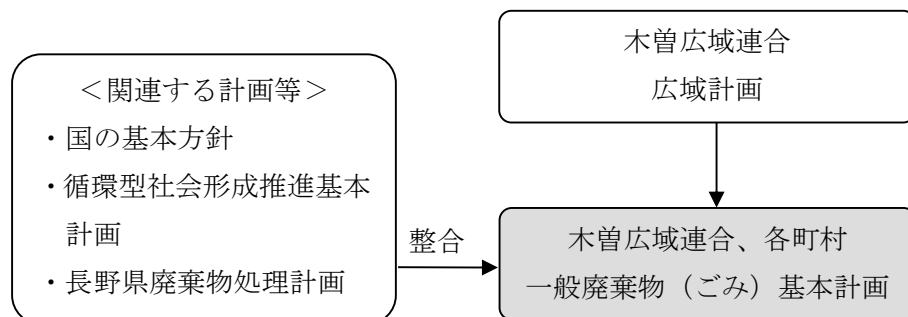


図 1.2.1 計画の位置づけ

第3節 計画対象区域

本広域は、木曽町、上松町、南木曽町、木祖村、王滝村、大桑村の3町3村により構成されている。計画の対象区域は、3町3村の全域とする。



図 1.3.1 計画の対象区域

第4節 計画の範囲

本計画の対象とする廃棄物は、本広域管内で発生するすべての一般廃棄物（し尿を除く）とする。

第2章 地域の概況

第1節 地域の概況

1. 自然的要素

本広域は、木曽谷を中心として西に御岳山、東に木曽山脈が位置する、南北約 60km、東西約 50km に及ぶ広大な地域となっている。木曽谷に沿った山麓部の丘陵地、山地などから構成されており、地形は総じて急峻で平坦地は少なく、集落・市街地はその多くが木曽川やその支流沿いに形成されている。面積の 90%以上が森林、またそのうち 60%以上が国有林である。気候は冷涼で、豊かな自然を生かした観光・交流を特徴とする地域である。

2. 社会的要素

本広域は、平成 11 年 4 月に木曽福島町、上松町、南木曽町、檜川村、木祖村、日義村、開田村、三岳村、王滝村、大桑村、山口村の 3 町 8 村で発足して以来、広域管内のごみ処理事業を担ってきた。

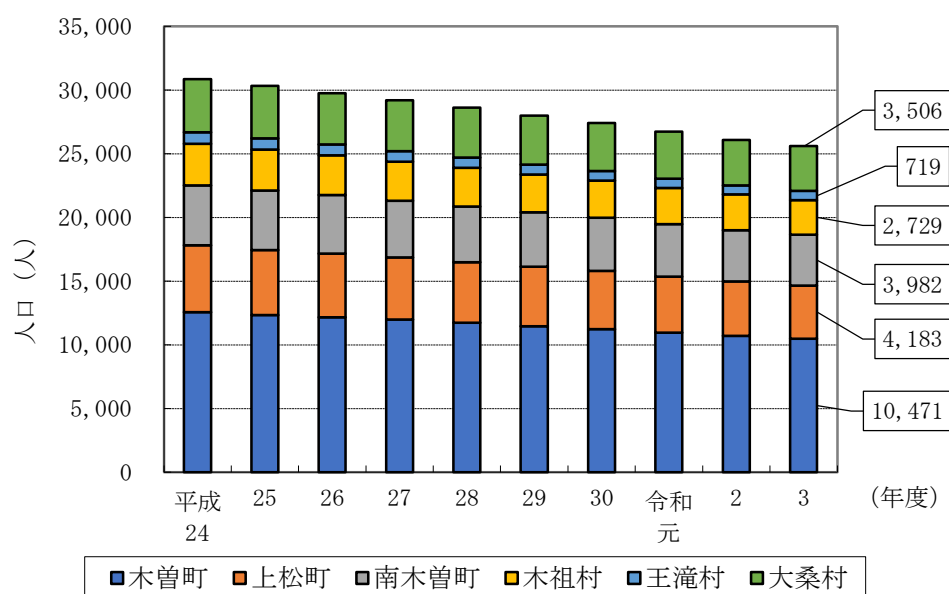
平成 17 年 2 月に山口村は岐阜県中津川市と合併し、平成 17 年 4 月には檜川村が塩尻市と合併したことにより、いずれも本広域から脱退した。平成 17 年 11 月には、木曽福島町、日義村、開田村、三岳村が合併して木曽町となったことにより、本広域の構成町村は 3 町 3 村となって現在に至っている。

第2節 人口動態

1. 人口の推移

本広域管内人口の推移を図 2.2.1 に示す。

本広域管内の人口は減少を続け、令和 3 年度は 25,590 人となっている。いずれの町村の人口も減少の傾向にあり、平成 24 年度から令和 3 年度の 10 年間で 17.1%、1 年当たり約 585 人の減少となっている。



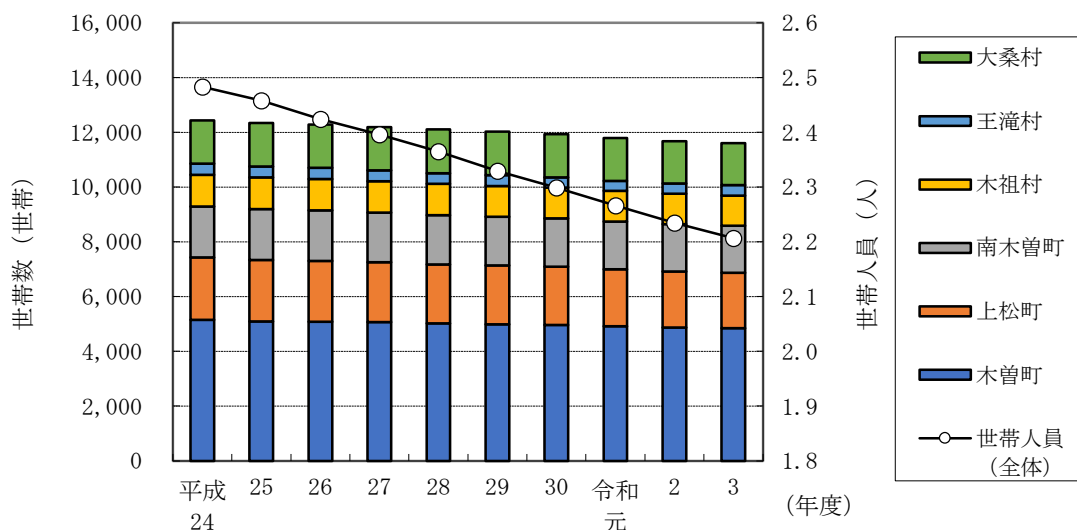
住民基本台帳人口、各年 10 月 1 日現在

図 2.2.1 人口の推移

2. 世帯数と世帯人員の推移

本広域管内及び各町村の世帯数と世帯人員の推移を図 2.2.2 に示す。

本広域管内の世帯数、世帯人員はともに減少傾向にある。世帯数は、平成 24 年度から令和 3 年度の 10 年間で 6.7% の減少となっている。令和 3 年度の世帯人員は、2.21 人である。



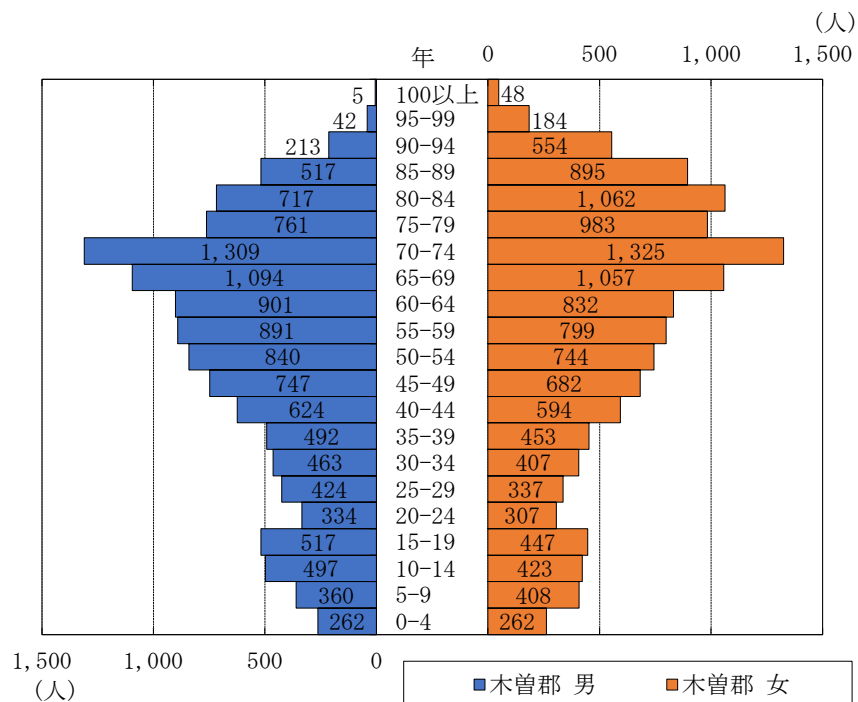
住民基本台帳人口、各年 10 月 1 日現在

図 2.2.2 世帯数と世帯人員の推移

3. 年齢、性別構造

本広域管内の年齢、性別構造を図 2.2.3 に示す。

男性、女性ともに 70～74 歳人口が最も多くなっている。65 歳以上の高齢者が人口に占める割合は約 43%、15 歳未満の占める割合は約 9% となっており、少子高齢化が進んでいる。



毎月人口異動調査、令和 3 年 10 月 1 日現在

図 2.2.3 本広域管内の年齢、性別構造（令和 3 年度）

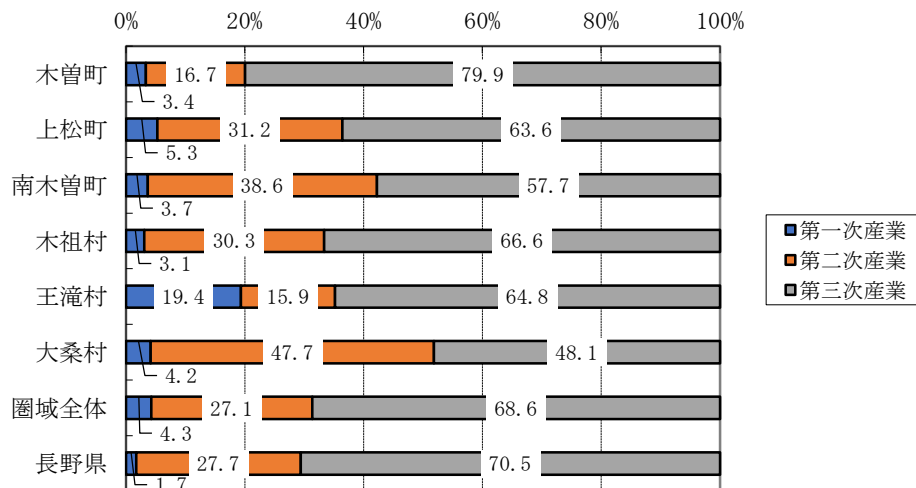
第3節 産業構造と動向

1. 産業構造

本広域管内の産業別の就業人口を図2.3.1、表2.3.1及び表2.3.2に示す。

本広域全体では、第1次産業が4.3%、第2次産業が27.1%、第3次産業が68.6%の構成となっており、長野県全体と同様の割合となっている。

町村別では、王滝村は第1次産業の割合が、南木曽町及び大桑村は第2次産業の割合が、木曽町は第3次産業の割合が、それぞれ高くなっている。



注) この令和3年度の集計結果は、結果を早期に公表することを目的として集計したものであるため、確定数として後日公表する確報集計結果とは必ずしも一致しない。

経済センサス、令和3年6月1日現在

図2.3.1 産業別就業人口構成（令和3年度）

表2.3.1 第2次産業の構成割合（令和3年度）

単位：%

第2次産業	長野県	広域全体	木曽町	上松町	南木曽町	木祖村	王滝村	大桑村
鉱業、採石業、砂利採取業	0.3	1.7	2.0	0.2	2.5	0.4	5.9	2.5
建設業	25.7	38.9	52.7	40.5	25.8	53.5	34.1	22.7
製造業	74.0	59.4	45.3	59.3	71.7	46.1	60.0	74.9
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

注) 端数処理のため、内訳の計が100.0とならないことがある。

表2.3.2 第3次産業の構成割合（令和3年度）

単位：%

第3次産業	長野県	広域全体	木曽町	上松町	南木曽町	木祖村	王滝村	大桑村
電気・ガス・熱供給・水道業	0.7	1.9	1.0	7.7	0.4	0.3	1.9	0.3
情報通信業	2.2	0.4	0.7	—	0.1	—	—	—
運輸業、郵便業	5.1	4.8	5.1	6.8	4.7	2.7	0.7	3.5
卸売業、小売業	29.0	23.4	22.4	27.2	22.3	26.5	12.2	27.5
金融業、保険業	2.9	1.2	1.6	1.3	0.9	—	—	0.5
不動産業、物品賃貸業	2.0	0.7	0.5	1.1	1.7	0.6	—	0.2
学術研究、専門・技術サービス業	13.4	19.5	18.1	16.5	27.3	15.8	43.9	12.8
宿泊業、飲食サービス業	13.7	14.8	14.1	16.4	15.4	17.8	9.5	15.4
生活関連サービス業、娯楽業	6.1	6.7	6.9	4.3	8.9	7.6	6.0	6.0
教育、学習支援業								
医療、福祉								
複合サービス事業	2.6	5.2	4.8	3.6	6.4	5.3	5.3	7.9
サービス業	18.0	14.0	16.6	10.1	5.6	14.4	9.5	19.9
公務	4.2	7.4	8.2	5.1	6.2	8.9	11.0	5.9
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

注) 端数処理のため、内訳の計が100.0とならないことがある。

2. 農業・林業

本広域管内の農家数の推移を図 2.3.2 に、林家数の推移を図 2.3.3 に示す。

農家数、林家数ともに減少の傾向にある。

農業では、「御嶽はくさい」を中心にスイートコーン、さやいんげん等の野菜と「木曽牛」が主要な品目であるが、農業従事者の高齢化や担い手の不足による野生鳥獣被害の増加により、生産活動の低下、農地の遊休化が進んでいる。

林業では、森林資源が豊かで「木曽ヒノキ」の産地として有名であるが、輸入木材との競争による木材価格の低迷などにより、林業は不振が続いている。

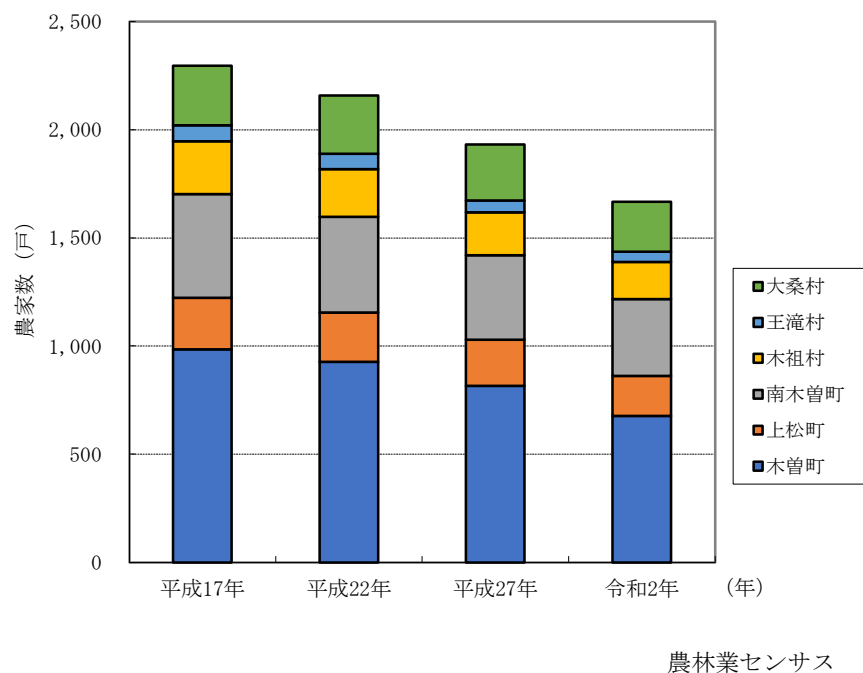


図 2.3.2 農家数の推移

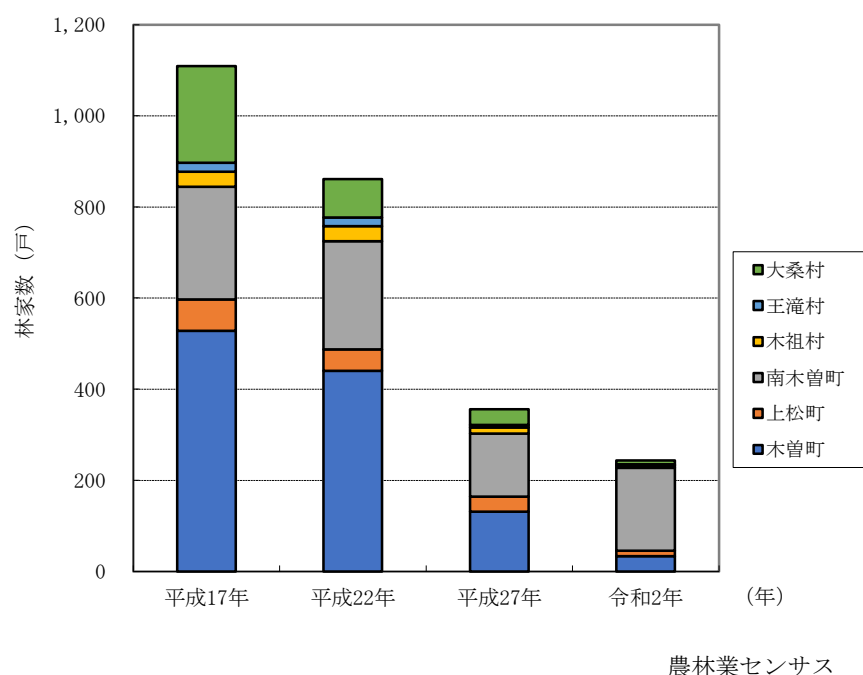
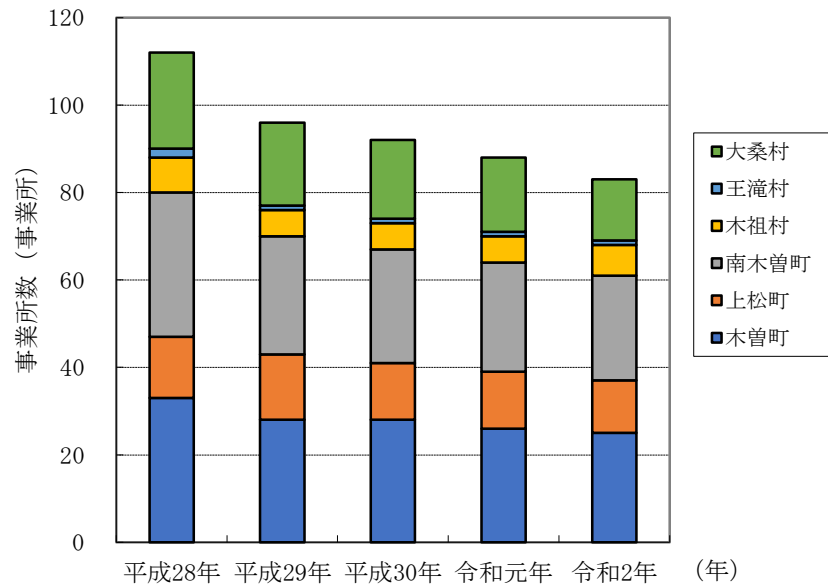


図 2.3.3 林家数の推移

3. 工業

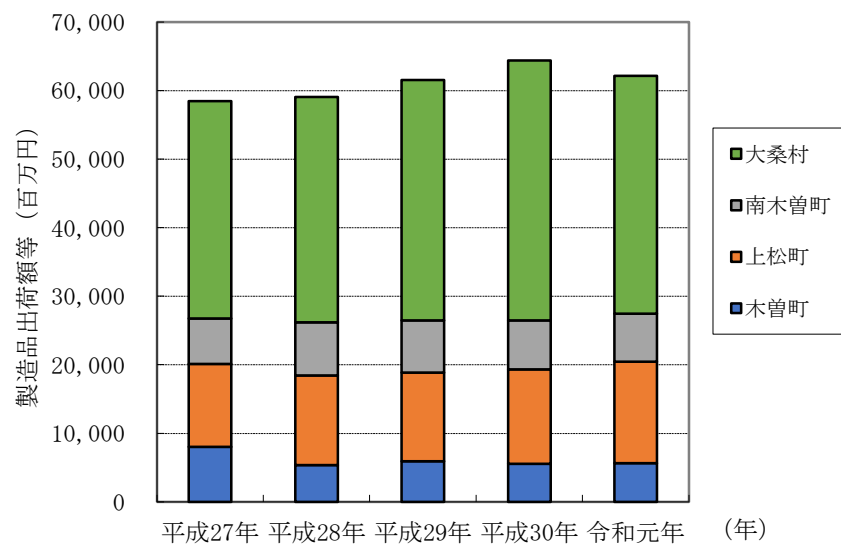
本広域管内の事業所数の推移を図 2.3.4 に、製造品出荷額等の推移を図 2.3.5 に示す。

事業所数は平成 28 年以降減少傾向にあるものの、上松町と大桑村の製造品出荷額等が増加しており、全体でも令和元年度に減少に転じたものの増加傾向にある。



工業統計調査

図 2.3.4 事業所数の推移



注) 木祖村及び王滝村の値については、秘匿とされ公表されていない。

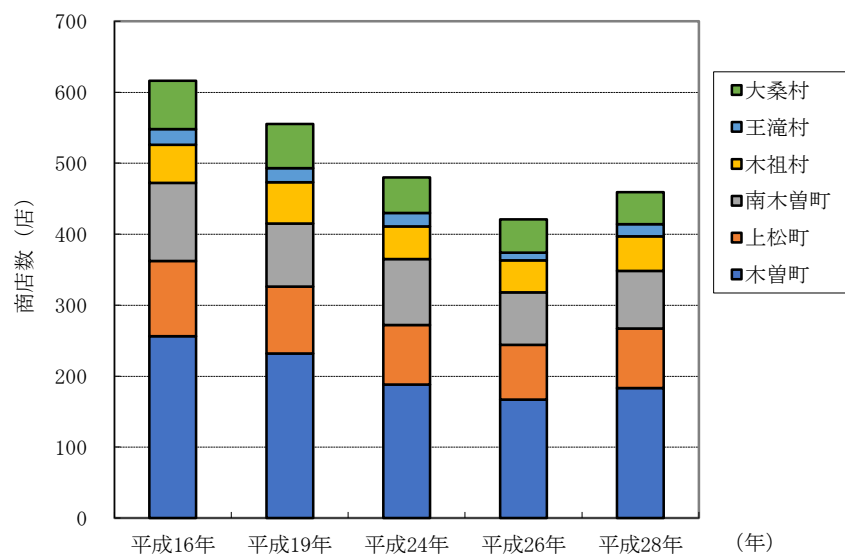
工業統計調査

図 2.3.5 製造品出荷額等の推移

4. 商業

本広域管内の商店数の推移を図 2.3.6 に、年間商品販売額の推移を図 2.3.7 に示す。

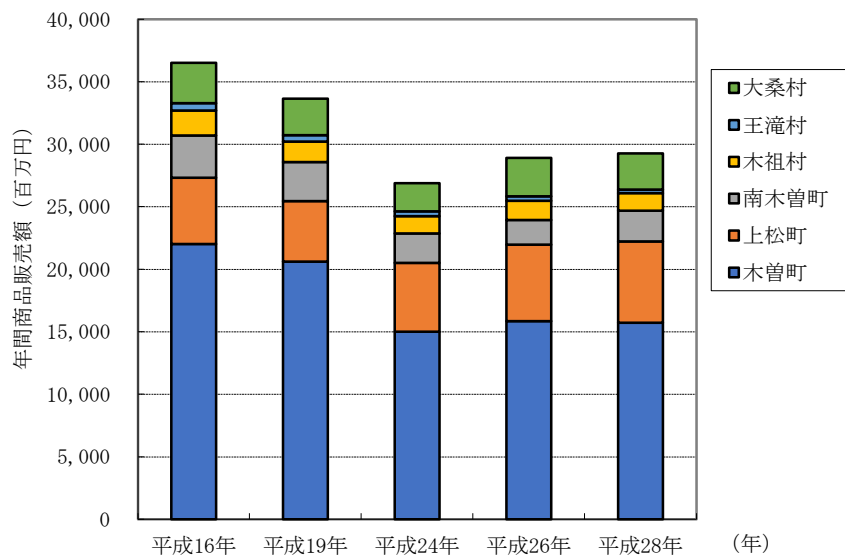
商店数は減少傾向にあったが、平成 28 年に増加に転じている。年間商品販売額も減少傾向にあったが、平成 24 年以降は増加に転じている。



商業統計調査（平成 16 年、平成 19 年、平成 26 年）

経済センサス（平成 24 年、平成 28 年）

図 2.3.6 商店数の推移



商業統計調査（平成 16 年、平成 19 年、平成 26 年）

経済センサス（平成 24 年、平成 28 年）

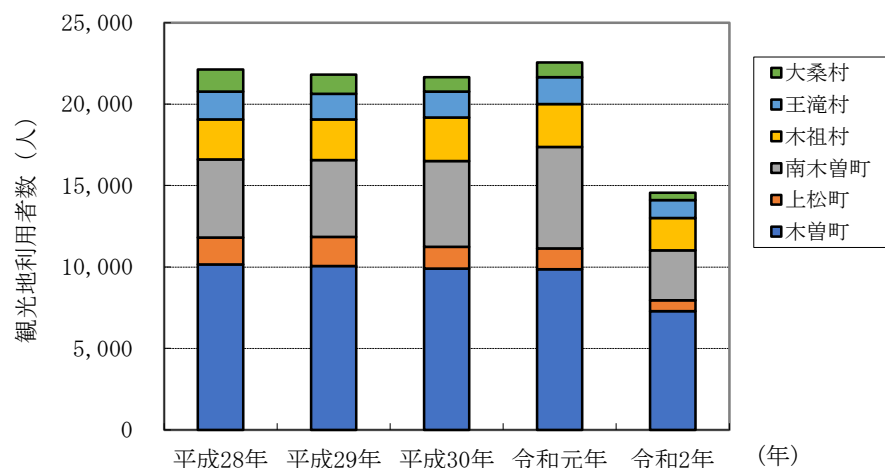
図 2.3.7 年間商品販売額の推移

5. 観光

本広域管内の観光地利用者数の推移を図 2.3.8 に、スキー場利用者数の推移を図 2.3.9 に示す。

本広域は自然環境や歴史・文化遺産などに恵まれており、多くの観光地を有する観光・リゾート地域である。観光地利用者数は 220 万人程度で推移していたが、令和 2 年は、新型コロナウイルス感染症の影響により外出を控える人が増えたため、大幅な減少となっている。

一方、スキー場利用者数は新型コロナウイルス感染症の影響は限定的で横ばいで推移している。



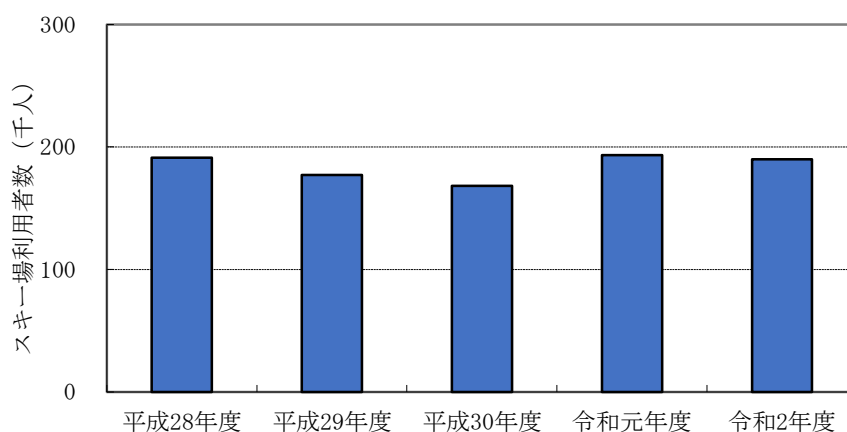
長野県 観光地利用者統計

図 2.3.8 観光地利用者数の推移

表 2.3.3 木曽広域管内の主要な観光地

	観光地（統計が行われたもの）
木曽町	木曽駒高原、木曽福島、徳音寺院、開田高原、御嶽山、御嶽の里
上松町	寝覚の床、中央アルプス木曽駒ヶ岳、赤沢自然休養林
南木曽町	田立の滝、妻籠宿、富貴畑高原温泉郷、柿其溪谷、南木曽山麓、南木曽温泉郷
木祖村	やぶはら高原、鳥居峠、奥木曽湖
王滝村	御岳山、御岳高原、王滝川溪谷
大桑村	定勝寺、阿寺溪谷、中央アルプス空木岳・南駒ヶ岳・越百山、のぞきど高原

長野県 観光地利用者統計



長野県 観光地利用者統計

図 2.3.9 スキー場利用者数の推移

第3章 関係法令、計画

第1節 関係法令

1. 環境・廃棄物・リサイクル関連の法体系

環境・廃棄物・リサイクル関連の法体系は、環境の保全についての基本理念を規定している環境基本法（平成5年11月19日 法律第91号）を頂点として構成されている。大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会のあり方や国民のライフスタイルを見直し、社会における物質循環を確保することにより、天然資源の消費が抑制され、環境への負荷の低減が図られた「循環型社会」を目指す循環型社会形成推進基本法（平成12年6月2日 法律第110号）は、循環型社会の形成についての基本的枠組を定める法律として制定された。循環型社会形成推進基本法では、製品等が廃棄物となることを抑制し、発生した廃棄物は「循環資源」として適正な循環的利用（再使用、再生利用、熱回収）を図り、循環的な利用が行われないものは適正に処分する方向性を定めており、環境・廃棄物・リサイクル関連の中核となる法律である。

廃棄物の適正処理については、廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律、昭和45年12月25日 法律第137号）が、リサイクルの推進については資源有効利用促進法（資源の有効な利用の促進に関する法律、平成3年4月26日 法律第48号）がそれぞれ定めている。また、個別物品のリサイクルに関する法律や、グリーン購入を推進する個別法が定められている。

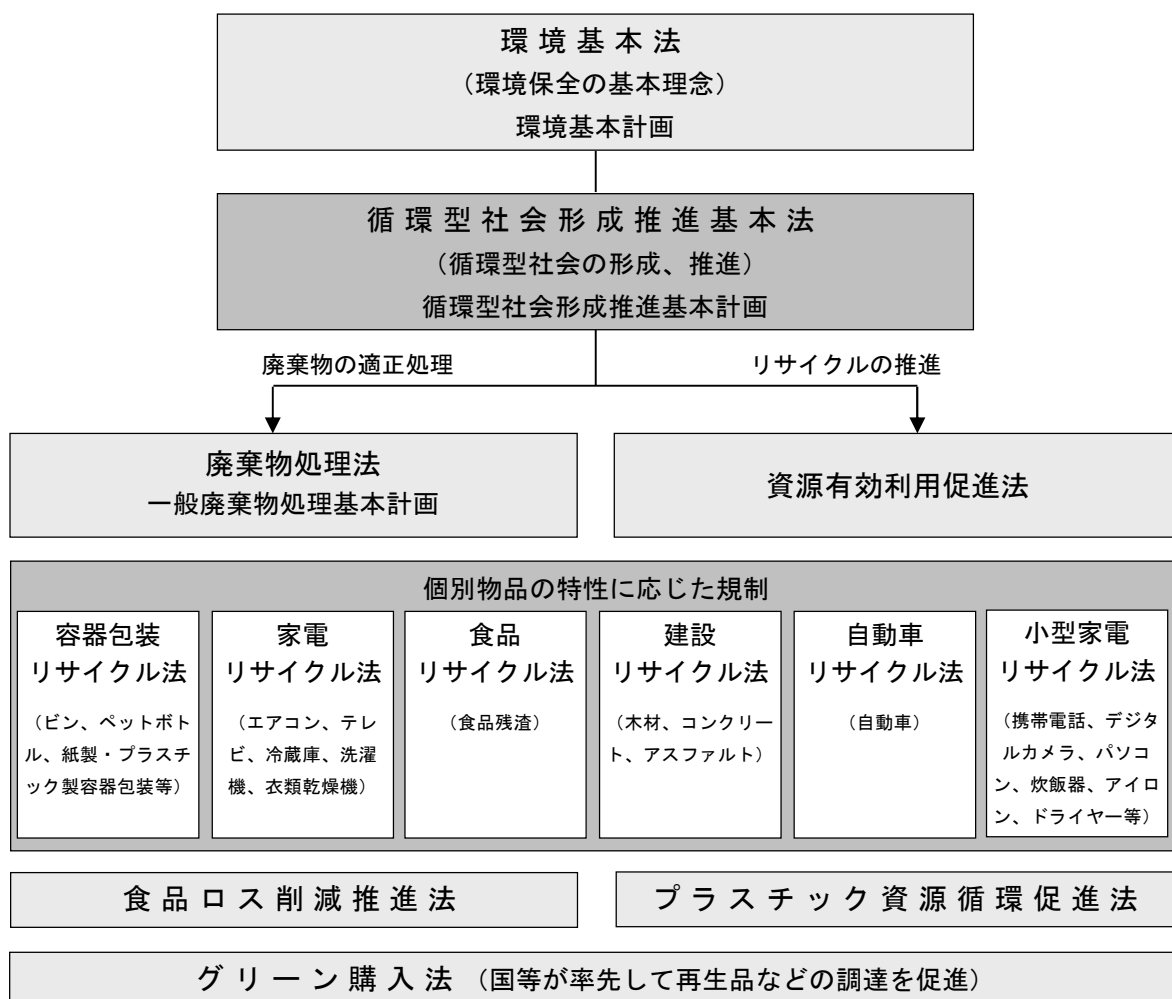


図 3.1.1 環境・廃棄物・リサイクル関連の法体系

2. リサイクルに関する法

1) 資源有効利用促進法

■「資源の有効な利用の促進に関する法律」 (平成3年4月26日 法律第48号)

循環型社会を形成していくために必要な3R（リデュース・リユース・リサイクル）の取組みを総合的に推進するための法律である。事業者による製品の回収・リサイクルの実施などリサイクル対策を強化するとともに、製品の省資源化・長寿命化等による廃棄物の発生抑制（リデュース）や、回収した製品からの部品等の再使用（リユース）、リサイクルを促進することにより、循環型経済システムの構築を目指している。木材や紙類、金属、原油、ガス、それらを原料とする製品など10業種・69品目を指定し、製品の製造段階における3R対策、設計段階における3Rの配慮、分別回収のための識別表示、事業者による自主回収・リサイクルシステムの構築などを規定している。

2) 容器包装リサイクル法

■「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」

(平成7年6月16日 法律第112号)

容器包装廃棄物のリサイクルの促進等により、廃棄物の減量化と資源の有効利用を図るための法律である。容器包装廃棄物の処理を、消費者は分別して排出し、市町村が分別収集し、事業者（容器の製造事業者・容器包装を用いて中身の商品を販売する事業者）は再商品化（リサイクル）するという、3者の役割を定め、廃棄物の削減に取り組むことを義務づけている。

表 3.1.1 容器包装リサイクル法の概要

対象品目		分別排出	分別収集	再商品化
ガラスびん	無色、茶色、その他	消費者	市町村	事業者
ペットボトル	食料品（飲料用等）			
紙製容器包装	ダンボール、紙パック以外			
プラスチック製容器包装				
アルミ缶、スチール缶、紙パック、ダンボール		円滑なりサイクルが進んでいるため、再商品化義務の対象とはしない		

3) 家電リサイクル法

■「特定家庭用機器再商品化法」 (平成10年6月5日 法律第97号)

家庭で不要となったテレビ、エアコン、洗濯機、冷蔵庫について、家電メーカー等には回収とリサイクルを、消費者にはその費用負担を義務付けた法律である。排出者が廃家電を小売業者に引き渡してリサイクル費用等を支払い、小売業者が引き取って製造業者へ引き渡し、製造業者がリサイクルする制度となっている。

表 3.1.2 家電リサイクル法の概要

対象品目	排出・費用負担	収集運搬	回収・再資源化
洗濯機・衣類乾燥機	消費者	小売業者	製造業者 輸入業者 指定法人
冷蔵庫・冷凍庫			
エアコン			
テレビ（ブラウン管式、液晶・プラズマ式）			

4) 食品リサイクル法

■「食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律」

(平成 12 年 6 月 7 日 法律第 116 号)

食べ残しや売れ残りの食品や製造・加工・調理の過程で生じたくずなどの食品廃棄物について、発生抑制や減量化を進めるとともに、肥料や飼料への再生利用の促進を図るための法律である。食品関連事業者に対して、再生利用の目標設定や再生利用の実施、国への報告を定めている。

表 3.1.3 食品リサイクル法の概要

対象品目	資源化義務の対象
食品廃棄物（生ごみ）	発生量が 100 トン以上の食品関連事業者

5) 建設リサイクル法

■「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」

(平成 12 年 5 月 31 日 法律第 104 号)

特定の建設資材について、分別解体や再資源化を促進するための法律である。一定規模以上の解体工事又は新築工事について、業者に分別解体と再資源化等を義務付けている。

表 3.1.4 建設リサイクル法の概要

対象品目	資源化義務の対象
コンクリート	建設業者、解体業者 (一定規模以上の工事について)
コンクリート及び鉄からなる建設資材	
木材	
アスファルト	

6) 自動車リサイクル法

■「使用済自動車の再資源化等に関する法律」

(平成 14 年 7 月 12 日 法律第 87 号)

自動車製造業者等を中心とした関係者に適切な役割分担を義務付け、使用済自動車のリサイクル・適正処理を図るための法律である。自動車製造業者・輸入業者に対して、使用済みの自動車から生じるシュレッダーダスト等を引き取ってリサイクルし、フロン類、エアバッグ類への対応を義務付けている。リサイクル等に必要な費用はリサイクル料金等として自動車の所有者が原則新車販売時に負担する制度となっている。

表 3.1.5 自動車リサイクル法の概要

対象品目	排出・費用負担	回収・再資源化
全ての車種の四輪自動車	消費者	メーカー・輸入業者

3. その他関連法

1) 食品ロス削減推進法

■「食品ロスの削減の推進に関する法律」 (令和元年5月31日 法律第19号)

この法律は、食品ロスの削減に関し、国、地方公共団体等の責務等を明らかにするとともに、基本方針の策定その他食品ロスの削減に関する施策の基本となる事項を定めること等により、食品ロスの削減を総合的に推進することを目的としている。

この法律では、都道府県及び市町村に対し、基本方針を踏まえ、食品ロス削減推進計画を定めるよう努めなければならないとしている。

2) プラスチック資源循環法

■「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」

(令和3年6月11日 法律第60号)

この法律は、国内外におけるプラスチック使用製品の廃棄物をめぐる環境の変化に対応して、プラスチックに係る資源循環の促進等を図るため、プラスチック使用製品の使用の合理化、プラスチック使用製品の廃棄物の市町村による再商品化並びに事業者による自主回収及び再資源化を促進するための制度の創設等の措置を講ずることにより、生活環境の保全及び国民経済の健全な発展に寄与することを目的としている。

この法律では、地方公共団体の責務として以下のことを求めている。

- ・市町村は、その区域内におけるプラスチック使用製品廃棄物の分別収集及び分別収集物の再商品化に必要な措置を講ずるよう努めなければならない
- ・都道府県及び市町村は、国の施策に準じて、プラスチックに係る資源循環の促進等に必要な措置を講ずるよう努めなければならない

SDGs について

平成27年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals) は、令和12年(2030年)までに持続可能でよりよい世界を目指すための国際目標で、17のゴール・169のターゲットから構成されています。

このうち、本計画との関連性が高い分野は次の4つの分野です。



包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する



持続可能な消費生産形態を確保する



気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる



持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する

第2節 関連計画

1. 関連する計画等

環境・廃棄物・リサイクル関連では、循環型社会形成推進基本法、廃棄物処理法などに基づき各種の計画等が策定されている。

表 3.2.1 関連する計画等の策定状況

年 月	計画主体	関連する計画等
平成 28 年 1 月	国	廃棄物処理法の基本方針の変更
平成 30 年 3 月	国	災害廃棄物対策指針の改定
平成 30 年 3 月	木曽広域連合	第 4 次木曽地域振興構想
平成 30 年 3 月	木曽広域連合	第 5 次木曽広域連合広域計画（令和 4 年 5 月改定）
平成 30 年 6 月	国	第四次循環型社会形成推進基本計画
平成 30 年 6 月	国	廃棄物処理施設整備計画
令和 3 年 4 月	長野県	長野県廃棄物処理計画（第 5 期）
令和 4 年 3 月	長野県	長野県災害廃棄物処理計画の改訂

2. 国の計画

1) 廃棄物処理法の基本方針

「廃棄物の減量その他の適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」

（平成 28 年 1 月 21 日 環境省告示第 7 号）

廃棄物処理法の規定に基づき定められた基本方針であり、平成 22 年 12 月に見直しされた方針を改正したものである。目標年次を令和 2 年度（2020 年度）としている。

なお、基本方針の改定については、大幅な変更の必要がないことから令和 2 年度に改定は行われず、内容に大幅な変更が必要となった場合に行われる予定となっている。

表 3.2.2 「廃棄物処理法の基本方針」の目標値

項 目	目 標 値
排出量	約 12%削減（平成 24 年度比）
再生利用率	約 21%（平成 24 年度）から 約 27%に増加させる
最終処分量	約 14%削減（平成 24 年度比）
1 人 1 日当たりの家庭系ごみ排出量	500g

2) 第4次循環型社会形成推進基本計画

循環型社会形成推進基本法の規定に基づいて平成30年6月に定められたものであり、目標年次を令和7年度（2025年度）としている。

表 3.2.3 第4次循環型社会形成推進基本計画の目標値

項 目	目 標 値
1人1日当たりのごみ排出量 ^{注1)}	約850g/人・日
1人1日当たりの家庭からのごみ排出量 ^{注2)}	約440g/人・日
一般廃棄物の出口側の循環利用率 ^{注3)}	約28%

注1) 計画収集量、直接搬入量、集団回収量を加えた一般廃棄物の排出量を1人1日あたり換算。

注2) 1人1日当たりごみ排出量から、事業系ごみ、集団回収量、資源ごみを除いた値。

注3) [直接資源化量+中間処理後再生利用量+集団回収量]を[ごみの総処理量+集団回収量]で除した値で、リサイクル率（資源化率）の計算方法と同じ。

3) 廃棄物処理施設整備計画

第四次循環型社会形成推進基本計画や廃棄物処理法の基本方針に則して平成30年6月19日に閣議決定されたものであり、目標年次を令和4年度（2022年度）としている。

表 3.2.4 廃棄物処理施設整備計画の目標値

項 目	目 標 値
ごみのリサイクル率 ^{注1)}	約27%に増加

注1) 総排出量に対するリサイクル量（再生利用量）の割合。

3. 長野県の計画

1) 長野県廃棄物処理計画（第5期）

長野県廃棄物処理計画（第5期）は、しあわせ信州創造プラン2.0（長野県総合5か年計画）及び長野県環境基本計画の上位計画であり、長野県食品ロス削減推進計画及び長野県ごみ処理広域化・集約化計画を包含した内容となっている。

令和3年4月に策定され、計画期間は令和3年度から令和7年度までの5年間である。

表 3.2.5 長野県廃棄物処理計画の目標値

項 目	目 標 値
総排出量	583 千 t
1人1日当たりのごみ排出量	790g
うち、家庭系ごみ	406g
リサイクル率	20.0%
最終処分量	47 千 t

4. 木曽広域連合の上位計画

1) 第4次木曽地域振興構想

木曽地域振興構想を平成30年3月に改訂したものであり、構想の期間は平成30年度(2018年度)から令和9年度(2027年度)である。

表 3.2.6 第4次木曽地域振興構想の将来像と施策

将来像	施 策
自然・人・地域がつながる ふるさとづくり ～活力ある木曽の山里暮らし～	・木曽の豊かな自然を通じて地域がつながる ・安全安心の構築で木曽地域の人々がつながる ・木曽地域独自の伝統的な産業や観光がつながる ・人づくりにより木曽地域の文化と子どもたちがつながる + 情報発信の強化

2) 第5次木曽広域連合広域計画

平成30年3月に策定したものであり、目標年次を令和4年度(2022年度)としている。

表 3.2.7 第5次木曽広域連合広域計画の施策の概要

項 目	方 針	施 策
ごみ処理施設の設置及び管理運営に関すること	・新ごみ処理施設の適切な施設維持を図るほか、平成30年度に旧南部クリーンセンターの施設解体を実施し、平成29年度まで稼働した旧木曽クリーンセンター施設の解体撤去も行う必要がある。 ・安定型最終処分場については、環境に配慮した適切な管理運営を行う。	①新ごみ処理施設の適切な管理運営 ②み減量化の推進 ③閉鎖施設の解体撤去の実施
循環型地域づくりの推進に関すること	・新ごみ処理施設の建設による1日の処理が24t(目標処理量は20t/日)となったことにより、一層のリサイクルの推進が必要となり、リデュース、リユースによる排出量そのものの削減についても研究、導入を進め更なるごみ減量化、資源循環推進を目指す。 ・現在取り組まれている施策に加え、更なる資源循環施策についても調査研究を進めるとともに、国が新たに指定する品目の資源分別についても積極的な導入を検討する。	1 リサイクルの推進 ①3Rの啓発 ②雑紙の資源分別指導等、現在の資源循環システムの改良・推進 ③事業所ごみのリサイクルへの誘導 2 循環型社会構築の推進 ①循環型地域づくり懇談会の運営 ②更なる資源循環システムの構築

注) 一般廃棄物(ごみ)に関連した部分を抜粋。

第4章 ごみ処理の現状と課題

第1節 ごみ処理体制

1. ごみの区分

構成町村の分別収集区分を表 4.1.1 に示す。平成 22 年 4 月より、本広域の構成 6 町村で分別収集区分を統一した。

表 4.1.1 廃棄物の区分

分別区分			備 考
資源物	プラスチック製容器包装		プラマークのあるもの
	リサイクル びん	無色（透明）	
		茶色	
		緑色	
		黒色	
		その他の色	
	生ごみ		
	紙類	ダンボール	
		新聞紙	
		紙製飲料パック	
		古紙・チラシ・雑紙 雑誌類・その他古紙	
	ペットボトル		
	発泡スチロール		
	乾電池		充電式電池・バッテリー類は電気店などのリサイクルボックスへ出す
	蛍光管		LED は不燃ガラスへ出す
	食用廃油		一部地域を除く
衣類		一部地域を除く	
小型家電			
可燃ごみ			
不燃ごみ	不燃ガラス類		
	金物類		スチール缶、アルミ缶を含む 中間処理後資源化
粗大ごみ			

2. 収集運搬

分別区分ごとの収集形態を表 4.1.2 に、収集頻度を表 4.1.3 に示す。

表 4.1.2 廃棄物の排出方法、収集場所

分別区分			排出方法	収集場所	備 考
資源物	プラスチック製容器包装		指定袋（黄色）	ごみステーション	
	リサイクル びん	無色（透明）	回収場所の設置容器	指定の回収場所	
		茶色			
		緑色			
		黒色			
		その他の色			
	生ごみ		指定袋（緑色）	ごみステーション	
	紙類	ダンボール	ひもなどで縛って 出す 小さな紙は紙袋に 入れて出す	指定の回収場所	
		新聞紙			
		紙製飲料パック			
		古紙・チラシ・雑紙 雑誌類・その他古紙			
	ペットボトル		回収ネット	指定の回収場所	
	発泡スチロール		回収ネット	指定の回収場所	
	乾電池		袋等にまとめる	ごみステーション	
	蛍光管		回収場所の設置容器	指定の回収場所	
	食用廃油		回収場所の設置容器	指定の回収場所	一部地域を除く
	衣類			そのまま	指定の回収場所
		ポリ袋に入れて出す	リサイクル ストックヤード		
小型家電		そのまま	リサイクル ストックヤード		
可燃ごみ			指定袋（赤色）	ごみステーション	証紙シールの 貼付も可
不燃ごみ	不燃ガラス類		指定袋（青色）	ごみステーション	
	金物類				
粗大ごみ（可燃）			直接搬入	焼却処理施設	
粗大ごみ（不燃）			直接搬入	不燃ごみ処理施設	

表 4.1.3 廃棄物の収集頻度

分別区分			収集頻度					
			木曽町	上松町	南木曽町	木祖村	王滝村	大桑村
資源物	プラスチック製容器包装		月 2 回	月 2 回	月 2 回	月 2 回	月 2 回	月 2 回
	リ サ イ ク ル び ん	無色（透明）	月 1 回	月 1 回	月 1 回	月 1 回	月 1 回	月 1 回
		茶色						
		緑色						
		黒色						
		その他の色						
	生ごみ		週 2 回	週 2 回	週 2 回	週 2 回	週 2 回	週 2 回
	紙 類	ダンボール	月 1 回	月 1 回	月 1 回	各地区の リサイクル 倉庫に持込	月 1 回	月 2 回
		新聞紙	月 1 回	月 1 回	月 1 回		月 1 回	集団回収の ため地区に より違う 月 2 回(雑 紙のみ)
		紙製飲料パック	月 1 回	月 1 回	月 1 回		月 1 回	
		古紙・チラシ・雑紙 雑誌類・その他古紙	月 1 回	月 1 回	月 1 回		月 1 回	
	ペットボトル		月 1 回	月 1 回	月 1 回	月 1 回	月 1 回	常設ステー ション持込
	発泡スチロール		月 1 回	月 1 回	月 1 回	月 1 回	月 1 回	
	乾電池		年 6 回	月 1 回	年 6 回	年 6 回	年 6 回	年 6 回
	蛍光管		月 1 回	月 1 回	月 1 回	月 1 回	月 1 回	常設ステー ション持込
食用廃油		広場持込	－	－	広場持込	広場持込	－	
衣類		広場持込	－	－	各地区の リサイクル 倉庫に持込	広場持込	年 5 回	
小型家電		リサイクル ストックヤ ード持込	リサイクル ストックヤ ード持込	リサイクル ストックヤ ード持込	リサイクル ストックヤ ード持込	リサイクル ストックヤ ード持込	リサイクル ストックヤ ード持込	
可燃ごみ			2 週に 3 回	2 週に 3 回	2 週に 3 回	2 週に 3 回	2 週に 3 回	2 週に 3 回
不燃ごみ	不燃ガラス類		年 6 回	月 1 回	年 6 回	年 6 回	年 6 回	年 6 回
	金物類		年 6 回	月 1 回	年 6 回	年 6 回	年 6 回	年 6 回

注1) 各町村の標準的な収集頻度。一部地域を除く。

注2) 広場：木曽クリーンセンターリサイクル広場。木曽町、木祖村及び王滝村の住民のみ利用可能。

注3) 常設ステーション：本広域または各町村では、常設型のステーションを設置している。一部のリサイクル品については、常時搬入可能。搬出は随時。

注4) リサイクルストックヤード：木曽クリーンセンターリサイクルストックヤード。全町村の住民が利用可能。

注5) 集団回収：PTA、自治会等による回収（各町村の補助、委託等によるもの）。

3. 中間処理及び最終処分

1) 処理・処分体制

分別区分ごとの処理・処分方法を表 4.1.4 に示す。

表 4.1.4 処理・処分方法

分別区分			処理方法	処分方法
資源物	プラスチック製容器包装		業者に委託し資源化	—
	リサイクル びん	無色（透明）		
		茶色		
		緑色		
		黒色		
		その他の色		
	生ごみ			
	紙類	ダンボール		
		新聞紙		
		紙製飲料パック		
		古紙・チラシ・雑紙 雑誌類・その他古紙		
	ペットボトル			
	発泡スチロール			
	乾電池			
	蛍光管			
食用廃油				
衣類				
小型家電				
可燃ごみ （可燃粗大ごみを含む）			焼却処理施設で焼却処理	焼却灰、不燃残渣を業者に委託し、中間処理後に埋立処分 焼却灰の一部は資源化
不燃ごみ	不燃ガラス類		不燃ごみ処理施設で破砕	可燃残渣はクリーンセンターで焼却処理
	金物類 （不燃粗大ごみを含む）		不燃ごみ処理施設で破砕、分別、圧縮 鉄、アルミ等の金属類は業者に委託し資源化	不燃残渣は木曽クリーンセンター最終処分場で埋立処分 一部は業者に委託し処分

2) 施設位置

処理施設、処分場の位置を図 4.1.1 に示す。

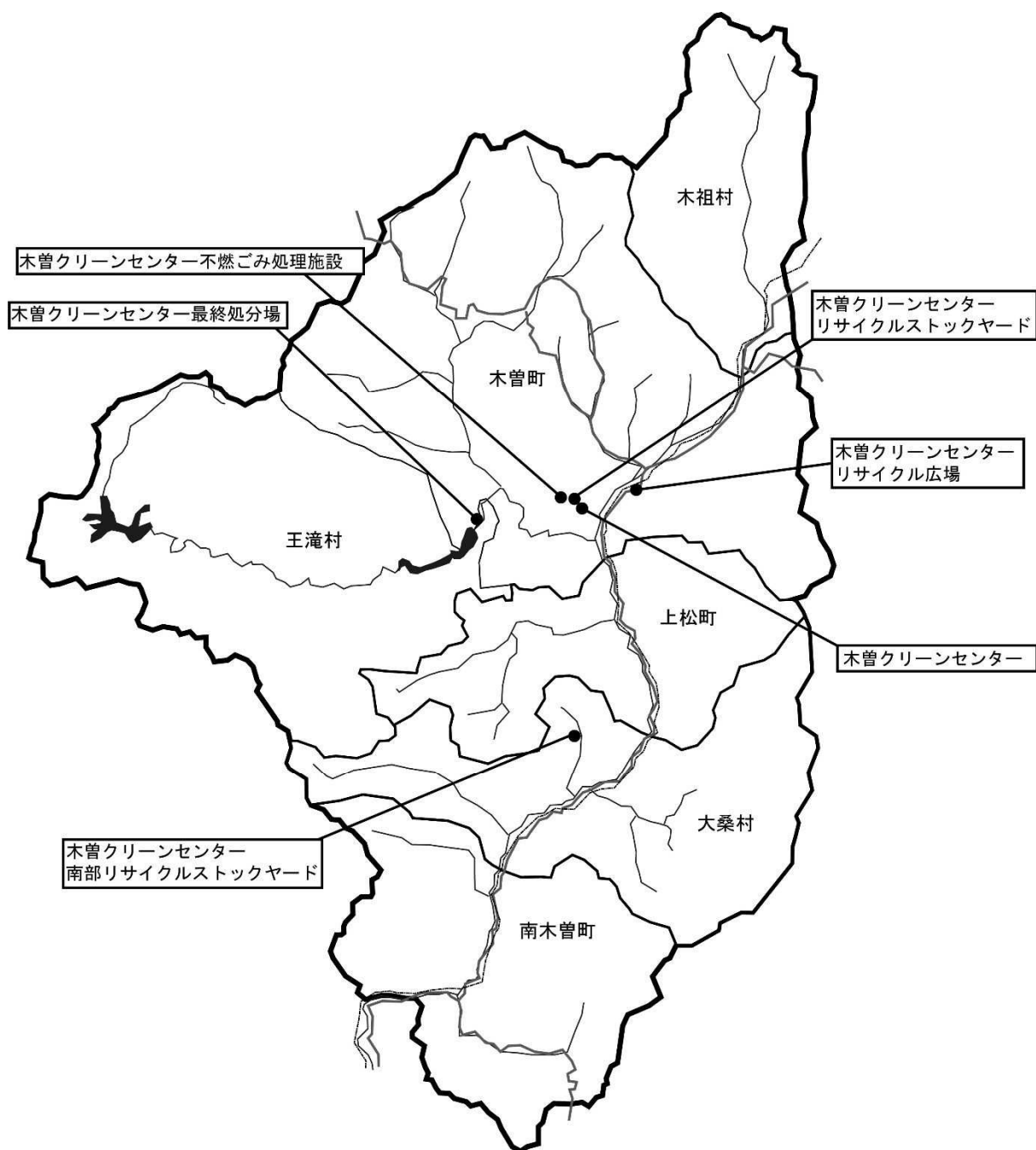


図 4.1.1 処理施設、処分場の位置

3) 焼却処理施設

焼却処理施設の概要を表 4.1.5 に示す。

表 4.1.5 焼却処理施設の概要

項 目		概 要
名 称		木曽クリーンセンター
所 在 地		長野県木曽郡木曽町福島7709
処 理 能 力		24t/日 (12t/12h×2炉)
処 理 町 村		木曽町、上松町、南木曽町、木祖村、王滝村、大桑村
敷 地 面 積		約8,000m ²
建設年度	着 工	平成28年2月
	竣 工	平成30年3月
炉 形 式		機械化バッチ式ストーカ炉
受 入 供 給 設 備		ピットアンドクレーン方式
燃 焼 設 備		間欠燃焼式ストーカ炉
燃 焼 ガ ス 冷 却 設 備		水噴射冷却方式
排 ガ ス 処 理 設 備		乾式有害ガス除去装置+無触媒脱硝装置+ろ過式集じん方式
余 熱 利 用 設 備		場内給湯、場内冷暖房、ロードヒーティング
通 風 設 備		平衡通風方式、内筒鋼板製建屋一体型煙突 (H=40m)
飛 灰 処 理 設 備		薬剤処理方式
給 水 設 備		生活・プラント用：上水・井水
排 水 処 理 設 備		プラント排水（洗車排水含む）：処理後再利用 生活排水：処理後再利用
電 気 ・ 計 装 設 備		高圧受電設備（6.6kV）、中央制御集中管理、無停電電源装置 非常用発電機、モニターカメラなど

4) リサイクル施設

リサイクル施設の概要を表4.1.6～表4.1.9に示す。

表4.1.6 不燃ごみ処理施設の概要

項 目	概 要
名 称	木曽クリーンセンター 不燃ごみ処理施設
所 在 地	長野県木曽郡木曽町福島7730-1
処 理 能 力	15t/5h
処 理 町 村	木曽町、上松町、南木曽町、木祖村、王滝村、大桑村
敷 地 面 積	2,691.33m ²
建 築 面 積	1,008.67m ²
	工場棟
	868.91m ²
	車庫棟
	91.76m ²
	倉庫棟
	48.00m ²
建設年度	着 工
	平成4年6月
	竣 工
	平成5年3月
	施設稼動
	平成5年4月
受 入 供 給 施 設	計量機/ロードセル式(最大秤量20t、最小目盛10kg) 受入ホッパー/17m ³ 供給コンベア/エプロンコンベア
破 碎 設 備	粗大ごみ/上部ホッパー付2軸剪断式破碎機 不燃ごみ/衝撃剪断併用式破碎機
排 出 設 備	排出コンベア/振動コンベア 破碎物搬送コンベア/ベルトコンベア
選 別 設 備	鉄類、アルミ、不燃物、可燃物の4種選別 磁 選 機/電磁式クロスベルト 粒 度 選 別 機/トロンメル 選別用送風機/ターボファン アルミ選別機/ベルト併用マグネットプーリー式
貯 留 排 出 設 備	不燃物、可燃物、アルミ、磁性物の各貯留ホッパー
再 生 設 備	金属(磁性物、アルミ)プレス/油圧駆動2方締式
集 塵 設 備	サイクロン、バグフィルタ
排 水 処 理	木曽クリーンセンターまで配管により導水し、クローズドシステムで処理

表4.1.7 木曽クリーンセンターリサイクル広場の概要

項 目	概 要
名 称	木曽クリーンセンター リサイクル広場
所 在 地	長野県木曽郡木曽町福島1307-1
利 用 町 村	木曽町、木祖村、王滝村
保 管 対 象 物	紙類、ガラス類、ペットボトル、プラスチック、乾電池、 蛍光管、食用廃油、衣類
屋 内 面 積	288m ²
屋 外 面 積	180m ²

表 4.1.8 木曽クリーンセンター南部リサイクルストックヤードの概要

項	目	概	要
名	称	木曽クリーンセンター 南部リサイクルストックヤード	
所	在 地	長野県木曽郡大桑村大字殿下ノ沢727-132	
利	用 町 村	上松町、南木曽町、大桑村	
保	管 対 象 物	紙類、ガラス類、ペットボトル、プラスチック、その他	
屋	内 面 積	199m ²	
屋	外 面 積	2,755m ²	

表 4.1.9 木曽クリーンセンターリサイクルストックヤードの概要

項	目	概	要
名	称	木曽クリーンセンター リサイクルストックヤード	
所	在 地	長野県木曽郡木曽福島7720番地	
利	用 町 村	木曽町、上松町、南木曽町、木祖村、王滝村、大桑村	
保	管 対 象 物	紙類、衣類、乾電池、蛍光灯、小型家電	
屋	内 面 積	約130m ²	

5) 最終処分

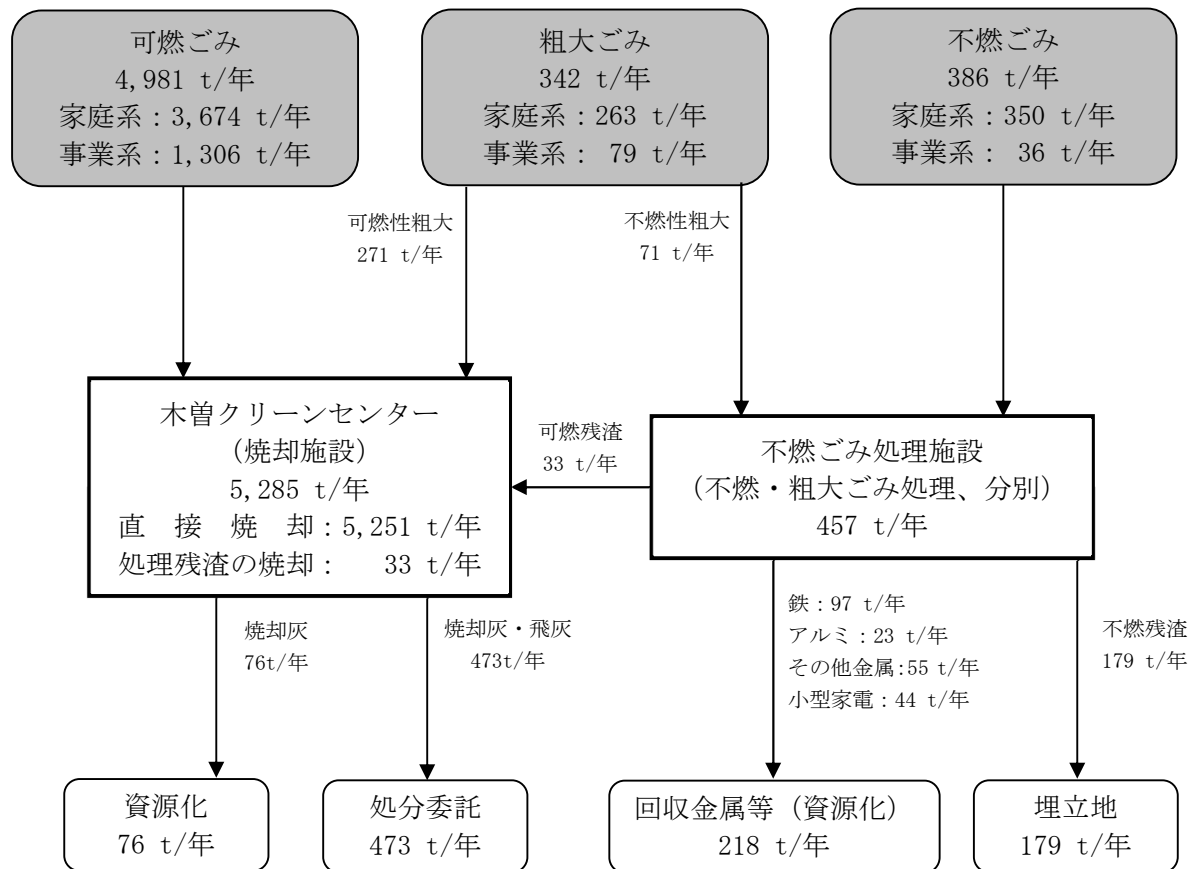
最終処分場の概要を表 4.1.10 に示す。

表 4.1.10 最終処分場の概要

項	目	概	要
名	称	木曽クリーンセンター最終処分場	
所	在 地	長野県木曽郡王滝村	
埋	立 対 象 物	安定品目（ガラス、陶器類）	
全	体 容 量	16,000m ³	

4. ごみ処理フロー

令和3年度のごみ処理のフローを図4.1.2に示す。



注）四捨五入しているため、各項目の内訳とその合計とは一致しないことがある。

図4.1.2 木曽クリーンセンターの処理フロー（令和3年度）

第2節 ごみ処理の現状

1. ごみ排出量

本広域のごみの排出量の推移を表 4.2.1 及び図 4.2.1 に示す。また、ごみ排出原単位及び広域管内の人口を図 4.2.2 に示す。

ごみ排出原単位とは、住民 1 人が 1 日に平均的に排出するごみ量であり、次の式で表される。

ごみ排出原単位 (g/人・日)

$$= \text{年間のごみ総排出量 (t/年)} \div \text{人口 (人)} \div 365 \text{ (日)} \times 1,000,000$$

本広域のごみ排出量は、年変動はあるものの減少傾向にある。これは人口減少による影響に加え、令和 2 年度及び令和 3 年度については、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛やテレワークの普及が原因と考えられる。

ごみ排出原単位は、横ばいで推移していたが、令和 2 年度及び令和 3 年度については減少した。前述の新型コロナウイルス感染症の影響によるものと考えられる。

表 4.2.1 ごみ排出量の推移

区分	年度	平成	平成	平成	令和	令和	令和
	単位	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度	3 年度
人口	人	28,611	27,989	27,406	26,720	26,078	25,590
原単位 (総ごみ)	g/人・日	893	885	883	890	859	854
ごみ総排出量	t/年	9,329	9,038	8,836	8,701	8,175	7,980
可燃ごみ量	t/年	5,549	5,420	5,354	5,392	5,051	4,981
不燃ごみ量	t/年	405	394	435	467	494	386
粗大ごみ量	t/年	270	229	237	251	347	342
資源量	t/年	2,795	2,707	2,532	2,343	2,129	2,106
集団回収量	t/年	309	288	278	248	154	165
リサイクル率	%	35.6	35.2	34.9	32.7	32.4	32.3

注) ごみ総排出量、可燃ごみ量、不燃ごみ量、粗大ごみ量、資源量及び集団回収量はいずれも、構成町村の合計を四捨五入しているため、ごみ総排出量と可燃ごみ量、不燃ごみ量、粗大ごみ量、資源量及び集団回収量の合計とは一致しない。

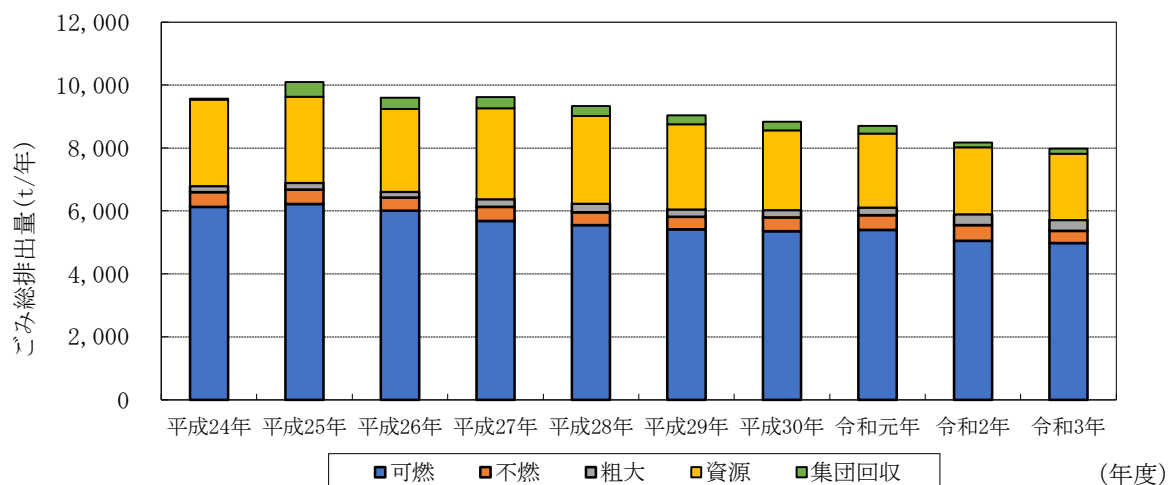


図 4.2.1 ごみ排出量の推移

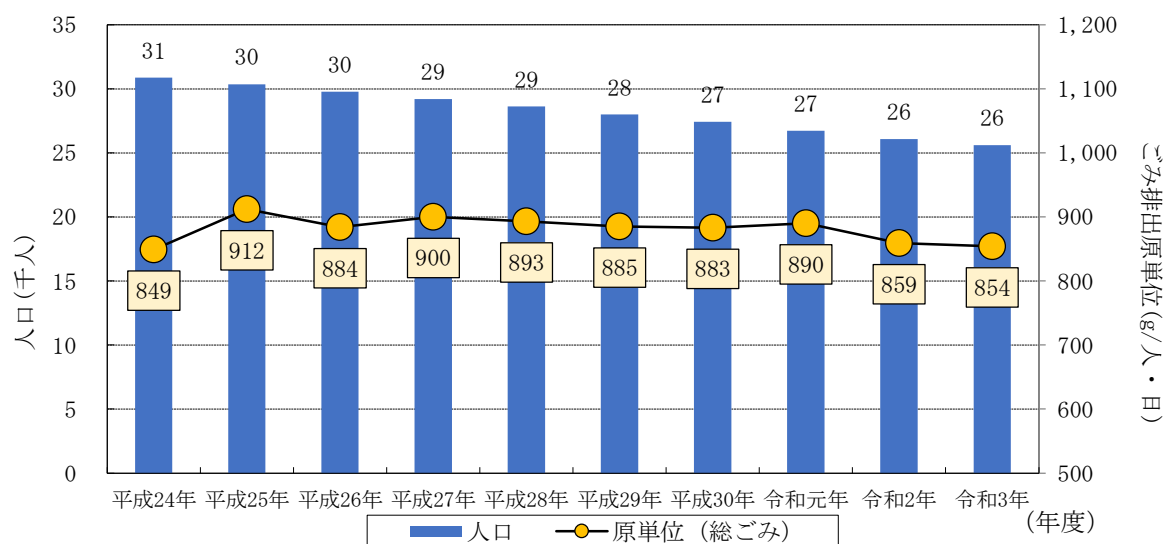


図 4.2.2 人口、ごみ排出原単位の推移

2. ごみ質

木曽クリーンセンターの可燃ごみの組成を表4.2.2及び図4.2.3に示す。なお、平成29年度については、木曽クリーンセンターの竣工前であるため、旧木曽クリーンセンターの可燃ごみの組成を掲載している。

可燃ごみの組成は年度によって割合は異なるものの、紙類が概ね4割以上を占め、次いでビニール類、布類、ちゅう芥類が続いている。本広域では生ごみの資源化を実施しているため、ちゅう芥類の割合は6.6%（5年平均）と低い。

令和元年度以降、ビニール類の比率がやや高くなっている。

表4.2.2 木曽クリーンセンターの可燃ごみの組成

単位：％

	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	平均
紙類	45.4	45.7	39.2	42.6	42.8	43.1
布類	9.9	12.3	10.3	11.4	8.8	10.5
ビニール類	19.7	23.4	30.6	29.1	27.1	26.0
ゴム・皮革類	0.9	0.4	1.2	0.5	0.7	0.7
木・竹・ワラ類(植物類)	8.3	8.2	7.5	9.1	6.7	8.0
ちゅう芥類	11.1	4.8	4.7	3.5	8.7	6.6
金属類	1.9	2.6	1.7	1.5	1.9	1.9
ガラス類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
陶器・土・石類	0.6	0.2	2.4	0.6	0.4	0.8
その他	2.3	2.4	2.5	1.7	2.9	2.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

注1) 平成29年度については旧木曽クリーンセンターにおける組成調査の結果を掲載。

注2) 四捨五入しているため、内訳の計が100.0にならないことがある。

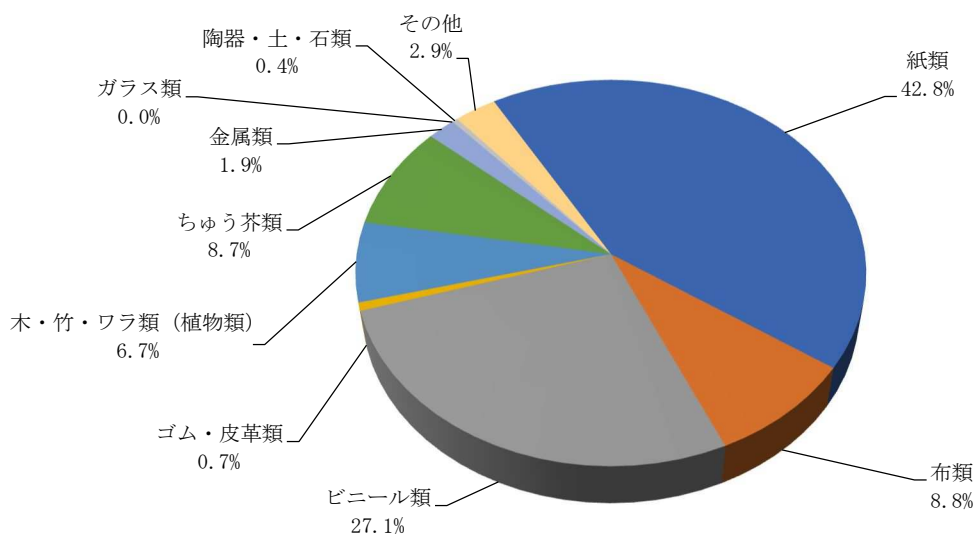


図4.2.3 可燃ごみの組成（令和3年度）

3. 排出抑制、資源化

資源化量とリサイクル率を図4.2.4に示す。

資源化量は、平成27年度まで増加傾向にあったが、平成28年以降減少傾向にある。リサイクル率は平成27年度に36.1%に達した後減少を続け、令和3年度は32.3%となっている。

生ごみの資源化量を図4.2.5に、食用廃油の資源化量を図4.2.6示す。

生ごみの資源化量は減少傾向にあったが、令和3年度は前年度から増加に転じている。

食用廃油は年度ごとのばらつきが大きい。令和3年度は前年度から大きな減少となっている。

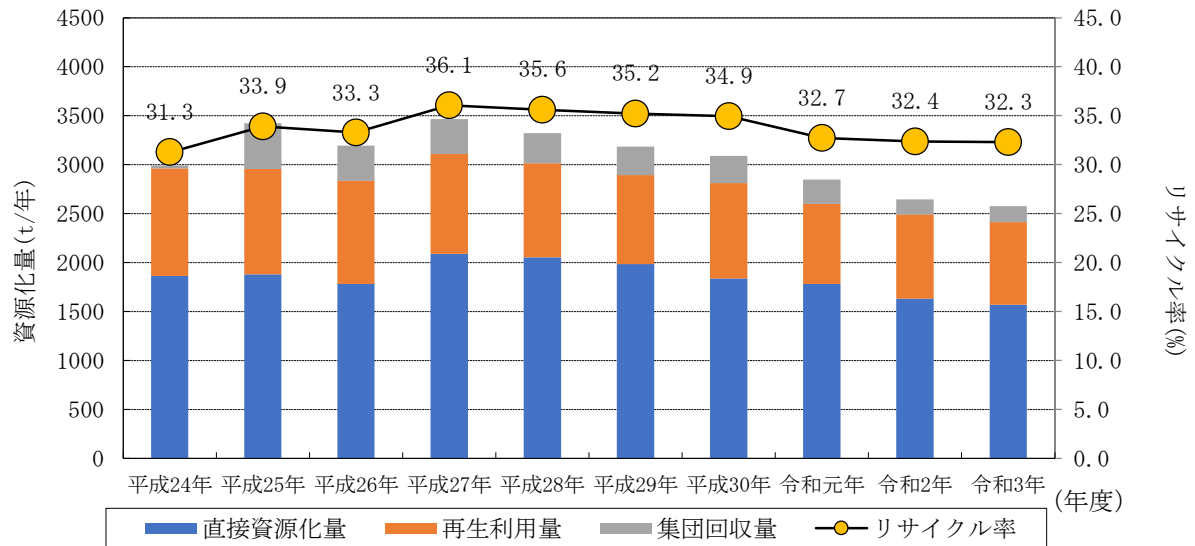


図4.2.4 資源化量、リサイクル率の推移

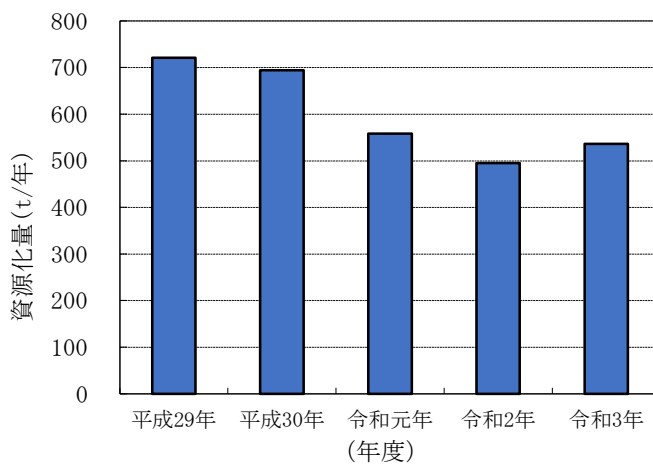


図4.2.5 生ごみの資源化量の推移

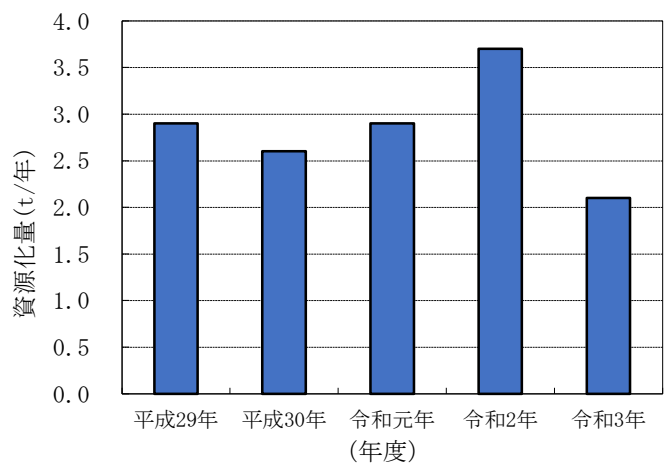


図4.2.6 食用廃油の資源化量の推移

第3節 ごみ処理の課題

1. 講じてきた施策と効果

本広域では、循環型社会の形成に向けて、廃棄物の発生抑制（リデュース）や再生利用（リサイクル）を進めるための施策を講じてきた。近年講じた主要な施策を表4.3.1に示す。

表 4.3.1 主要な施策の整理

年度	施策	目的・効果
平成 15 年度	循環型地域づくり推進懇談会の設置、運営	ごみ処理の効率化、広域化 可燃ごみの減量化、リサイクルの推進
	リサイクル広場の設置、運用	リサイクルの推進 回収及び普及啓発の拠点整備
平成 17 年度	南部地区町村での生ごみ堆肥化事業開始	可燃ごみの減量化、リサイクルの推進
	事業系ごみ排出手数料改定	可燃ごみの減量化、リサイクルの推進
平成 18 年度	北部地区町村での生ごみ堆肥化事業開始	可燃ごみの減量化、リサイクルの推進
	南部クリーンセンターリサイクルストックヤード ^{注)} の設置	南部クリーンセンター跡地の有効利用 リサイクル拠点の整備
平成 21 年度	南部クリーンセンターの廃止、北部クリーンセンターへの統合	ごみ処理の広域化、効率化
平成 22 年度	広域管内の分別品目の統一、分別手引き冊子の配布	ごみ処理の広域化、効率化 新しい分別方式の周知徹底
	処理手数料の統一	ごみ処理の広域化、効率化 可燃ごみの減量化、リサイクルの推進
	プラスチック容器包装の分別収集開始	可燃ごみの減量化、リサイクルの推進
	蛍光管の資源化ルート構築	リサイクルの推進
平成 27 年度	ごみ持ち込み手数料改定	可燃ごみの減量化、リサイクルの推進
平成 30 年度	新木曽クリーンセンター供用開始	ごみ焼却施設の整備
	旧南部クリーンセンター解体	ごみ焼却施設の解体
	災害廃棄物処理計画の策定	災害廃棄物の適正かつ迅速な処理
令和 2 年度	旧木曽クリーンセンター（北部クリーンセンター）解体（～令和 3 年度）	ごみ焼却施設の解体
令和 3 年度	リサイクルストックヤード供用開始（小型家電の回収開始）	リサイクル拠点の整備 リサイクルの推進
令和 4 年度	木曽クリーンセンター（焼却施設及び不燃ごみ処理施設）精密機能検査実施	ごみ処理施設の適切な維持管理
	「リサイクルとごみ出しの手引き」配布	可燃ごみの減量化、リサイクルの推進

注）現在の名称は木曽クリーンセンター南部ストックヤード。

2. 目標値との比較

数値目標の達成状況を表 4.3.2 に示す。

本広域では、減量化の取組や人口の減少によってごみの排出量は減少しており、また、ごみの分別収集やリサイクルの取組によってリサイクル率は向上している。

しかし、ごみ排出原単位は想定ほど減少しておらず、数値目標を設定した木曽町、上松町、大桑村及び本広域のいずれも数値目標は、未達成となっている。また、総ごみ排出量及び可燃ごみについては、本広域のみ数値目標を設定しているが、数値目標は未達成となっている。

リサイクル率については、南木曽町及び王滝村が数値目標を達成しているが、ほか4町村及び本広域については、数値目標は未達成となっている。

表 4.3.2 目標値との比較（令和3年度）

町村	指標	単位	実績値	数値目標	評価
			令和3年度	令和3年度	
木曽町	ごみ排出原単位	g/人・日	957	765	未達成
	総ごみ排出量	t	3,658	—	—
	可燃ごみ量	t	2,775	—	—
	リサイクル率	%	22.4	26.7	未達成
上松町	ごみ排出原単位	g/人・日	806	764	未達成
	総ごみ排出量	t	1,230	—	—
	可燃ごみ量	t	689	—	—
	リサイクル率	%	41.9	46.9	未達成
南木曽町	ごみ排出原単位	g/人・日	757	—	—
	総ごみ排出量	t	1,100	—	—
	可燃ごみ量	t	563	—	—
	リサイクル率	%	47.2	45.9	達成
木祖村	ごみ排出原単位	g/人・日	678	—	—
	総ごみ排出量	t	675	—	—
	可燃ごみ量	t	424	—	—
	リサイクル率	%	34.9	45.4	未達成
王滝村	ごみ排出原単位	g/人・日	935	—	—
	総ごみ排出量	t	245	—	—
	可燃ごみ量	t	161	—	—
	リサイクル率	%	31.5	27.1	達成
大桑村	ごみ排出原単位	g/人・日	837	794	未達成
	総ごみ排出量	t	1,071	—	—
	可燃ごみ量	t	640	—	—
	リサイクル率	%	38.2	44.7	未達成
本広域	ごみ排出原単位	g/人・日	854	738	未達成
	総ごみ排出量	t	7,980	7,022	未達成
	可燃ごみ量	t	5,251	4,134	未達成
	リサイクル率	%	32.3	36.9	未達成

注) —：数値目標の設定なし。

3. 現状の課題

国や長野県が進める環境対策により、一般に3Rや資源循環の考え方は定着してきており、住民や事業者の環境意識も向上してきている。また、本広域や各町村の講じてきた施策により、資源循環システムの体制が整えられてきている。しかし、まだ改善の余地がある部分や将来に備えて準備を進める必要がある課題がある。今後更に資源循環型の地域づくりを進める上での、現状の問題点と課題を表 4.3.3 に整理した。

表 4.3.3 現状の問題点と課題の整理

項目	問題点と課題
排出抑制	資源循環の体制が整い、住民の意識にもリサイクルが定着している中で、更なる循環型地域づくりを推進することが求められている。
	住民が積極的に環境に配慮した製品、サービスを選択することにより、さらに環境にやさしい製品が増え、企業の環境への努力も増していくという好循環につなげていくことが課題である。
	リユースへの取組みが各団体により行われているが、限定された地域内の取組みに留まっているのが現状である。 それぞれの取組みをネットワーク化することにより、知恵や知識、情報の共有を図り、リデュース、リユースの取組みを活発化させていくことが課題である。
収集・運搬	農林水産省の推計によると、令和2年度における日本の食品ロス発生量は約522万tにのぼる。本広域内で発生する可燃ごみについても多くの食品ロスが含まれていると推定されるため、生ごみの資源化のみならず住民や事業者の食品ロスの関心を高め、食品ロスの削減に取り組むことが課題である。
	高齢化及び核家族化の進展に伴い、ごみ出しの困難な世帯がある。 地域住民による扶助・協力体制の検討・構築、高齢化に対応した収集体制の検討・構築が課題である。
	不燃ごみ処理施設は稼働から30年が経過し、設備の老朽化が進行しているため、施設の適切な維持管理を継続しながら、施設の改修も選択肢に含め、新たな施設整備の検討を進めることが課題である。
最終処分	焼却施設から排出される焼却灰については、民間委託により埋立処分、一部を資源化しており、引き続き焼却灰の処分先を確保することが課題である。
	ガラス、せとものの破砕物は王滝村にある安定型最終処分場に埋立している。新たな最終処分場を確保することは困難であるため、ガラス、せとものの減量化による最終処分場の延命化を図ることも重要である。
	プラスチック資源循環法が施行となり、プラスチックに係る資源循環の促進を図るため、廃棄されたプラスチック使用製品の分別収集及び集められたプラスチック使用製品の資源化について、先行事例や国の補助金など今後の動向をみながら検討を進めることが課題である。
資源化	リサイクル品目の増加に伴い分別が細分化することにより、以前と比較して分別区分がわかりにくく、手間のかかるものになってきている。
	資源分別の再確認や指導を継続的に行うことで分別方式の定着を図りつつ、より簡易で分かりやすい分別が可能かどうか研究し、可能ならば導入を検討していくことが課題である。
	可燃ごみの中に、リサイクル可能な紙類や生ごみ、プラスチック製容器包装が多く含まれており、可燃ごみの減量化、リサイクル率向上の余地がある。その他古紙の分別、リサイクルの徹底が課題である。
その他	事業者によりリサイクル意識に差があり、リサイクル可能な紙類やプラスチック類をクリーンセンターに持ち込んでいる事業者がある。事業者のリサイクル意識を高め、自ら積極的にリサイクルを行うよう誘導していくことが課題である。
	大規模な災害で発生する災害廃棄物は、交通やライフラインの早期の復旧の妨げになる。このため、発生した災害廃棄物の適正かつ迅速な処理を行うことを目的として、「木曽広域連合災害廃棄物処理計画」（平成31年3月）を策定し、応急対策、復旧・復興対策の内容を定めている。
	協力支援体制の構築、人材育成や訓練など平時の備えを進め、この過程で抽出された課題に対して計画の実効性を検証し、必要となるフォローアップを行うこと、また、災害廃棄物対策の事例等最新の動向に注視し、当該計画を適宜改訂することが課題である。

第5章 ごみ排出量の見通し

第1節 推計方法

1. ごみ排出量の推計フロー

ごみ排出量については、人口の動向や過去のごみの排出実績、ごみの減量化施策等を考慮して推計を行った。図 5.1.1 に推計フローを示す。

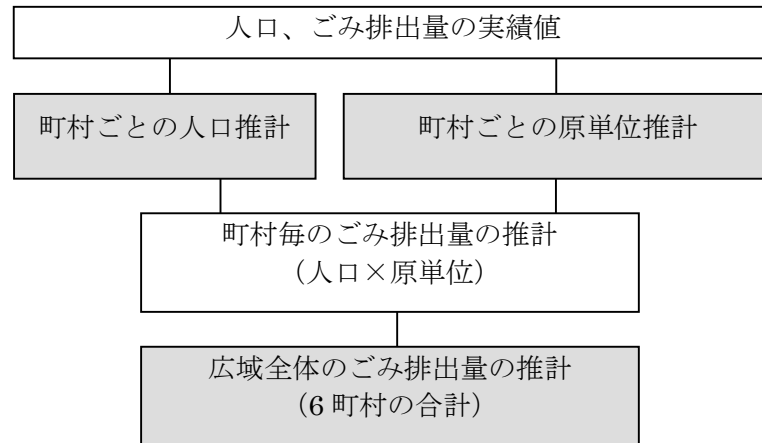


図 5.1.1 現状の把握と将来推計

2. 将来人口推計

将来人口は、過去 10 年間の定住人口（外国人を含む）の実績値を用い、町村ごとに時系列的推計手法を用いて推計した。それぞれ複数の推計式を用いて推計を行い、国立社会保障・人口問題研究所の推計人口を参考としながらその結果を比較した上で、最も現実的と考えられる結果を推計値として採用した。本広域の将来人口は、町村毎の人口推計値の合計とした。

なお、過去 10 年間の本広域の人口推移の傾向が安定しており、短期的な景気動向の影響は小さいと考えられること、将来の景気の動向が不透明であることから、景気の動向による人口の社会的変動は考慮しないこととした。

表 5.1.1 時系列的推計に用いた推計式

数	式	推計式の説明
直線式	$Y = a + b t$	単調な増加（減少）を示す直線式
二次曲線式	$Y = a + b t' + c t'^2$	二次曲線（放物線）による増加（減少）を示す曲線式
指数式	$Y = a \cdot b^{t'}$	年次とともに緩やかに増加（減少）していく曲線式
自然対数式	$Y = a + b \log(t')$	年次とともに増加率（減少率）が小さくなる曲線式
ロジスティック曲線式	$Y = K / (1 + e^{-(b-at)})$	最初は増加（減少）し、途中で増加率（減少率）が最大になった後、無限年後に飽和に達する曲線式
Y：推計値	Y_0 ：基準年の値	a, b, c, K：係数
t：年次	t'：実績値の中央年を 0 として変換した年次	

3. ごみ排出原単位の推計

将来のごみ排出原単位は、過去10年間のごみ排出総量の実績値を用い、町村毎に時系列的予測手法を用いて推計した。それぞれ複数の推計式を用いて推計を行って結果を比較した上で、最も現実的と考えられる結果を推計値として採用した。

なお、人口と同様、景気の動向による変動は考慮しないこととした。

4. ごみ排出量の推計

ごみの排出量は、将来人口に将来ごみ排出原単位を掛けることにより、ごみ排出総量として推計した。可燃、不燃、資源のそれぞれの量は、令和3年度のそれぞれの構成比率を参考として算出した。

3Rについて

【Reduce（リデュース）】 廃棄物の発生抑制

原材料の効率的利用、製品の長期間使用、過剰包装の回避、食べ残しを出さないことなどにより、ごみの発生を抑制する。リユース、リサイクルに優先する。

【Reuse（リユース）】 再使用

いったん使用した製品や部品、容器等を再使用することで廃棄物の発生を抑制する。リサイクルに優先する。

【Recycle（リサイクル）】 再生利用、再資源化

製品の材料としてそのまま利用したり、化学的に処理して利用したりすることで、原材料として再利用して循環利用する。

第2節 ごみ排出量の推計

1. 将来人口

人口の将来推計結果を表 5.2.1 及び図 5.2.1 に示す。

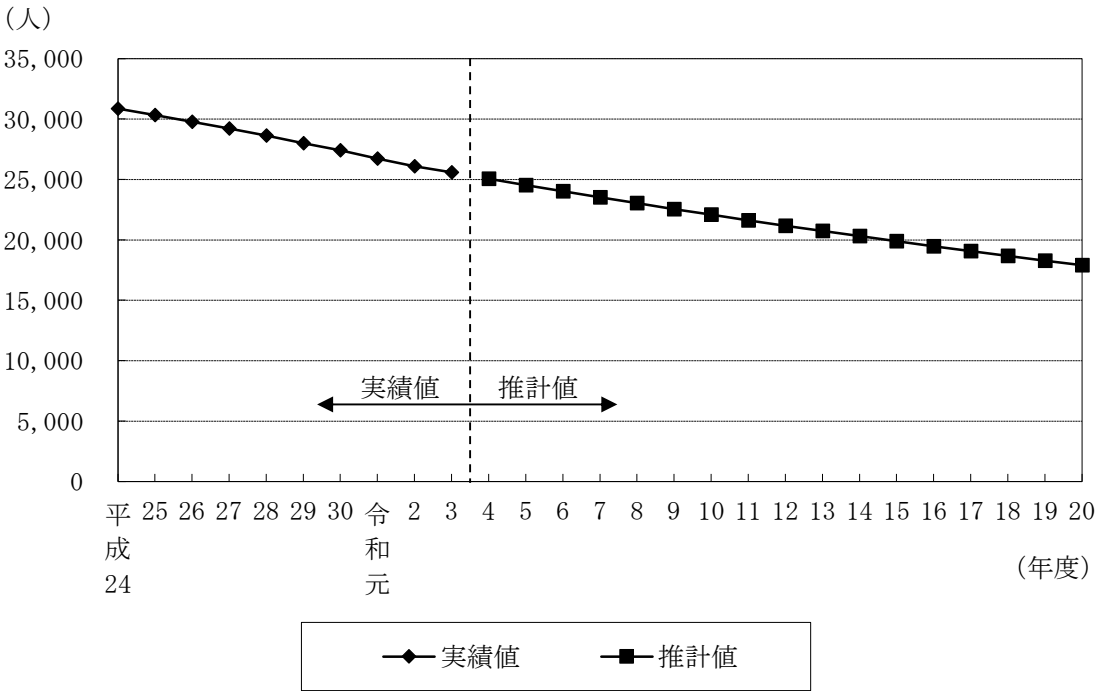
本広域全体の人口は、令和 3 年度に 25,590 人であった。町村ごとに推計式を用いて予測を行った結果から、本広域全体の令和 8 年度の人口の推計値を 23,026 人とする。

表 5.2.1 人口の将来推計値

単位：人

	町村	木曽町	上松町	南木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	広域全体
	推計式	指数式	指数式	指数式	二次曲線式	指数式	指数式	
現況	令和 3 年	10,471	4,183	3,982	2,729	719	3,506	25,590
将来	令和 4 年	10,258	4,081	3,903	2,676	700	3,437	25,055
	令和 5 年	10,049	3,982	3,825	2,625	681	3,369	24,531
	令和 6 年	9,844	3,885	3,749	2,574	662	3,303	24,017
	令和 7 年	9,643	3,790	3,675	2,525	644	3,238	23,515
	令和 8 年	9,447	3,698	3,602	2,477	627	3,175	23,026

注) 住民基本台帳人口、各年 10 月 1 日現在。



注) 住民基本台帳人口、各年 10 月 1 日現在。

図 5.2.1 人口の将来推計値

2. ゴミ排出原単位

ゴミ排出原単位の推計結果を表 5. 2. 2 及び図 5. 2. 2 に示す。

本広域全体の令和3年度のごみ総排出量から求めたゴミ排出原単位は、854g/人・日であった。
町村ごとに推計式を用いて予測を行った結果から、本広域全体での令和8年度のごみ排出原単位の推計値を 845g/人・日とする。

なお、木曽町及び大桑村については、ゴミ排出原単位は増減を繰り返し、長期的にみれば概ね横ばいで推移していたことから、令和3年度の実績値をゴミ排出原単位としている。

表 5.2.2 原単位（総ごみ）の推計値

単位：g/人・日

	町村	木曽町	上松町	南木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	広域全体
	推計式	令和3年度実績値	指数式	指数式	自然対数式	自然対数式	令和3年度実績値	
現況	令和3年	957	806	757	678	935	837	854
将来	令和4年	957	799	753	677	930	837	852
	令和5年	957	792	750	675	925	837	850
	令和6年	957	785	746	674	920	837	848
	令和7年	957	778	743	673	915	837	847
	令和8年	957	771	739	673	911	837	845

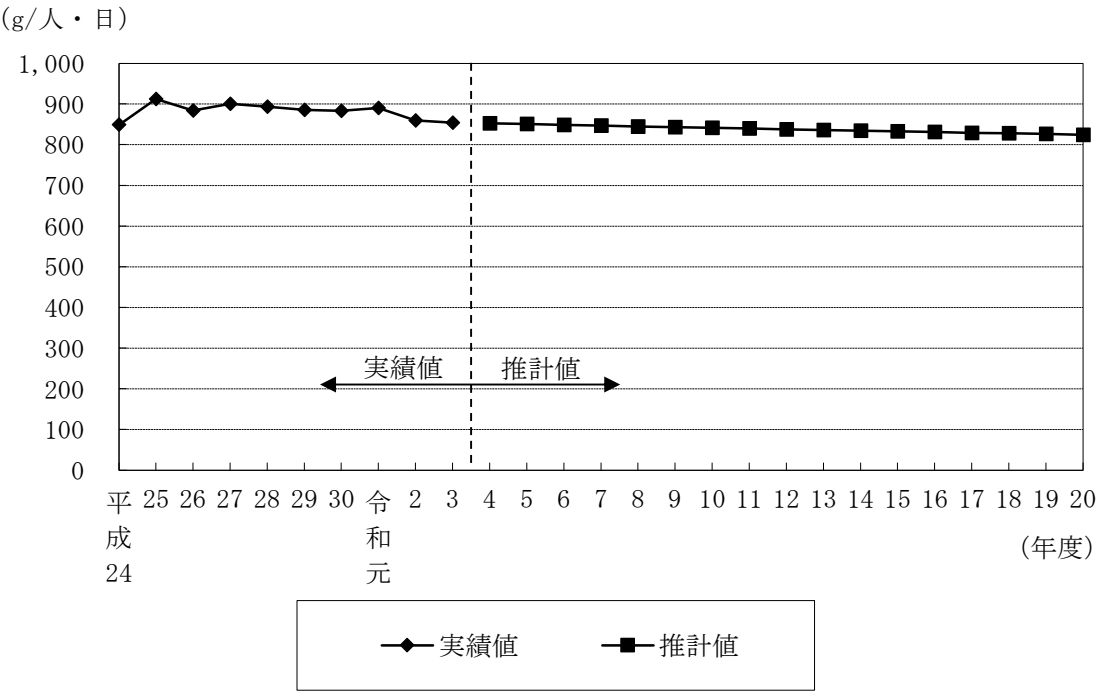


図 5.2.2 原単位（総ごみ）の将来推計値

3. ごみ排出量

ごみ排出量の推計結果を表 5.2.3 及び図 5.2.3 に示す。

将来人口の推計値と、将来のごみ排出原単位の推計値から、将来のごみ排出量の推計を行った。将来人口、原単位ともに減少していくことから、今後、ごみ排出量はさらに減少し、令和8年度にはごみ排出総量は令和3年度から 11%減となる 7,099t/年と推計される。

表 5.2.3 ごみ排出量の推計値

区分	単位	実績値	推計値				
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
人口	人	25,590	25,055	24,531	24,017	23,515	23,026
ごみ排出原単位	g/人・日	854	852	850	848	847	845
ごみ総排出量	t/年	7,980	7,795	7,635	7,437	7,266	7,099
可燃ごみ量	t/年	4,981	4,867	4,769	4,648	4,542	4,440
不燃ごみ量	t/年	386	349	341	332	325	317
粗大ごみ量	t/年	342	334	327	318	311	304
資源物量	t/年	2,106	2,084	2,039	1,985	1,937	1,891
集団回収量	t/年	165	161	158	154	151	147
リサイクル率	%	32.3	31.9	31.9	31.9	31.8	31.8

注) ごみ総排出量、可燃ごみ量、不燃ごみ量、粗大ごみ量、資源量及び集団回収量はいずれも、構成町村の合計を四捨五入しているため、ごみ総排出量と可燃ごみ量、不燃ごみ量、粗大ごみ量、資源量及び集団回収量の合計とは一致しない。

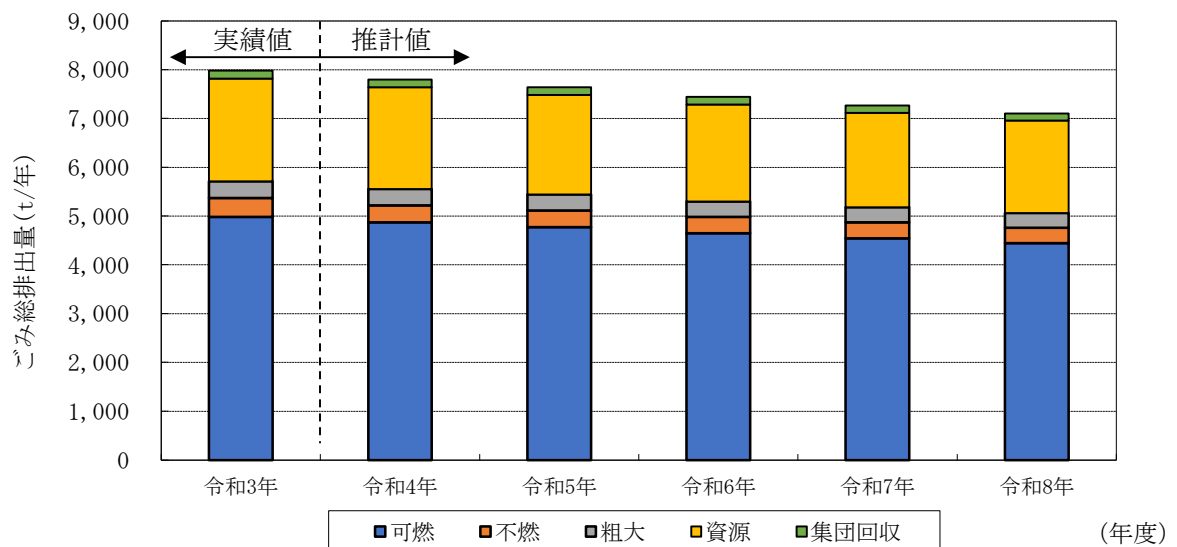


図 5.2.3 ごみ排出量の推計値

4. 温室効果ガス

ごみの排出量の推計結果を基に、焼却処理に伴う温室効果ガス排出量の推計を行った。推計結果を表 5.2.4 及び図 5.2.4 に示す。

焼却処理に伴う温室効果ガスの排出は、プラスチックごみの焼却により発生するものが多くを占めている。可燃ごみの減少に伴い温室効果ガス排出量も減少し、令和 8 年度には令和 3 年度よりも 429t-CO₂ 少なく、11.7%の減少となると推計される。

表 5.2.4 温室効果ガス排出量の推計値

年度	排出量 (t-CO ₂)	令和 3 年度からの 削減量(t-CO ₂)	令和 3 年度比 削減率(%)
令和 3 年度	3,677	—	—
令和 4 年度	3,485	-192	-5.2%
令和 5 年度	3,431	-246	-6.7%
令和 6 年度	3,362	-315	-8.6%
令和 7 年度	3,305	-372	-10.1%
令和 8 年度	3,248	-429	-11.7%

注) 焼却処理に伴って発生する温室効果ガスの排出量

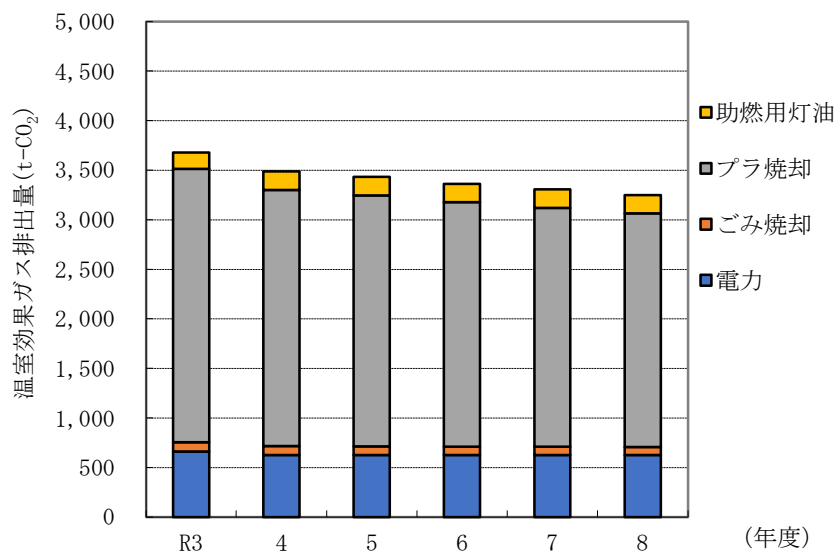


図 5.2.4 温室効果ガス排出量の推計値

第6章 ごみ処理基本計画

第1節 計画の基本的事項

1. 基本理念

本計画の基本理念は、上位計画である「第4次木曽地域振興構想」（平成30年3月）の将来像「自然・人・地域がつながる ふるさとづくり～活力ある木曽の山里暮らし～」を土台とし、充実した暮らしのための基盤整備に資するほか、より高度な循環型社会の形成を目指すことで、産業の活力ある地域づくりや、連携と交流によるゆたかな地域づくりに資することを目指し、次のように設定する。

基本理念

**自然・人・地域がつながるふるさと
～さらなる資源循環型地域へ～**

2. 基本方針

基本理念に基づき、より高度な循環型社会の形成を目指す上で、現状と課題を踏まえ、基本方針を次のように設定する。

基本方針

- ◆ 住民、事業者、行政による3Rの推進
- ◆ 持続性のある資源の循環利用システムの構築
- ◆ 環境負荷が少なく効率的な施設整備と運営

3. 計画区域

計画区域は、本広域を構成する6町村（木曽町、上松町、南木曽町、木祖村、王滝村、大桑村）全域とする。

4. 計画目標年次

計画の起点は平成23年度とし、計画目標年次は計画起点から15年後の令和8年度としている。また、中間目標年次として、平成28年度及び令和3年度を設定している。

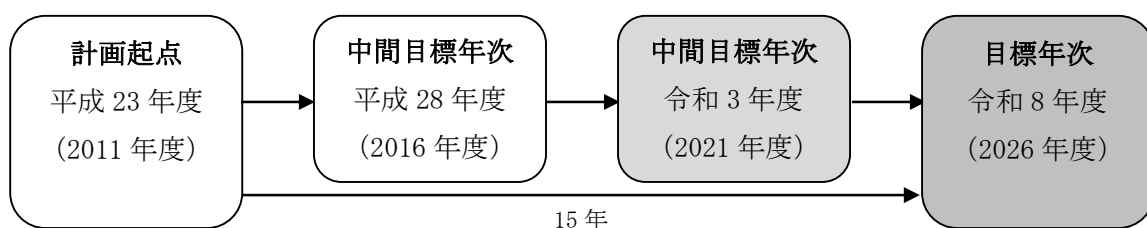


図 6.1.1 計画目標年次

第2節 数値目標

1. 全体の目標

令和8年度における本広域のごみの減量化の目標は、ごみ排出総量の原単位を平成21年度から24%減となる、686g/人・日、資源化の目標は、リサイクル率を平成21年度から15ポイントの増加となる、41%とし、数値目標の達成を目指してきた。しかし、当初の見込み程減量化が進まず、リサイクル率も伸びていないため、現在掲げている数値目標の達成が非常に困難な状況であることから、数値目標の見直しを行った。

本広域のごみ減量化の目標は、令和8年度までに、ごみ排出総量の原単位を平成21年度から7%減となる、843g/人・日とする。また、資源化の目標としては、令和8年度までに、リサイクル率を平成21年度から7ポイントの増加となる、33%とする。

減量化目標：ごみ排出原単位 (1人1日当たりごみ排出量) **843g/人・日**

(可燃ごみ量 4,610t/年)

資源化目標：リサイクル率 33%

表 6.2.1 広域連合の目標値

指 標	基準年度	現 況	推 計		目 標	
	平成 21年度	令和 3年度	令和 8年度	平成 21年度比	令和 8年度	平成 21年度比
ごみ排出原単位 (g/人・日)	906	854	845	6.8%減	843	7%減
ごみ総排出量 (t/年)	10,468	7,980	7,099	32.2%減	7,015	33%減
可燃ごみ量 (t/年)	7,317	5,251	4,681	36.0%減	4,548	38%減
リサイクル率	26%	32%	32%	6ポイント増	33%	7ポイント増

2. 町村別の目標値の内訳

本広域のごみ減量化の町村別の目標値の内訳を表 6.2.2 に示す。また、目標の各指標の推計値と目標値との比較を図 6.2.1～図 6.2.3 に示す。

ごみ排出原単位や事業所からの事業系ごみの状況など、現状で町村によって状況が異なっているため、各町村の目標値を設定し、その積み上げを本広域の目標値としている。

本広域及び各町村の目標に対する取組みにより、目標値の達成を目指す。

表 6.2.2 町村別の目標値の内訳

町 村	指 標	単位	基準年度	現 況	推 計	目 標	
			平成 21 年度	令和 3 年度	令和 8 年度	令和 8 年度	平成 21 年度比等
木曽町	ごみ排出原単位	g/人・日	980	957	957	951	ごみ排出原単位 3%減 リサイクル率 23%
	ごみ総排出量	t/年	4,648	3,658	3,300	3,251	
	可燃ごみ量	t/年	3,660	2,775	2,503	2,432	
	リサイクル率	%	17	22	22	23	
上松町	ごみ排出原単位	g/人・日	899	806	771	764	ごみ排出原単位 15%減 リサイクル率 43%
	ごみ総排出量	t/年	1,756	1,230	1,041	1,031	
	可燃ごみ量	t/年	1,022	689	583	567	
	リサイクル率	%	38	42	42	43	
南木曽町	ごみ排出原単位	g/人・日	763	757	739	732	リサイクル率 48%
	ごみ総排出量	t/年	1,370	1,100	972	963	
	可燃ごみ量	t/年	850	563	497	483	
	リサイクル率	%	35	47	47	48	
木祖村	ごみ排出原単位	g/人・日	757	678	673	666	リサイクル率 36%
	ごみ総排出量	t/年	881	675	608	603	
	可燃ごみ量	t/年	553	424	382	371	
	リサイクル率	%	33	35	35	36	
王滝村	ごみ排出原単位	g/人・日	984	935	911	905	リサイクル率 32%
	ごみ総排出量	t/年	349	245	209	206	
	可燃ごみ量	t/年	270	161	136	133	
	リサイクル率	%	19	31	31	32	
大桑村	ごみ排出原単位	g/人・日	948	837	837	834	ごみ排出原単位 12%減 リサイクル率 39%
	ごみ総排出量	t/年	1,463	1,071	970	961	
	可燃ごみ量	t/年	962	640	580	563	
	リサイクル率	%	31	38	38	39	

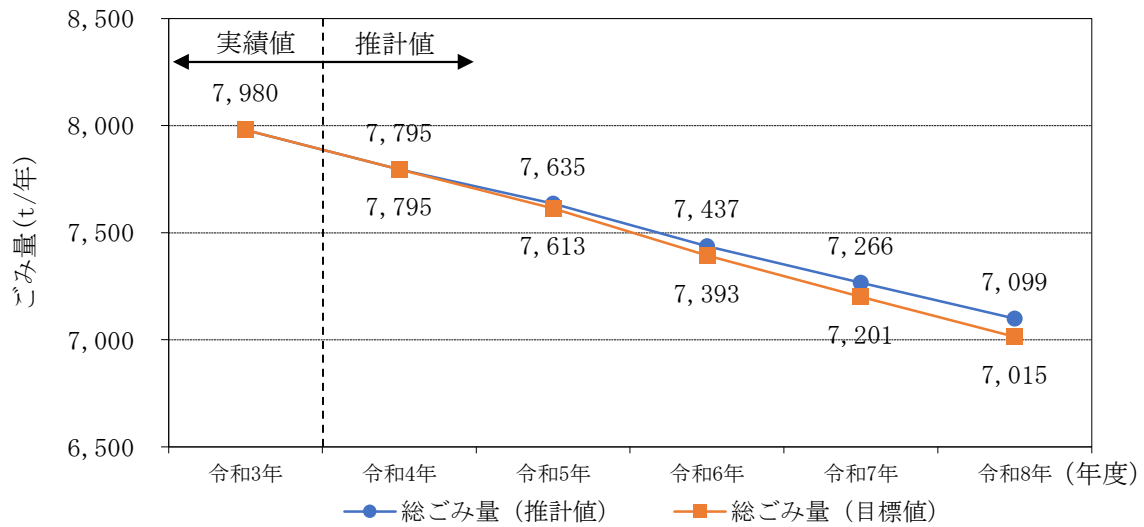


図 6.2.1 ごみ総排出量の推計値と目標値との比較

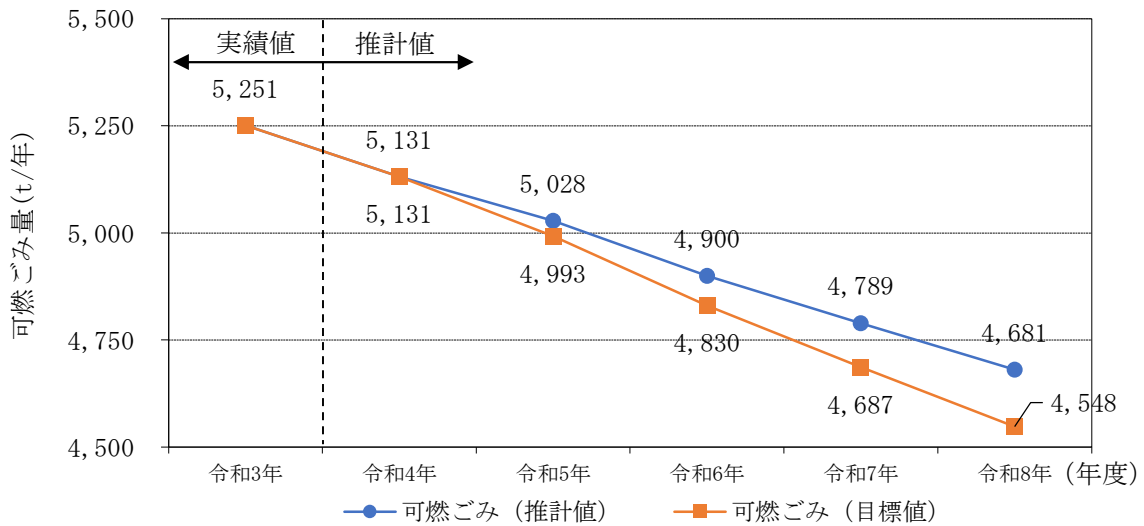


図 6.2.2 可燃ごみ量の推計値と目標値との比較

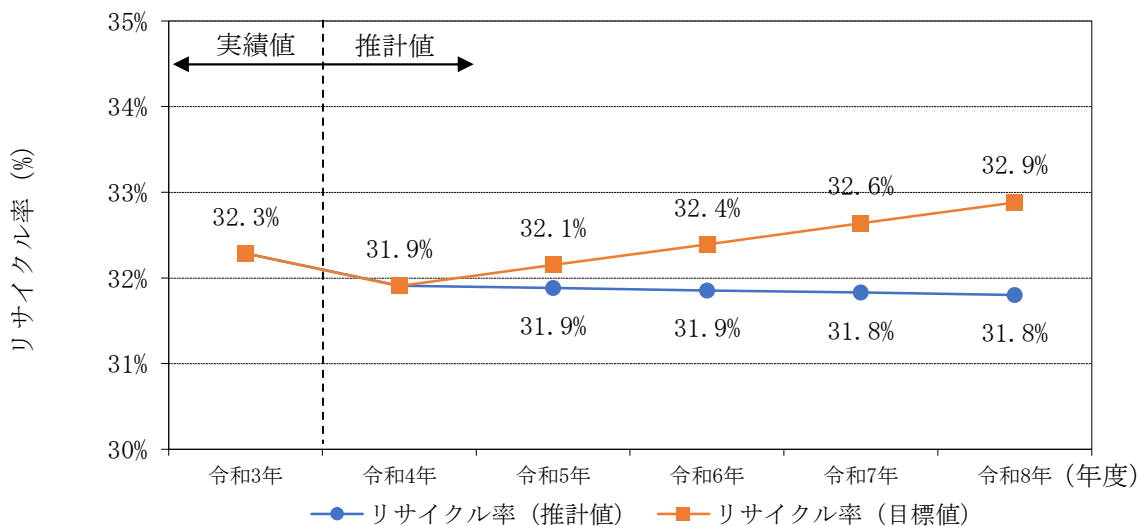


図 6.2.3 リサイクル率の推計値と目標値との比較

3. 温室効果ガスの削減

目標達成時におけるごみ焼却処理に伴う温室効果ガス排出量を表6.2.3及び図6.2.4に示す。

可燃ごみの量やプラスチックごみの焼却量の減少によって、温室効果ガスの排出量を削減することができる。目標達成時には、温室効果ガスの排出量は令和8年度には令和3年度よりも502t少ない、13.7%の削減となると推計される。

表 6.2.3 目標達成時の温室効果ガス排出量

年 度	ごみ排出量予測値			ごみ排出量目標達成時		
	排出量 (t-CO ₂)	令和3年度 からの削減量 (t-CO ₂)	令和3年度 比削減率 (%)	排出量 (t-CO ₂)	令和3年度 からの削減量 (t-CO ₂)	令和3年度 比削減率 (%)
令和3年度	3,677	—	—	3,677	—	—
令和4年度	3,485	-192	-5.2%	3,485	-192	-5.2%
令和5年度	3,431	-246	-6.7%	3,410	-267	-7.3%
令和6年度	3,362	-315	-8.6%	3,324	-353	-9.6%
令和7年度	3,305	-372	-10.1%	3,248	-429	-11.7%
令和8年度	3,248	-429	-11.7%	3,175	-502	-13.7%

注) 焼却処理に伴って発生する温室効果ガスの排出量

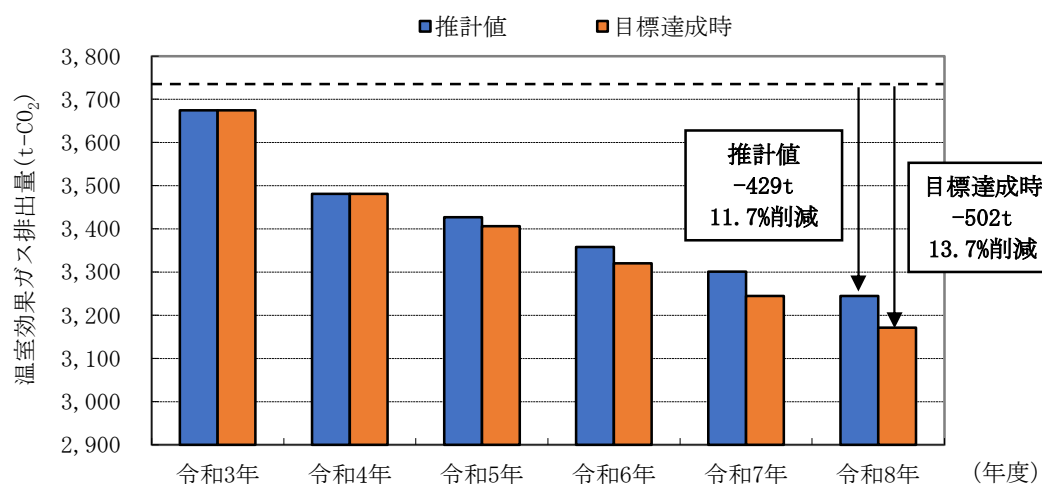


図 6.2.4 目標達成時の温室効果ガス排出量の削減効果

第3節 排出抑制、再生利用に関する計画

1. 資源物の分別収集の継続

平成22年度より実施している本広域統一の分別区分により、今後も分別方式の定着、徹底を図りつつ、資源物の分別収集を継続して行う。

2. 収集ごみの有料制度の継続

平成22年度に改定した本広域統一の処理手数料により、今後も有料制度を継続して運用していく。手数料は、排出量、処理費用等の状況を加味しつつ、適正な料金となるよう改定も視野に入れて運用する。

3. 生ごみの減量化、資源化の拡大

食品ロスの削減の啓発に努めるとともに、どうしても発生してしまう生ごみについては、資源物としての分別の徹底や、自家での堆肥化を促進しつつ、各町村、住民、処理業者等と連携して生ごみの減量化、資源化の拡大を進める。

4. 資源化可能な紙ごみの資源化の推進

資源化可能な紙ごみが可燃ごみに混入していることから、住民及び事業者に対する分別排出方法の周知等により、「雑紙」の分別、資源化の徹底を推進する。

5. プラスチックごみの減量化、資源化の拡大

レジ袋や使い捨てプラスチック製品の削減に向けたライフスタイルの見直しや容器包装プラスチックの分別の徹底を呼び掛けるとともに、廃棄されたプラスチック使用製品の分別収集及び集められたプラスチック使用製品の資源化方法について検討を進める。

6. 事業系ごみの減量化、資源化

事業者に対する啓発等により、事業系ごみの減量化、資源化を推進する。事業者による資源化可能な紙類のクリーンセンターへの搬入制限も視野にいれ、推進策を検討する。

第4節 中間処理計画

1. 中間処理計画

当面は、既存の廃棄物処理施設による処理を継続する。定期的な設備の点検、補修により、適切な処理を維持する。

2. ごみ処理施設

1) 焼却施設の維持管理

焼却施設を維持するため、必要な補修等を実施しつつ、運転を行っていく。補修等は、精密機能検査結果より作成した延命化計画及び施設保全計画等に基づいて実施する。

2) 処理対象物

処理対象物は、可燃ごみ、可燃性粗大ごみ及び不燃ごみ処理施設で発生する可燃性残渣とする。

3) 処理対象物の量

推計される処理対象物の量を、表 6.4.1 に示す。

表 6.4.1 処理対象物の量

単位：t/年

年度		実績値	推計値				
		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
処理対象物 (可燃 + 可燃性粗大 + 可燃性残渣)	推計値	5,285	5,162	5,058	4,929	4,817	4,709
	目標達成時		5,162	5,022	4,859	4,715	4,576

3. リサイクル施設

1) リサイクル施設のあり方の検討

現在稼働中の木曽クリーンセンター不燃ごみ処理施設については、建屋や設備の老朽化が進行していることから、施設の大規模改修と施設の更新との両面から検討を進める。

また、プラスチック資源循環法が施行となり、プラスチックに係る資源循環の促進を図る必要があるため、プラスチック使用製品の資源化方法についてもあわせて検討を進める。

2) 現リサイクル施設の維持管理

不燃ごみ処理施設の大規模改修後または新リサイクル施設の稼働までは、現施設による処理を継続して行う。

3) 処理対象物

処理対象物を、表 6.4.2 に示す。

表 6.4.2 リサイクル施設の処理対象物及び処理内容

施設名称	処理対象物	処理内容
木曽クリーンセンター 不燃ごみ処理施設	不燃ごみ (金物類)	破碎後、鉄類、アルミ類、不燃残渣（埋立対象物）及び可燃残渣に選別
	不燃ごみ (不燃ガラス類)	(鉄類、アルミ類は業者に委託して資源化) (埋立対象物は最終処分場で埋立処分)
	不燃粗大ごみ	(可燃残渣はクリーンセンターで焼却処理)

4) 処理対象物の量

推計される処理対象物の量を、表 6.4.3 に示す。

表 6.4.3 リサイクル施設の処理対象物量

単位：t/年

年度		実績値	推計値				
		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
不燃ごみ	推計値	386	349	341	332	325	317
	目標達成時		349	341	332	325	317
不燃性 粗大ごみ	推計値	71	69	68	66	65	63
	目標達成時		69	68	66	65	63

第5節 最終処分計画

現在の木曽クリーンセンター最終処分場の残余年数は30年程度であり、今後の排出抑制や資源化によりさらに伸びるものと見込まれることから、ガラス、陶器類などの安定品目については現施設での処分を継続する。

焼却処理から出る焼却残渣等については、現状で本広域が処分可能な管理型最終処分場を持たないことから、本広域管外の民間業者への委託処分を行っており、焼却灰の一部については、資源化を行っている。当面の間、民間業者への委託処分及び焼却灰の資源化を継続する。

表 6.5.1 最終処分場の埋立対象物及び処理方法

施設名称	埋立対象物	処分方法
木曽クリーンセンター 最終処分場	破碎ごみ、処理残渣 (ガラス、陶器類)	安定品目の埋立処分を行う 中間覆土あり

第6節 広域ごみ処理体制の整備計画

本広域のごみ処理体制を図 6.6.1 に示す。

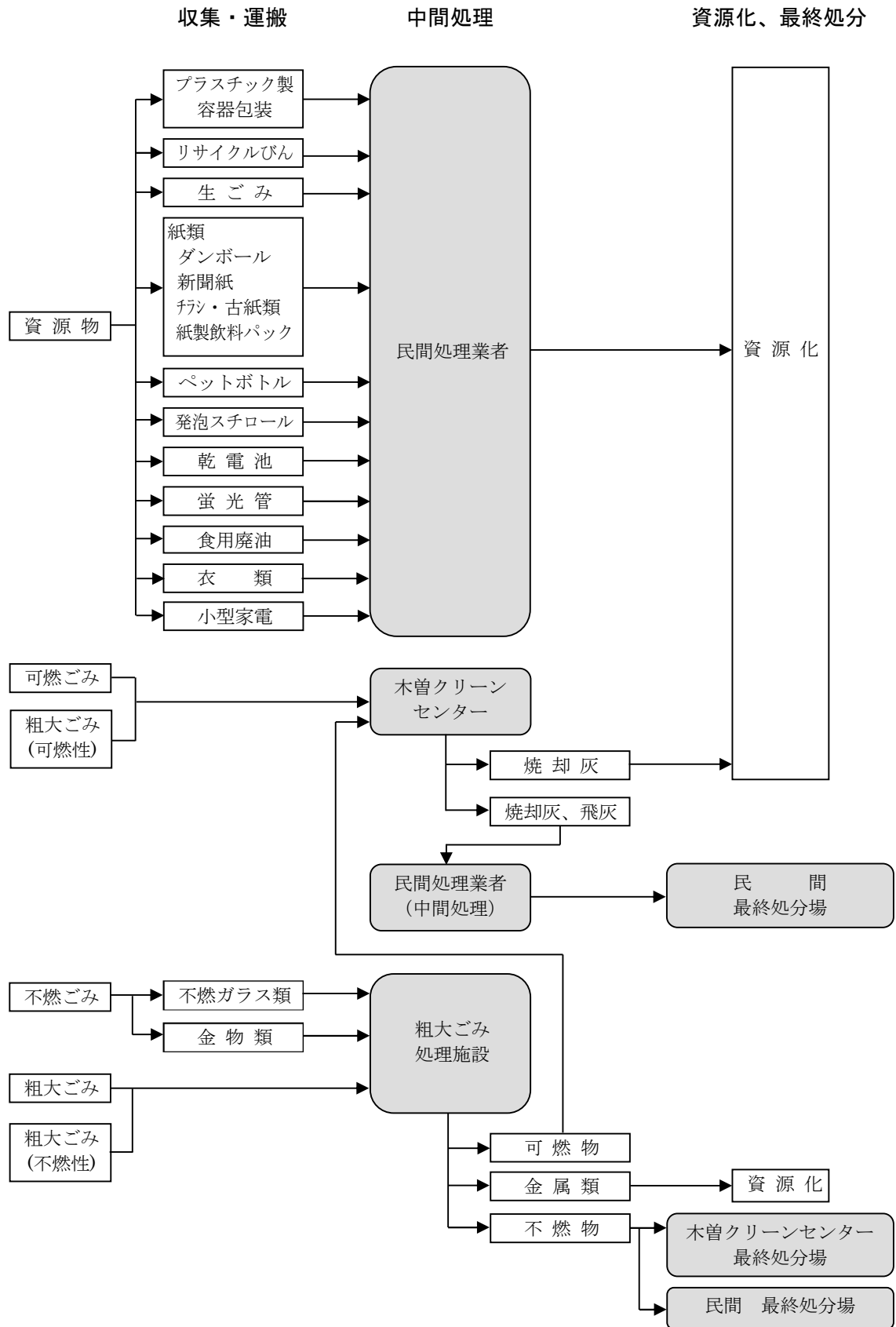


図 6.6.1 木曽広域連合のごみ処理体制

第7節 そのほかの計画

1. 不法投棄ごみ対策

本広域の構成6町村の全てで「ポイ捨て禁止条例」が制定されており、不法投棄パトロールなどの施策により、不法投棄の対策が行われている。本広域では、町村及び警察との連携により、不法投棄対策を行う。

2. 在宅医療廃棄物等

1) 在宅医療廃棄物

一般廃棄物である在宅医療廃棄物の処理計画を、表6.7.1に示す。

在宅医療廃棄物のうち、注射針などの鋭利なものについては、医師会の協力の下、連携して処理を行っていく。鋭利でなく感染性のない可燃物、不燃物については、適正な排出方法により通常のごみとして処理を行う。

表 6.7.1 在宅医療廃棄物処理計画

	処理対象物	排出方法	処理の方法
通常のごみとして出せるもの	【可燃性のもの】 ・蓄尿バッグ、カテーテル類などのプラスチック類	直接触れること、飛散することがないように梱包し、可燃ごみの指定袋に入れごみステーションに出す	木曽クリーンセンターで焼却処理を行う
	【不燃性のもの】 ・感染性のない薬びんなど	内容物を除去した上で通常の分別区分に従い出す	通常の分別区分により処理
医療機関に持ち込むもの	【鋭利なもの】 ・注射針、点滴針など	かかりつけの病院、医院等に相談し、処理を依頼する	医師会の協力により処理を行う

2) 感染性廃棄物

感染性廃棄物とは、医療関係機関等から生じた、新型コロナウイルスを始めとする人が感染するおそれのある廃棄物を指す。

現時点では、感染性廃棄物のクリーンセンターへの搬入は行われていないが、新型コロナウイルスの蔓延等により処理を要請された場合には、県等との連携の上対応を検討することとし、受け入れについて事前に協議を行う。

感染性一般廃棄物が搬入された場合は、「廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル」（平成30年3月）に基づく方法で処理を行う。

3) 災害廃棄物処理計画

本連合は平成31年3月に「木曽広域連合災害廃棄物処理計画」を策定し、平時の備えや災害時に発生する廃棄物を適正かつ迅速に処理するための応急対策、復旧・復興対策を定めている。

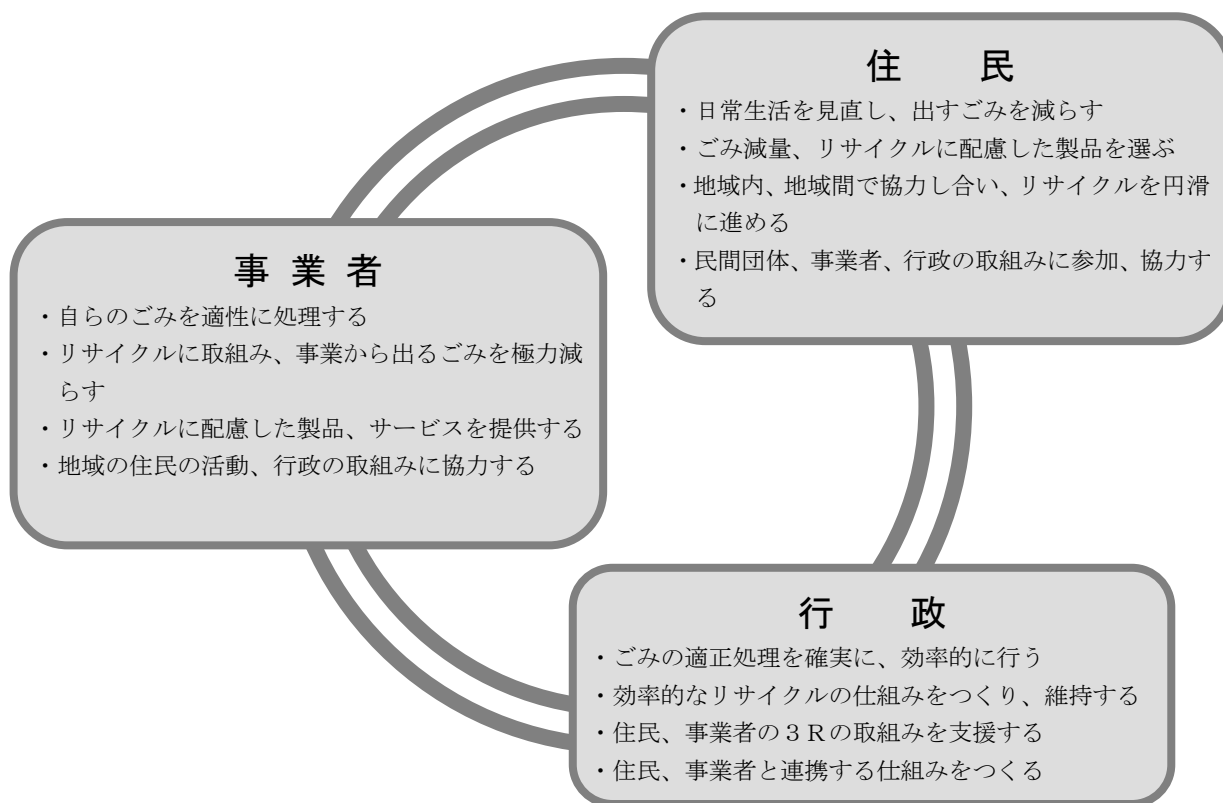
協力支援体制の構築、人材育成や訓練など平時の備えを進め、この過程で抽出された課題に対して計画の実効性を検証し、必要となるフォローアップを行う必要がある。また、災害廃棄物対策の事例等最新の動向に注視し、国や県の方針等が新たに示されるなどの動きにあわせて計画の改訂を行う

第7章 計画を推進するための施策

第1節 循環型社会の将来像

1. 住民、事業者、行政による3Rの推進

循環型社会の形成をさらに進めるためには、住民、事業者、行政のそれぞれが自らの立場で3Rの取組みを強化し、連携しあって進めていく必要がある。



2. 持続性のある資源の循環利用システムの構築

3Rの取組みは、排出の仕方や処理、資源化の方法の過度の複雑化や、労力の大幅な増大がないように進める必要がある。また、高齢化の進行が顕著な本広域においては、高齢者にも対応したごみの排出、リサイクルの仕組みを構築する必要がある。3Rをより一層進めつつも、わかりやすく、手間や労力をできるだけ抑えた仕組みの構築を図っていく。

3. 環境負荷が少なく効率的な施設整備と運営

3Rの取組みが進むことにより、処理すべきごみが減少することになる。ごみの減少に対応した、効率がよく環境負荷の少ない廃棄物処理の体制を整えていく。

第2節 各主体の役割

住民、事業者、行政は、連携しあいながら、それぞれの役割を果たすことによって循環型社会の形成を進めていく。

1. 住民の役割

1) 日常生活を見直し、出すごみを減らす

- ・マイバッグを持参し、不要なレジ袋や過剰包装を断る。
- ・フードバンクを利用するなど、食品ロスの削減に取り組む。
- ・生ごみ、紙やプラスチックの包装、その他の紙、布など、リサイクルできるものを可能な限り分別して出す。
- ・生ごみの水をよく切り、資源として出すか、自宅で堆肥化して活用する。

2) ごみ減量、リサイクルに配慮した製品を選ぶ

- ・できるだけごみの出ない、リサイクルしやすい商品やサービスを選ぶ。
- ・使い捨てのものはできるだけ避け、長持ちするもの、修理できるものを選んで買い、大事に使う。

3) 地域内、地域間で協力し合い、リサイクルを円滑に進める

- ・ごみや資源物の回収場所は地域で適切に管理する。
- ・回収場所へのごみ、資源の持込が困難な方を地域で援助する。

4) 民間団体、事業者、行政の取組みに協力する

- ・行政の定めたごみの分別を徹底し、ごみ出しのルールを守る。
- ・地域や学校でのごみ拾い、資源物回収に積極的に参加、協力する。
- ・リサイクルイベントやバザーに参加・協力し、有効に利用する。

2. 事業者の役割

1) 自らのごみを適正に処理する

- ・事業から出たごみは、法令等を遵守して適切に保管、運搬、処理を行う。
- ・処理を委託する場合でも、適切に処理、処分されていることを確認し、責任を持つ。

2) リサイクルに取組み、事業から出るごみを極力減らす

- ・リサイクル可能なものは確実に分別し、排出されるごみを極力減らす。
- ・食品販売、飲食店では、在庫管理を適切に行い、提供方法を工夫して食品廃棄物の削減に努める。
- ・「エコアクション 21」などの環境管理システムを利用するなど、目標を定めて環境負荷の低減に取り組む。

3) リサイクルに配慮した製品、サービスを提供する

- ・生産者は、拡大生産者責任の自覚を持ち、開発、生産、流通、廃棄の全ての段階で廃棄物を極力出さない事業活動への転換に努める。

- ・販売者は、環境負荷の少ない商品などを優先的に消費者に提供するように努める。
- ・過剰な包装を避け、マイバッグの使用を呼びかけるなど、使い捨て資材の抑制に努める。

4) 地域の住民の活動、行政の取組みに協力する

- ・地域の活動に参加、協力するなど、地域の一員として活動を行う。
- ・従業員に対する環境教育に努め、家庭、地域での取組みへの積極的参加を促す。

3. 行政の役割

1) ごみの適正処理を確実に、効率的に行う

- ・自らが排出する廃棄物の削減、再生利用に努める。
- ・処理委託業者との連携により、ごみの収集運搬、中間処理、最終処分の仕組みを適正に維持する。
- ・処理委託業者、許可業者の指導・育成に努める。
- ・廃棄物処理施設の効率的な維持管理、運用を行い、適切な時期に施設の更新、解体を行う。

2) 効率的なリサイクルの仕組みをつくり、維持する

- ・分別収集体制や再生利用の仕組みを維持するとともに、改善に努め、更なる循環的利用を推進する。
- ・処理委託業者との連携により、より効率の良いリサイクルの仕組みづくりに努める。

3) 住民、事業者の3Rの取組みを支援する

- ・町村と連携して、住民に対する適切な普及啓発や情報提供を行うことで、自主的な取組みを促進する。
- ・事業者に対する適切な普及啓発や情報提供を行うことで、自主的な取組みを促進する。

4) 住民、事業者と連携する仕組みをつくる

- ・町村と連携しつつ、住民や民間団体、事業者が行う取組みやイベント等の情報提供を通して、町村の枠を超えた連携の仕組みづくりに努める。

第3節 計画を推進するための施策

1. 施策の体系

基本理念、基本施策に基づく施策の体系を表7.3.1に示す。

表 7.3.1 施策の体系

基本理念	基本方針	基本施策	施策	取組み	取組み主体
さらなる自然・人・地域が つながるふるさと さらなる資源循環型地域へ	住民、事業者、行政による3Rの推進	住民・事業者・行政の意識改革	3Rの推進	環境に配慮した製品、サービスの積極的利用の普及	住民、事業者、行政
				イベント開催、広報紙掲載等によるリデュース・リユース交流の活発化	住民、事業者、行政
			事業系廃棄物の資源化推進	事業者自らの資源化に対する意識改革と行政による誘導	事業者、行政
		分別精度、リサイクル率の向上	資源分別の再確認と指導	町村による分別方式の周知徹底	行政
				広報や直接指導による定期的で詳細な指導の実施	行政
				事業者向けの資源化に誘導する指導・啓発の実施	行政
	持続性のある資源の循環利用システムの構築	高齢化対策	高齢化への対応	行政・事業者・地域団体の連携による、より簡易で分かりやすい分別の研究・導入	住民、事業者、行政
				高齢化に対応した収集体制、地域の協力体制の構築	住民、行政
		資源化ルートの構築	品目ごとの分別の改善、回収体制の整備	プラスチック使用製品の分別回収及び資源化方法の検討	事業者、行政
				資源化可能な紙のその他古紙としての分別を徹底、指導	住民、行政
				事業者による紙類のクリーンセンターへの搬入制限等の研究	事業者、行政
			分別区分の整合	広域内で同様の分別が可能となるよう整合を図る	行政
	環境負荷が少なく効率的な施設整備と運営	適正処理の継続	現有施設の維持管理	木曽クリーンセンターの適正な維持管理	行政
			廃棄物処理施設の整備	不燃ごみ処理施設のあり方の検討	行政
			災害廃棄物の適正処理	災害時のための協力体制の構築	事業者、行政
				災害廃棄物処理計画の見直し	行政

注) 行政とは広域連合及び各町村を指す。

2. 施策と取組み

1) 住民・事業者・行政の意識改革

① 3Rの推進

■環境に配慮した製品、サービスの積極的利用の普及

本広域自らが環境に配慮した製品やサービスを積極的に選択するとともに、住民や事業者に対しても、広報掲載や施設見学時の説明を通じて啓発を行う。

■イベント開催、広報紙掲載等によるリデュース・リユース交流の活発化

住民や事業者が行うリデュース・リユースに係るイベントについて、広報紙に情報を掲載する等の手法により支援を行う。

②事業系廃棄物の資源化推進

■事業者自らの資源化に対する意識改革と行政による誘導

事業者自らが資源化に対する意識を高めるよう誘導する。エコアクション 21 などの環境管理システムの情報提供や、優良な事業者の取組み例を広報紙に掲載するなどの手法を検討する。

2) 分別精度、リサイクル率の向上

①資源分別の再確認と指導

■町村による分別方式の周知徹底

町村は住民に対して分別方式の周知徹底を行う。広報紙などによる周知のほか、問題がある場合は個別指導を実施する。

■広報や直接指導による定期的で詳細な指導の実施

広報紙等を用いて、資源化、分別方式等の指導を定期的の実施する。また、必要に応じて直接指導を行う。

■事業者向けの資源化に誘導する指導・啓発の実施

事業系廃棄物の資源化の推進を図るため、事業者向けの指導・啓発を実施する。事業者向けパンフレットや、問題がある事業者があれば直接指導などの方法を検討する。

3) 高齢化対策

①高齢化への対応

■行政・事業者・地域団体の連携による、より簡易で分かりやすい分別の研究・導入

分別収集による高齢者の負担を少しでも軽減するよう、行政・事業者・地域団体が連携して、より簡易で分かりやすい分別、資源化の可能性を研究し、可能ならば導入を図る。

■高齢化に対応した収集体制、地域協力体制の構築

町村は、地域の状況にあわせて、住民による地域協力体制などを含め、高齢化に対応した収集体制の構築を図る。

4) 資源化ルートの構築

①品目ごとの分別の改善、回収体制の整備

■プラスチック使用製品の分別収集及び資源化方法の検討

プラスチック使用製品を含めたプラスチック類について、他の自治体の先行事例を参考

に、分別回収の方法や資源化の方法について検討を行う。

■資源化可能な紙のその他古紙としての分別を徹底、指導

広報紙による周知などを通して雑紙の分別資源化を指導し、資源化を推進する。

■事業者による紙類のクリーンセンターへの搬入制限等の研究

事業者の紙類の資源化推進策について、事業者による紙類のクリーンセンターへの搬入制限等の規制的手法を含めた検討を行う。

②分別区分の整合

■広域内で同様の分別が可能となるよう整合を図る

地域による状況の違いを考慮し、許可業者との調整を図りつつ、できるだけ分別区分が広域内で同様となるよう、整合を図る。

5) 適正処理の継続

①現有施設の維持管理

■木曽クリーンセンターの適正な維持管理

焼却処理施設及び不燃ごみ処理施設を維持するため、定期的な設備の点検、補修等を実施する。

②廃棄物処理施設の整備

■不燃ごみ処理施設のあり方の検討

木曽クリーンセンター不燃ごみ処理施設の建屋や設備の老朽化が進行していることから、施設の大規模改修と施設の更新との両面から、今後の方向性について検討を進める。

③災害廃棄物の適正処理

■災害時のための協力体制の構築

規模の大きな災害に備え、周辺自治体との協力体制の構築や廃棄物の収集運搬や処分の許可業者との応援協定の締結を進める。

■災害廃棄物処理計画の見直し

災害廃棄物対策の事例等最新の動向に注視し、国や県の方針等が新たに示されるなどの動きにあわせて計画の改訂を行う

第8章 計画の進行管理

本計画の進捗状況については、PDCA（計画・実行・評価・見直し）サイクルにより、期間ごとに検証を行い、必要に応じて目標値の設定、施策を見直し、計画の改定を行う。

1. 今後のごみ排出量の動向

景気の動向、災害の発生等予測が困難な事象により、ごみの排出動向等に大きな変化が生じた際には、必要に応じて、適宜計画の見直しを行う。また、国の施策や社会経済情勢等、基本計画の推進に影響する大きな変化が生じた場合にも、同様に適宜計画の見直しを行う。

2. 必要となった対応策等

進捗状況の検証を行った上で必要となった対応策等については、本計画の下位計画となる一般廃棄物（ごみ）処理実施計画の施策に反映することにより、フォローアップを図っていく。

資 料 編

資料 1. 用語解説----- 資料-1

資料 2. ごみ排出量の実績値及び推計値----- 資料-3

資料 3. 人口推計値----- 資料-19

資料 4. 原単位推計値----- 資料-26

資料 5. ごみの年間排出量（推計値、目標値）----- 資料-24

資料 6. 温室効果ガスの推計値----- 資料-33

資料 1. 用語解説

一般廃棄物

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」において、産業廃棄物以外の廃棄物と定義される。一般廃棄物はさらに「ごみ」と「し尿」に分類される。また、「ごみ」は商店、オフィス、レストラン等の事業活動によって生じた「事業系ごみ」と一般家庭の日常生活に伴って生じた「家庭系ごみ」に分類される。一般廃棄物は、地方自治体が収集・処理・処分の責任を負う。

医療廃棄物

一般に医療機関・保健施設などから発生する医療行為に伴う廃棄物のことを指し、通常、感染性廃棄物とほぼ同じ意味で使われている。感染性廃棄物とは、医療関係機関等から生じる感染の恐れのある廃棄物をさす。血液や体液が付着したものなどのほか、注射針などの鋭利なものは、必ずしも感染性がなくても同様の扱いとなる。在宅医療で生じる同様の廃棄物は、一般廃棄物であるため市町村に処理責任があるが、針刺し事故等の発生の危険もあるため、医師会や医療関係機関等との連携が必要となっている。

温室効果ガス

赤外線を吸収し再放出する、大気を構成する気体で、地球温暖化の原因となる。1997（平成 9）年の地球温暖化防止京都会議（COP3）で採択された京都議定書では、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン、パーフルオロカーボン、六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素の 7 物質が温室効果ガスとして削減対象となっている。ごみの焼却では、石油を原料としているプラスチック類の焼却に起因する二酸化炭素の排出が多いほか、電気の使用、燃料の使用などからも温室効果ガスが発生する。なお、紙や生ごみ、剪定枝などの動植物性のごみは、もともと植物が大気中の二酸化炭素を吸収して得た炭素から構成されているため、焼却で発生する二酸化炭素は排出量には算入しない。

家庭系ごみ

一般家庭の日常生活に伴って生じたごみのことで、一般廃棄物に分類される。

ごみ排出原単位

1 人 1 日あたりごみ排出量のこと。本計画では、家庭系、事業系ごみ、集団回収を合わせた、可燃、不燃、資源、粗大の合計であるごみ総排出量を基に算出している。

ごみ排出原単位（g/人・日）

＝年間のごみ総排出量（t/年）÷定住人口（人）÷365（日）×1,000,000（g）

環境管理システム

事業者が自主的に環境保全に関する取組みを進めるにあたり、環境に関する方針や目標等を自ら設定し、これらの達成に向けて取組んでいくための仕組みで、ISO14001 やエコアクション 21 などの登録・認証制度がある。

最終処分

廃棄物は、資源化または再利用される場合を除き、最終的には埋立処分又は海洋投入処分される。埋立処分、海洋投棄処分及び再生を最終処分という。再生する場合を除き、最終処分は埋立が原則とされており、最終処分場で埋立処分される。

産業廃棄物

事業活動に伴って生じた廃棄物のうち、燃えがら、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチックなど 20 種類の廃棄物をいう。大量に排出され、また、処理に特別な技術を要するものが多い。一般廃棄物が市町村に処理責任があるのに対し、産業廃棄物は排出事業者が処理責任がある。

事業系ごみ

商店、オフィス、レストラン等の事業活動によって生じたごみのうち、産業廃棄物以外のものを指し、一般廃棄物に分類される。

資源化量

中間処理施設（木曽クリーンセンター、不燃ごみ処理施設）で資源物、不燃ごみ及び粗大ごみなどから選別されたものや、拠点回収や集団回収によって集められた資源物の総量を資源化量という。

3 R（スリーアール）

循環型社会の実践的行動指針。廃棄物の発生抑制（Reduce：リデュース）、再使用（Reuse：リユース）、再生利用（Recycle：リサイクル）の 3 つの頭文字をとって、3 R という。

発生抑制は、再使用、再生利用に優先されるもので、原材料の効率的利用、製品の長寿命化、過剰包装の回避、食べ残しを出さないなどの取組みにより、ごみの発生する量を抑えることをいう。再使用は、いったん使用された製品や部品、容器等を再使用することをいう。再生利用は、廃棄物等を原材料として再利用することで、製品の材料としてそのまま利用するマテリアルリサイクル、化学的に処理して利用するケミカルリサイクルがある。

中間処理

収集したごみの焼却、下水汚泥の脱水、不燃ごみの破碎、選別などにより、できるだけごみの体積と重量を減らし、最終処分場への埋立て後も環境に悪影響を与えないように処理すること。鉄やアルミ、ガラスなど資源として利用できるものを選別回収し、有効利用する役割もある。

リサイクル率

ごみの総排出量に占める資源化量の割合のこと。

資料 2. ごみ排出量の実績値及び推計値

木曽町のごみ排出量の実績値と推計値（現状推移）

区分		実績												推計値						単位：
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度				
家庭系ごみ	人口（人）	12,569	12,333	12,167	11,986	11,725	11,462	11,238	10,964	10,691	10,471	10,258	10,049	9,844	9,643	9,447				
	家庭系ごみ	3,025.72	3,022.58	2,911.89	3,145.00	3,029.59	2,886.27	2,757.21	2,771.54	2,678.47	2,626.29	2,572.63	2,527.14	2,468.83	2,418.40	2,369.27				
	可燃ごみ	2,090.98	2,094.73	2,030.58	1,951.35	1,876.42	1,817.46	1,779.68	1,789.64	1,714.36	1,700.59	1,665.85	1,636.38	1,598.62	1,565.98	1,534.15				
	収集	1,707.57	1,688.91	1,655.98	1,615.25	1,606.86	1,581.75	1,547.65	1,558.84	1,531.86	1,489.19	1,458.78	1,432.97	1,399.91	1,371.32	1,343.45				
	直接搬入	383.41	405.82	374.60	336.10	269.56	235.71	232.03	230.80	182.50	211.40	207.07	203.41	198.71	194.66	190.70				
	不燃ごみ	186.09	189.46	174.37	182.75	162.79	153.11	170.23	183.92	197.30	154.22	134.22	131.85	128.80	126.17	123.61				
	収集	122.40	120.22	111.77	120.20	112.60	106.99	110.50	111.15	117.16	103.81	90.46	88.86	86.81	85.03	83.31				
	直接搬入	63.69	69.24	62.60	62.55	50.19	46.12	59.73	72.77	80.14	50.41	43.76	42.99	41.99	41.14	40.30				
	粗大ごみ	85.61	94.03	78.33	109.10	114.00	95.71	81.81	99.49	131.53	126.57	123.97	121.78	118.98	116.54	114.17				
	可燃（直接搬入）	59.71	67.29	55.03	75.58	86.35	70.50	70.29	88.60	122.34	99.83	97.78	96.05	93.84	91.92	90.05				
資源	不燃（直接搬入）	25.90	26.74	23.30	33.52	27.65	25.21	11.52	10.89	9.19	26.74	26.19	25.73	25.14	24.62	24.12				
	資源	663.04	644.36	628.61	901.80	876.38	819.99	725.49	698.49	635.28	644.91	648.59	637.13	622.43	609.71	597.34				
	新聞紙	103.57	96.95	91.66	135.30	143.28	125.02	109.92	98.28	100.29	89.21	87.39	85.85	83.87	82.15	80.48				
	ダンボール	70.58	68.62	64.55	110.85	109.49	105.24	86.26	81.22	79.33	80.11	78.47	77.08	75.30	73.77	72.27				
	紙製飲料パック	1.42	1.20	1.30	1.98	2.52	1.88	1.99	2.10	2.33	2.15	2.11	2.08	2.03	1.99	1.95				
	雑誌・その他紙類	132.57	128.78	122.39	242.08	253.56	235.39	194.43	184.97	164.26	159.03	155.80	153.04	149.51	146.46	143.48				
	プラスチック製容器包装	66.76	68.78	69.28	70.80	70.23	70.21	69.98	73.49	60.49	61.72	60.45	59.38	58.01	56.82	55.67				
	ペットボトル	13.96	13.52	12.60	19.07	19.70	19.14	20.28	20.88	19.69	20.71	20.28	19.92	19.46	19.06	18.68				
	発泡スチロール	3.69	3.01	2.79	3.97	3.65	3.42	3.57	3.34	3.67	3.90	3.83	3.77	3.68	3.60	3.53				
	生ごみ	236.80	220.18	221.09	210.52	201.85	183.24	175.06	165.50	138.34	144.42	141.46	138.96	135.75	132.98	130.28				
事業系ごみ	リサイクルびん	24.74	24.47	24.81	83.62	53.41	57.37	46.58	51.61	56.93	74.88	73.35	72.05	70.39	68.95	67.55				
	乾電池	0.00	7.80	6.98	7.27	6.28	5.84	5.94	5.60	5.18	5.80	5.70	5.60	5.47	5.36	5.25				
	蛍光管	3.38	3.92	3.58	5.06	4.35	4.55	2.33	2.19	2.08	2.16	2.11	2.08	2.03	1.99	1.95				
	食用廃油	1.24	0.98	1.11	1.29	1.28	1.10	0.92	1.21	2.69	0.82	0.79	0.77	0.76	0.74	0.73				
	衣類	4.33	6.15	6.47	9.99	6.78	7.59	8.23	8.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
	小型家電	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
	事業系ごみ	1,264.83	1,280.57	1,213.99	1,151.60	1,195.41	1,158.00	1,120.73	1,100.33	1,003.74	998.57	978.21	960.89	938.73	919.56	900.87				
	可燃ごみ（直接搬入）	1,216.20	1,224.81	1,172.23	1,098.06	1,126.21	1,095.63	1,069.94	1,046.52	936.48	937.04	917.90	901.66	880.86	862.87	845.33				
	不燃ごみ（直接搬入）	35.51	36.46	30.80	33.13	32.68	34.39	29.10	28.31	24.04	16.42	16.09	15.80	15.44	15.12	14.82				
	粗大ごみ	13.12	19.30	10.96	20.41	36.52	27.98	21.69	25.50	43.22	45.11	44.22	43.43	42.43	41.57	40.72				
集団回収（A）	可燃	8.29	13.62	7.44	16.35	29.15	24.69	21.53	23.89	41.19	37.22	36.48	35.83	35.00	34.29	33.59				
	不燃	4.83	5.68	3.52	4.06	7.37	3.29	0.16	1.61	2.03	7.89	7.74	7.60	7.43	7.28	7.13				
	資源回収（A）	0.00	98.09	101.79	94.56	70.54	66.62	69.08	55.89	47.76	32.97	32.28	31.71	30.98	30.35	29.73				
	総排出量	4,290.55	4,401.24	4,227.67	4,391.16	4,295.54	4,110.89	3,947.02	3,927.76	3,729.97	3,657.83	3,583.12	3,519.74	3,438.54	3,368.31	3,299.87				
	ごみ排出量原単位（g/人・日）	935.23	977.72	951.97	1,000.98	1,003.72	982.61	962.25	978.80	955.86	957.07	957.00	957.00	957.00	957.00	957.00				
資源化量（A+B+C）	直接資源化量（B）	425.00	423.20	406.41	689.99	673.25	635.65	549.51	531.78	494.25	499.67	489.49	480.85	469.75	460.15	450.81				
	処理後再生利用量（C）	343.07	328.86	321.47	327.16	310.75	275.78	309.04	289.46	310.08	288.08	268.08	263.32	257.26	252.02	246.90				
	資源化量（A+B+C）	768.07	850.15	829.67	1,111.71	1,054.54	978.05	927.63	877.13	852.09	820.72	789.85	775.88	757.99	742.52	727.44				
リサイクル率（%）		17.9	19.3	19.6	25.3	24.5	23.8	23.5	22.3	22.8	22.4	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0				

単位：t

上松町のゴミ排出量の実績値と推計値（現状推移）

区分		実績												推計値						単位：
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度				
人口（人）		5,232	5,092	4,979	4,859	4,760	4,678	4,564	4,393	4,286	4,183	4,081	3,982	3,885	3,790	3,698				
家庭系ごみ		1,439.69	1,467.21	1,362.09	1,372.25	1,297.29	1,243.27	1,219.70	1,161.31	1,116.63	1,106.49	1,070.32	1,038.04	1,001.06	967.86	935.88				
可燃ごみ		631.73	665.82	642.86	634.31	604.54	585.92	570.89	584.27	549.88	536.60	519.06	503.40	485.46	469.37	453.86				
収集		567.06	579.66	563.77	564.90	543.44	533.69	514.56	510.37	498.41	484.92	469.07	454.92	438.71	424.17	410.15				
直接搬入		64.67	86.16	79.09	69.41	61.10	52.23	56.33	73.90	51.47	51.68	49.99	48.48	46.75	45.20	43.71				
不燃ごみ		51.20	51.88	47.97	51.26	48.44	45.59	53.81	59.20	67.55	55.36	48.48	46.98	45.26	43.72	42.23				
収集		42.80	41.02	37.85	40.55	39.98	38.23	38.97	38.55	43.82	40.15	35.11	34.02	32.78	31.66	30.58				
直接搬入		8.40	10.86	10.12	10.71	8.46	7.36	14.84	20.65	23.73	15.21	13.37	12.96	12.48	12.06	11.65				
粗大ごみ		23.88	30.61	18.81	30.50	35.46	24.61	30.70	28.88	44.54	45.12	43.65	42.32	40.82	39.46	38.16				
可燃（直接搬入）		17.17	22.54	14.00	24.19	27.79	19.40	26.69	26.26	42.00	33.29	32.21	31.23	30.12	29.12	28.16				
不燃（直接搬入）		6.71	8.07	4.81	6.31	7.67	5.21	4.01	2.62	2.54	11.83	11.44	11.09	10.70	10.34	10.00				
資源		732.88	718.90	652.45	656.18	608.85	587.15	564.30	488.96	454.66	469.41	459.13	445.34	429.52	415.31	401.63				
新聞紙		103.97	101.72	85.26	90.67	79.48	73.00	70.61	63.20	59.01	46.30	44.79	43.44	41.89	40.50	39.16				
ダンボール		140.01	141.41	140.13	128.59	124.41	127.88	110.21	107.99	104.08	91.34	88.36	85.69	82.64	79.90	77.26				
紙製飲料パック		1.66	1.04	0.98	1.07	1.02	0.76	0.53	0.85	0.75	0.71	0.69	0.67	0.65	0.62	0.60				
雑誌・その他紙類		134.86	139.77	110.58	133.45	115.46	111.54	112.20	104.21	95.83	90.67	87.70	85.06	82.03	79.31	76.69				
プラスチック製容器包装		32.30	28.85	26.66	27.34	26.04	23.08	22.97	22.90	20.29	19.94	19.29	18.71	18.04	17.45	16.87				
ペットボトル		13.19	12.73	11.67	11.96	11.84	11.17	11.21	10.61	10.41	11.15	10.78	10.46	10.09	9.75	9.43				
発泡スチロール		2.66	2.49	2.49	2.41	2.27	2.08	1.91	1.77	1.86	1.80	1.74	1.69	1.63	1.57	1.52				
生ごみ		259.74	247.05	232.96	218.68	202.94	199.73	197.19	136.60	123.89	166.09	160.66	155.81	150.26	145.28	140.48				
リサイクルびん		43.67	40.97	38.77	38.97	34.80	33.66	33.39	31.03	29.69	27.61	26.71	25.90	24.98	24.15	23.35				
乾電池		0.00	1.91	2.07	1.79	1.60	1.44	1.77	1.70	1.68	2.03	1.96	1.90	1.84	1.78	1.72				
蛍光管		0.82	0.96	0.88	1.25	1.11	1.12	0.69	0.67	0.67	0.76	0.74	0.72	0.69	0.67	0.65				
食用廃油		0.00	0.00	0.00	0.00	1.59	1.69	1.62	1.58	0.82	1.19	1.15	1.12	1.08	1.04	1.01				
衣類		0.00	0.00	0.00	0.00	6.29	0.00	0.00	5.85	5.68	9.82	9.50	9.21	8.88	8.59	8.30				
小型家電		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5.06	4.96	4.82	4.70	4.59				
事業系ごみ		172.36	179.19	163.55	163.05	151.74	154.96	154.24	152.36	137.30	123.91	119.86	116.24	112.09	108.38	104.79				
可燃ごみ（直接搬入）		165.95	170.69	157.17	147.05	141.35	145.04	134.92	132.35	117.91	110.83	107.21	103.98	100.27	96.95	93.74				
不燃ごみ（直接搬入）		2.31	2.47	2.29	4.21	2.06	2.13	4.99	5.88	4.36	2.11	2.04	1.97	1.90	1.84	1.78				
粗大ごみ		4.10	6.03	4.09	11.79	8.33	7.79	14.33	14.13	15.03	10.97	10.61	10.29	9.92	9.59	9.27				
可燃		3.96	5.20	3.45	11.06	7.81	7.56	14.23	13.51	14.22	8.59	8.31	8.06	7.77	7.51	7.26				
不燃		0.14	0.83	0.64	0.73	0.52	0.23	0.10	0.62	0.81	2.38	2.30	2.23	2.15	2.08	2.01				
集団回収（A）		0.00	3.17	10.62	9.41	9.06	2.68	2.14	0.41	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
総排出量		1,612.05	1,649.57	1,536.26	1,544.71	1,458.09	1,400.91	1,376.08	1,314.08	1,253.93	1,230.40	1,190.18	1,154.28	1,113.15	1,076.24	1,040.67				
ごみ排出量原単位（g/人・日）		844.15	887.54	845.34	868.60	839.24	820.46	826.05	817.30	801.55	805.87	799.00	792.00	785.00	778.00	771.00				
直接資源化量（B）		473.14	471.85	419.49	437.50	404.32	385.73	365.49	350.78	329.95	302.13	292.26	283.45	273.36	264.29	255.55				
処理後再生利用量（C）		284.87	273.42	256.80	247.13	231.93	223.93	236.39	173.19	176.50	213.13	201.64	195.54	188.56	182.28	176.24				
資源化量（A+B+C）		758.01	748.44	686.91	694.04	645.31	612.34	604.02	524.38	506.45	515.26	493.90	478.99	461.92	446.57	431.79				
リサイクル率（%）		47.0	45.4	44.7	44.9	44.3	43.7	43.9	39.9	40.4	41.9	41.5	41.5	41.5	41.5	41.5				

単位：t

南木曾町のゴミ排出量の実績値と推計値（現状推移）

区分		実績										推計値					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
人口（人）		4,711	4,674	4,599	4,455	4,368	4,260	4,173	4,114	4,022	3,982	3,903	3,825	3,749	3,675	3,602	
家庭系ごみ																	
可燃ごみ		1,175.53	1,207.30	1,133.84	1,098.15	1,071.41	1,076.19	1,053.59	1,020.76	949.04	907.87	885.09	866.31	842.26	822.33	801.65	
収集		519.26	542.32	511.99	484.91	470.53	487.53	476.97	508.14	491.66	444.37	433.23	424.04	412.27	402.51	392.39	
直接搬入		509.46	530.10	490.75	474.64	463.92	479.46	461.04	496.03	485.01	433.36	422.49	413.53	402.05	392.53	382.66	
不燃ごみ		9.80	12.22	21.24	10.27	6.61	8.07	15.93	12.11	6.65	11.01	10.74	10.51	10.22	9.98	9.73	
収集		51.43	51.20	40.42	41.42	38.62	41.90	46.53	50.52	57.55	45.50	43.36	42.44	41.25	40.27	39.25	
直接搬入		1.83	2.65	1.97	2.28	1.93	2.88	6.49	7.45	7.26	4.52	4.27	4.18	4.06	3.96	3.86	
粗大ごみ		7.66	11.87	13.19	13.25	13.20	12.52	16.78	14.53	19.13	17.43	17.00	16.64	16.18	15.80	15.40	
可燃（直接搬入）		5.84	8.06	10.99	12.17	11.62	10.94	15.23	13.08	17.92	14.09	13.74	13.45	13.08	12.77	12.45	
不燃（直接搬入）		1.82	3.81	2.20	1.08	1.58	1.58	1.55	1.45	1.21	3.34	3.26	3.19	3.10	3.03	2.95	
資源		597.18	601.91	568.24	558.57	549.06	534.24	513.31	447.57	380.70	400.57	391.50	383.19	372.56	363.75	354.61	
新聞紙		111.47	109.99	99.46	96.12	88.00	81.41	84.85	72.16	42.54	58.90	57.42	56.20	54.64	53.35	52.01	
ダンボール		110.01	109.83	105.71	104.82	101.43	99.61	101.66	100.33	89.60	87.69	85.49	83.67	81.35	79.42	77.43	
紙製飲料パック		1.96	1.73	1.41	1.76	1.55	1.54	1.29	1.25	1.07	1.28	1.24	1.22	1.18	1.16	1.13	
雑誌・その他紙類		79.66	79.22	75.69	89.94	100.37	92.65	80.65	88.92	79.60	73.88	72.02	70.49	68.54	66.91	65.23	
プラスチック製容器包装		30.13	32.22	29.66	32.01	29.56	30.97	28.31	30.48	24.81	29.06	28.33	27.73	26.96	26.32	25.66	
ペットボトル		10.31	11.17	11.44	11.18	11.46	11.23	11.50	11.05	10.40	10.43	10.17	9.95	9.68	9.45	9.21	
発泡スチロール		2.92	2.84	3.10	3.04	2.76	2.68	2.75	2.68	2.54	2.29	2.23	2.18	2.12	2.07	2.02	
生ごみ		216.35	217.42	204.49	184.03	173.13	165.82	164.17	104.15	92.44	101.84	99.28	97.17	94.48	92.24	89.92	
リサイクルびん		33.59	34.89	35.31	33.48	31.10	32.31	28.77	26.98	25.58	23.95	23.35	22.86	22.22	21.70	21.15	
乾電池		0.00	1.70	1.16	1.29	1.23	1.27	1.54	1.50	1.41	1.50	1.46	1.43	1.39	1.36	1.32	
蛍光管		0.78	0.90	0.81	0.90	0.85	0.99	0.60	0.59	0.57	0.56	0.55	0.54	0.52	0.51	0.50	
食用廃油		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
衣類		0.00	0.00	0.00	0.00	7.62	13.76	7.22	7.48	10.14	9.19	8.96	8.77	8.52	8.32	8.11	
小型家電		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.98	0.96	0.94	0.92	
事業系ごみ		63.27	68.43	112.36	48.75	54.00	60.07	81.04	100.72	79.74	108.85	106.12	103.87	100.98	98.59	96.11	
可燃ごみ（直接搬入）		58.39	64.41	99.19	44.36	47.69	52.53	71.38	88.89	72.99	102.86	100.28	98.15	95.43	93.17	90.82	
不燃ごみ（直接搬入）		0.89	0.93	5.49	2.24	4.80	3.17	6.43	8.07	4.62	3.72	3.63	3.55	3.45	3.37	3.28	
粗大ごみ		3.99	3.09	7.68	2.15	1.51	4.37	3.23	3.76	2.13	2.27	2.21	2.17	2.10	2.05	2.01	
可燃		3.80	2.89	7.19	1.81	1.30	4.07	3.23	3.76	1.99	1.71	1.66	1.63	1.58	1.54	1.51	
不燃		0.19	0.20	0.49	0.34	0.21	0.30	0.00	0.00	0.14	0.56	0.55	0.54	0.52	0.51	0.50	
集団回収（A）		0.00	229.69	137.22	131.59	123.39	115.54	107.63	100.31	48.89	83.60	81.51	79.78	77.56	75.72	73.82	
総排出量																	
ごみ排出量原単位（g/人・日）		1,238.80	1,505.42	1,383.42	1,278.49	1,248.80	1,251.80	1,242.26	1,221.79	1,077.67	1,100.32	1,072.72	1,049.96	1,020.80	996.64	971.58	
直接資源化量（B）		720.44	882.42	824.13	784.09	783.28	805.07	815.59	811.43	734.09	757.05	753.00	750.00	746.00	743.00	739.00	
資源化率（B/A）		380.83	384.49	363.75	374.54	375.93	368.42	349.14	343.42	288.26	298.73	291.22	285.04	277.12	270.57	263.77	
処理後再生利用量（C）		238.97	240.83	225.29	204.55	194.24	185.70	195.44	134.07	135.74	136.57	131.08	128.30	124.74	121.78	118.72	
資源化量（A+B+C）		619.80	855.01	726.26	710.68	693.56	669.66	652.21	577.80	472.89	518.90	503.81	493.12	479.42	468.07	456.31	
リサイクル率（%）		50.0	56.8	52.5	55.6	55.5	53.5	52.5	47.3	43.9	47.2	47.0	47.0	47.0	47.0	47.0	

単位：t

単位：t

木祖村のごみ排出量の実績値と推計値（現状推移）

区分		実績										推計値						単位：
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
人口（人）		3,257	3,230	3,119	3,065	3,026	2,954	2,913	2,836	2,796	2,729	2,676	2,625	2,574	2,525	2,477		
家庭系ごみ		814.03	812.23	790.04	791.13	774.97	750.24	753.10	734.87	674.53	647.91	634.51	622.27	607.62	595.17	583.85		
可燃ごみ		458.97	470.43	455.45	440.67	427.89	417.74	421.47	418.33	387.05	376.75	368.95	361.85	353.32	346.08	339.50		
収集		413.47	415.63	408.79	394.79	394.44	387.38	372.96	379.58	363.85	348.31	341.10	334.53	326.65	319.95	313.87		
直接搬入		45.50	54.80	46.66	45.88	33.45	30.36	48.51	38.75	23.20	28.44	27.85	27.32	26.67	26.13	25.63		
不燃ごみ		48.28	44.76	44.20	45.40	42.55	39.18	47.06	46.18	48.90	37.61	34.88	34.20	33.39	32.71	32.08		
収集		38.08	35.51	33.51	34.30	33.69	32.74	32.69	31.07	34.14	29.39	27.22	26.69	26.06	25.53	25.04		
直接搬入		10.20	9.25	10.69	11.10	8.86	6.44	14.37	15.11	14.76	8.22	7.66	7.51	7.33	7.18	7.04		
粗大ごみ		21.49	17.55	18.32	22.57	21.35	17.40	23.52	24.00	28.55	28.78	28.19	27.64	26.98	26.44	25.93		
可燃（直接搬入）		17.13	13.47	14.86	18.22	16.32	13.44	18.97	22.64	26.83	23.69	23.20	22.75	22.21	21.76	21.34		
不燃（直接搬入）		4.36	4.08	3.46	4.35	5.03	3.96	4.55	1.36	1.72	5.09	4.99	4.89	4.77	4.68	4.59		
資源		285.29	279.49	272.07	282.49	283.18	275.92	261.05	246.36	210.03	204.77	202.49	198.58	193.93	189.94	186.34		
新聞紙		80.43	78.18	69.79	71.65	73.15	75.68	74.74	64.13	52.66	47.28	46.30	45.41	44.34	43.43	42.60		
ダンボール		40.39	43.31	40.64	42.89	40.48	41.56	38.47	36.80	34.70	35.91	35.17	34.49	33.68	32.99	32.36		
紙製飲料パック		0.25	0.11	0.11	0.22	0.19	0.10	0.18	0.09	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.05		
雑誌・その他紙類		39.10	39.40	40.56	51.99	48.56	51.09	39.89	46.27	37.85	30.44	29.81	29.23	28.55	27.96	27.43		
プラスチック製容器包装		18.56	18.97	20.12	20.09	18.65	18.58	18.06	18.35	16.76	15.96	15.63	15.33	14.97	14.66	14.38		
ペットボトル		2.88	2.59	2.53	3.11	2.98	3.02	3.13	3.17	2.96	3.18	3.11	3.05	2.98	2.92	2.87		
発泡スチロール		0.68	0.59	0.63	0.70	0.63	0.58	0.68	0.64	0.67	0.67	0.65	0.64	0.63	0.61	0.60		
生ごみ		80.49	77.69	80.10	73.64	65.09	59.39	54.30	51.11	45.70	48.56	47.56	46.64	45.54	44.61	43.76		
リサイクルびん		12.55	8.03	7.82	5.11	21.12	13.75	19.45	13.68	16.85	20.94	20.51	20.11	19.64	19.23	18.87		
乾電池		0.00	1.60	1.19	1.52	1.40	1.24	1.51	1.25	1.19	1.26	1.24	1.21	1.18	1.16	1.14		
蛍光管		0.82	0.81	0.72	1.06	0.97	0.96	0.59	0.49	0.48	0.47	0.46	0.45	0.44	0.43	0.43		
食用廃油		0.06	0.09	0.07	0.09	0.06	0.04	0.04	0.07	0.14	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04		
衣類		9.08	8.12	7.79	10.42	9.90	9.93	10.01	10.31	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
小型家電		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.95	1.92	1.88	1.84	1.81		
事業系ごみ		43.87	37.92	35.21	22.42	27.05	19.70	24.15	19.71	17.64	25.04	24.52	24.04	23.48	23.00	22.57		
可燃ごみ（直接搬入）		35.50	31.68	31.87	18.39	22.32	14.97	21.15	16.03	11.40	14.36	14.06	13.79	13.47	13.19	12.94		
不燃ごみ（直接搬入）		5.39	3.44	2.59	2.91	2.55	2.64	2.00	2.75	2.72	0.95	0.93	0.91	0.89	0.87	0.86		
粗大ごみ		2.98	2.80	0.75	1.12	2.18	2.09	1.00	0.93	3.52	9.73	9.53	9.34	9.12	8.94	8.77		
可燃		1.37	1.99	0.57	0.78	0.87	2.08	1.00	0.93	3.23	8.72	8.54	8.37	8.17	8.01	7.86		
不燃		1.61	0.81	0.18	0.34	1.31	0.01	0.00	0.00	0.29	1.01	0.99	0.97	0.95	0.93	0.91		
集団回収（A）		0.00	9.15	10.45	3.85	5.12	4.97	5.36	5.51	2.34	2.28	2.24	2.19	2.14	2.10	2.06		
総排出量		857.90	859.30	835.70	817.40	807.14	774.91	782.61	760.09	694.51	675.23	661.27	648.50	633.24	620.27	608.48		
ごみ排出量原単位（g/人・日）		721.65	728.87	734.08	728.66	730.78	718.70	736.06	732.28	680.53	677.88	677.00	675.00	674.00	673.00	673.00		
直接資源化量（B）		204.74	201.71	191.90	208.76	218.03	216.49	206.71	195.18	164.19	156.17	152.94	149.98	146.47	143.45	140.73		
処理後再生利用量（C）		105.38	99.92	101.75	97.85	89.17	78.82	83.56	75.31	81.39	77.08	73.23	71.82	70.12	68.69	67.39		
資源化量（A+B+C）		310.12	310.78	304.10	310.46	312.32	300.28	296.63	276.00	247.92	235.53	228.41	223.99	218.73	214.24	210.18		
リサイクル率（%）		36.1	36.2	36.4	38.0	38.7	38.8	37.8	36.3	35.7	34.9	34.5	34.5	34.5	34.5	34.5		

単位：t

王滝村のごみ排出量の実績値と推計値（現状推移）

単位：t

区分		実績										推計値					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
人口（人）		908	874	865	840	815	776	763	739	715	719	700	681	662	644	627	
家庭系ごみ		228.34	223.04	218.14	220.77	218.13	198.50	190.77	186.93	182.53	170.90	165.54	160.62	154.89	149.86	145.28	
可燃ごみ		170.52	162.46	152.33	149.19	142.70	109.81	105.38	105.14	97.08	94.56	91.61	88.88	85.70	82.91	80.38	
収集		142.40	139.40	132.88	131.79	127.39	96.21	93.27	90.91	86.70	84.28	81.65	79.22	76.38	73.90	71.64	
直接搬入		28.12	23.06	19.45	17.40	15.31	13.60	12.11	14.23	10.38	10.28	9.96	9.66	9.32	9.01	8.74	
不燃ごみ		12.62	13.10	11.37	12.79	11.58	10.63	10.39	11.83	12.63	9.68	8.38	8.12	7.83	7.57	7.34	
収集		8.43	8.27	7.57	8.02	7.60	7.47	6.22	6.14	6.26	5.97	5.17	5.01	4.83	4.67	4.53	
直接搬入		4.19	4.83	3.80	4.77	3.98	3.16	4.17	5.69	6.37	3.71	3.21	3.11	3.00	2.90	2.81	
粗大ごみ		6.03	7.15	4.89	7.69	8.46	7.04	9.44	5.03	10.36	7.27	7.04	6.83	6.59	6.37	6.18	
可燃（直接搬入）		3.16	4.58	2.77	3.28	5.79	4.79	7.17	4.72	9.58	5.10	4.94	4.79	4.62	4.47	4.33	
不燃（直接搬入）		2.87	2.57	2.12	4.41	2.67	2.25	2.27	0.31	0.78	2.17	2.10	2.04	1.97	1.90	1.85	
資源		39.17	40.33	49.55	51.10	55.39	71.02	65.56	64.93	62.46	59.39	58.51	56.79	54.77	53.01	51.38	
新聞紙		4.98	5.64	11.02	9.91	9.18	9.17	8.23	7.24	7.95	6.59	6.38	6.19	5.97	5.78	5.60	
ダンボール		9.91	9.62	10.26	11.61	10.39	11.16	9.85	10.49	9.36	8.87	8.59	8.34	8.04	7.78	7.54	
紙製飲料パック		0.05	0.07	0.03	0.05	0.31	0.13	0.13	0.10	0.10	0.11	0.11	0.10	0.10	0.10	0.09	
雑誌・その他紙類		12.95	12.85	16.26	19.29	19.87	19.95	18.14	17.66	16.32	12.68	12.28	11.92	11.49	11.12	10.78	
プラスチック製容器包装		4.63	4.72	5.14	4.80	5.10	5.09	5.04	5.02	4.37	4.01	3.89	3.77	3.63	3.52	3.41	
ペットボトル		2.15	2.17	1.98	1.84	1.95	1.73	1.84	1.88	1.76	1.74	1.68	1.63	1.58	1.52	1.48	
発泡スチロール		0.53	0.43	0.33	0.36	0.29	0.31	0.32	0.30	0.29	0.26	0.25	0.24	0.24	0.23	0.22	
生ごみ		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	17.76	15.06	14.10	14.13	14.56	14.10	13.69	13.20	12.77	12.38	
リサイクルびん		3.55	3.49	3.40	1.50	6.83	4.30	5.92	7.05	7.38	9.78	9.47	9.19	8.86	8.58	8.31	
乾電池		0.00	0.78	0.59	0.77	0.65	0.59	0.52	0.49	0.51	0.56	0.54	0.53	0.51	0.49	0.48	
蛍光管		0.32	0.39	0.33	0.54	0.45	0.46	0.21	0.19	0.21	0.21	0.20	0.20	0.19	0.18	0.18	
食用廃油		0.01	0.00	0.01	0.02	0.03	0.03	0.02	0.03	0.08	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	
衣類		0.09	0.17	0.20	0.41	0.34	0.34	0.28	0.38	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
小型家電		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.97	0.94	0.92	0.89	
事業系ごみ		88.02	93.36	89.52	78.46	74.39	66.18	61.13	59.48	68.51	68.75	66.61	64.62	62.32	60.28	58.44	
可燃ごみ（直接搬入）		75.74	82.17	78.31	66.88	64.47	56.39	51.85	51.98	54.66	55.30	53.57	51.98	50.12	48.49	47.01	
不燃ごみ（直接搬入）		8.73	9.05	9.06	8.77	9.56	8.72	5.93	7.27	9.55	6.76	6.55	6.35	6.13	5.93	5.75	
粗大ごみ		3.55	2.14	2.15	2.81	0.36	1.07	3.35	0.23	4.30	6.69	6.49	6.29	6.07	5.86	5.68	
可燃		2.77	0.99	1.20	1.80	0.36	0.83	3.35	0.10	4.30	5.58	5.41	5.25	5.06	4.89	4.74	
不燃		0.78	1.15	0.95	1.01	0.00	0.24	0.00	0.13	0.00	1.11	1.08	1.04	1.01	0.97	0.94	
集団回収（A）		28.53	40.56	0.00	11.95	10.26	9.32	7.80	5.28	6.02	5.63	5.45	5.29	5.10	4.94	4.78	
総排出量		344.89	356.96	307.66	311.18	302.78	274.00	259.70	251.69	257.06	245.28	237.60	230.53	222.31	215.08	208.50	
ごみ排出量原単位（g/人・日）		1,040.64	1,118.96	974.46	1,012.16	1,017.83	967.38	932.51	930.55	985.00	934.63	930.00	925.00	920.00	915.00	911.00	
直接資源化量（B）		39.16	40.33	49.54	51.08	55.36	53.23	50.48	50.80	48.25	44.81	43.39	42.11	40.61	39.30	38.09	
処理後再生利用量（C）		10.42	10.79	10.07	12.30	11.15	27.04	25.33	23.24	29.14	26.77	24.88	24.14	23.28	22.52	21.83	
資源化量（A+B+C）		78.11	91.68	59.61	75.33	76.77	89.59	83.61	79.32	83.41	77.21	73.72	71.54	68.99	66.76	64.70	
リサイクル率（%）		22.6	25.7	19.4	24.2	25.4	32.7	32.2	31.5	32.4	31.5	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	

単位：t

大桑村のごみ排出量の実績値と推計値（現状推移）

区分		実績										推計値				単位：t
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業系ごみ	人口（人）	4,178	4,128	4,026	3,991	3,917	3,859	3,755	3,674	3,568	3,506	3,437	3,369	3,303	3,238	3,175
	家庭系ごみ	1,107.82	1,123.16	1,095.63	1,058.43	1,030.42	1,035.20	1,019.14	1,025.78	1,014.16	934.11	915.73	900.07	880.04	862.72	845.93
	可燃ごみ	607.52	598.84	565.07	559.49	538.64	546.52	544.60	549.19	529.98	521.62	511.35	502.61	491.41	481.74	472.37
	収集	580.44	564.63	526.34	521.09	515.08	522.28	517.77	523.04	509.16	493.99	484.26	475.98	465.38	456.22	447.34
	直接搬入	27.08	34.21	38.73	38.40	23.56	24.24	26.83	26.15	20.82	27.63	27.09	26.63	26.03	25.52	25.03
	不燃ごみ	51.48	52.46	50.78	50.42	45.70	46.21	48.31	53.01	59.13	47.66	43.72	42.97	42.01	41.19	40.39
	収集	45.90	45.42	41.97	43.00	39.28	41.25	38.82	38.76	44.23	37.54	34.42	33.83	33.08	32.43	31.80
	直接搬入	5.58	7.04	8.81	7.42	6.42	4.96	9.49	14.25	14.90	10.12	9.30	9.14	8.93	8.76	8.59
	粗大ごみ	19.98	16.99	17.86	18.82	23.69	23.61	24.12	26.79	39.57	37.44	36.71	36.08	35.28	34.58	33.91
	可燃（直接搬入）	14.69	12.46	13.01	13.98	18.95	17.98	19.82	22.66	35.59	29.69	29.11	28.61	27.97	27.42	26.89
事業系ごみ	不燃（直接搬入）	5.29	4.53	4.85	4.84	4.74	5.63	4.30	4.13	3.98	7.75	7.60	7.47	7.31	7.16	7.02
	資源	428.84	454.87	461.92	429.70	422.39	418.86	402.11	396.79	385.48	327.39	323.95	318.41	311.34	305.21	299.26
	新聞紙	69.45	72.97	77.58	67.82	73.53	68.06	62.10	57.09	51.82	47.85	46.90	46.10	45.08	44.19	43.33
	紙製飲料パック	117.61	122.97	114.67	98.58	92.79	102.77	98.64	98.34	91.87	88.82	87.07	85.58	83.67	82.03	80.43
	紙製飲料パック	1.95	2.17	1.89	2.23	2.20	1.44	1.81	1.67	1.78	1.27	1.25	1.23	1.20	1.18	1.15
	雑誌・その他紙類	80.06	84.72	83.57	85.64	84.08	75.42	73.48	77.15	75.67	66.39	65.08	63.97	62.54	61.31	60.12
	プラスチック製容器包装	27.33	27.88	28.15	26.46	26.47	26.06	25.35	24.89	22.22	17.79	17.44	17.14	16.76	16.43	16.11
	ペットボトル	9.81	10.71	9.85	10.03	10.20	10.14	10.55	10.79	16.98	10.11	9.91	9.74	9.53	9.34	9.16
	発泡スチロール	3.07	3.02	2.74	2.71	2.63	2.44	2.37	2.45	2.86	2.16	2.12	2.08	2.04	2.00	1.96
	生ごみ	89.07	98.08	110.73	103.15	98.41	95.05	88.58	86.53	80.52	60.71	59.52	58.50	57.19	56.07	54.98
事業系ごみ	リサイクルびん	29.60	29.46	29.96	30.01	29.36	27.86	29.93	26.21	32.57	23.21	22.75	22.36	21.87	21.44	21.02
	乾電池	0.00	1.91	1.91	1.81	1.55	1.59	1.78	1.71	1.55	1.78	1.74	1.71	1.68	1.64	1.61
	蛍光管	0.89	0.98	0.87	1.26	1.08	1.23	0.70	0.67	0.62	0.66	0.65	0.64	0.63	0.61	0.60
	食用廃油	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	衣類	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	6.80	6.82	9.29	7.02	6.64	6.51	6.40	6.26	6.13	6.01
	小型家電	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.01	2.96	2.89	2.84	2.78
	事業系ごみ	111.86	114.57	114.62	106.10	95.69	102.04	123.18	119.38	98.81	96.34	94.44	92.83	90.77	88.98	87.25
	可燃ごみ（直接搬入）	97.79	105.44	106.05	89.77	86.71	90.61	105.96	101.57	87.87	85.70	84.01	82.58	80.74	79.15	77.61
	不燃ごみ（直接搬入）	7.58	6.00	4.74	5.35	3.92	6.46	10.48	10.32	5.73	6.47	6.34	6.23	6.09	5.97	5.86
	粗大ごみ	6.49	3.13	3.83	10.98	5.06	4.97	6.74	7.49	5.21	4.17	4.09	4.02	3.94	3.86	3.78
事業系ごみ	可燃	5.37	2.97	3.60	8.55	2.50	4.61	6.74	6.24	4.61	3.08	3.02	2.97	2.91	2.85	2.79
	不燃	1.12	0.16	0.23	2.43	2.56	0.36	0.00	1.25	0.60	1.09	1.07	1.05	1.03	1.01	0.99
	集団回収（A）	0.00	86.02	98.64	105.09	90.19	88.71	86.39	80.88	49.00	40.66	39.86	39.18	38.30	37.55	36.82
	総排出量	1,219.68	1,323.75	1,308.89	1,269.62	1,216.30	1,225.95	1,228.71	1,226.04	1,161.97	1,071.11	1,050.03	1,032.08	1,009.11	989.25	970.00
	ごみ排出量原単位（g/人・日）	799.81	878.56	890.71	869.18	850.73	870.37	896.49	911.77	892.23	837.01	837.00	837.00	837.00	837.00	837.00
事業系ごみ	直接資源化量（B）	339.77	356.79	351.19	326.55	323.98	323.81	313.53	310.26	304.96	266.68	261.42	256.95	251.26	246.30	241.50
	処理後再生利用量（C）	116.33	124.41	136.66	131.84	124.99	119.89	125.11	120.39	128.15	101.49	96.19	94.54	92.43	90.62	88.86
	資源化量（A+B+C）	456.10	567.22	586.49	563.48	539.16	532.41	525.03	511.53	482.11	408.83	397.47	390.67	381.99	374.47	367.18
	リサイクル率（%）	37.4	42.8	44.8	44.4	44.3	43.4	42.7	41.7	41.5	38.2	37.9	37.9	37.9	37.9	37.9

本広域のごみ排出量の実績値と推計値（現状推移）

区分		実績										推計値				単位：t
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
家庭系ごみ	人口（人）	30,855	30,331	29,755	29,196	28,611	27,989	27,406	26,720	26,078	25,590	25,055	24,531	24,017	23,515	23,026
	家庭系ごみ	7,791.13	7,855.52	7,511.63	7,421.81	7,189.67	6,993.51	6,808.99	6,615.36	6,423.82	6,239.57	6,049.70	5,865.45	5,681.20	5,496.95	5,312.70
	可燃ごみ	4,478.98	4,534.60	4,358.28	4,219.92	4,060.72	3,964.98	3,869.39	3,770.01	3,670.64	3,571.27	3,471.90	3,372.53	3,273.16	3,173.79	3,074.42
	収集	3,920.40	3,918.33	3,778.51	3,702.46	3,651.13	3,600.77	3,550.40	3,499.03	3,447.66	3,396.29	3,344.92	3,293.55	3,242.18	3,190.81	3,139.44
	直接搬入	558.58	616.27	579.77	517.46	409.59	364.21	391.74	395.94	295.02	340.44	332.70	326.01	317.70	310.50	303.54
	不燃ごみ	401.10	402.86	369.11	384.04	349.68	336.62	376.33	404.66	443.06	350.03	313.04	306.56	298.54	291.63	284.90
	収集	307.21	298.99	271.12	285.21	269.84	265.70	267.24	268.74	295.90	257.84	231.47	226.67	220.75	215.63	210.65
	直接搬入	93.89	103.87	97.99	98.83	79.84	70.92	109.09	135.92	147.16	92.19	81.57	79.89	77.79	76.00	74.25
	粗大ごみ	164.65	178.20	151.40	201.93	216.16	180.89	186.37	198.72	273.68	262.61	256.56	251.29	244.83	239.19	233.75
	可燃（直接搬入）	117.70	128.40	110.66	147.42	166.82	137.05	158.17	177.96	254.26	205.69	200.98	196.88	191.84	187.46	183.22
資源	不燃（直接搬入）	46.95	49.80	40.74	54.51	49.34	43.84	28.20	20.76	19.42	56.92	55.58	54.41	52.99	51.73	50.53
	資源	2,746.40	2,739.86	2,632.84	2,879.84	2,795.25	2,707.18	2,531.82	2,343.10	2,128.61	2,106.44	2,084.17	2,039.44	1,984.55	1,936.93	1,890.56
	新聞紙	473.87	465.45	434.77	471.47	466.62	432.34	410.45	362.10	314.27	296.13	289.18	283.19	275.79	269.40	263.18
	紙製飲料パック	488.51	495.76	475.96	497.34	478.99	488.22	445.09	435.17	408.94	392.74	383.15	374.85	364.68	355.89	347.29
	雑紙・その他紙類	7.29	6.32	5.72	7.31	7.79	5.85	5.93	6.06	6.10	5.58	5.46	5.36	5.22	5.11	4.97
	プラスチック製容器包装	479.20	484.74	449.05	622.39	621.90	586.04	518.79	519.18	469.53	433.09	422.69	413.71	402.66	393.07	383.73
	ペットボトル	52.30	52.89	50.07	57.19	58.13	56.43	58.51	58.38	62.20	57.32	55.93	54.75	53.32	52.04	50.83
	発泡スチロール	13.55	12.38	12.08	13.19	12.23	11.51	11.60	11.18	11.89	11.08	10.82	10.60	10.34	10.08	9.85
	生ごみ	882.45	860.42	849.37	790.02	741.42	720.99	694.36	557.99	495.02	536.18	522.58	510.77	496.42	483.95	471.80
	リサイクルびん	147.70	141.31	140.07	192.69	176.62	169.25	164.04	156.56	169.00	180.37	176.14	172.47	167.96	164.05	160.25
事業系ごみ	乾電池	0.00	15.70	13.90	14.45	12.71	11.97	13.06	12.25	11.52	12.93	12.64	12.38	12.07	11.79	11.52
	蛍光管	7.01	7.96	7.19	10.07	8.81	9.31	5.12	4.80	4.63	4.82	4.71	4.63	4.50	4.39	4.31
	食用廃油	1.31	1.07	1.19	1.40	2.96	2.86	2.60	2.89	3.73	2.07	2.00	1.95	1.90	1.84	1.80
	衣類	13.50	14.44	14.46	20.82	31.02	38.42	32.56	41.41	22.84	25.65	24.97	24.38	23.66	23.04	22.42
	小型家電	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	28.87	28.34	27.66	27.08	26.51
	事業系ごみ	1,744.21	1,774.04	1,729.25	1,570.38	1,598.28	1,560.95	1,564.47	1,551.98	1,405.74	1,421.46	1,389.76	1,362.49	1,328.37	1,298.79	1,270.03
	可燃ごみ（直接搬入）	1,649.57	1,679.20	1,644.82	1,464.51	1,488.75	1,455.17	1,455.20	1,437.34	1,281.31	1,306.09	1,277.03	1,252.14	1,220.89	1,193.82	1,167.45
	不燃ごみ（直接搬入）	60.41	58.35	54.97	56.61	55.57	57.51	58.93	62.60	51.02	36.43	35.58	34.81	33.90	33.10	32.35
	粗大ごみ	34.23	36.49	29.46	49.26	53.96	48.27	50.34	52.04	73.41	78.94	77.15	75.54	73.58	71.87	70.23
	可燃	25.56	27.66	23.45	40.35	41.99	43.84	50.08	48.43	69.54	64.90	63.42	62.11	60.49	59.09	57.75
集団回収（A）	不燃	8.67	8.83	6.01	8.91	11.97	4.43	0.26	3.61	3.87	14.04	13.73	13.43	13.09	12.78	12.48
	集団回収（A）	28.53	466.68	358.72	356.45	308.56	287.84	278.40	248.28	154.01	165.14	161.34	158.15	154.08	150.66	147.21
	総排出量	9,563.87	10,096.24	9,599.60	9,612.56	9,328.65	9,038.46	8,836.38	8,701.45	8,175.11	7,980.17	7,794.92	7,635.09	7,437.15	7,265.79	7,099.10
	ごみ排出量原単位（g/人・日）	849.21	911.97	883.89	899.57	893.29	884.74	883.36	889.76	858.87	854.38	852.36	850.39	848.39	846.54	844.68
	直接資源化量（B）	1,862.64	1,878.37	1,782.28	2,080.82	2,050.87	1,983.33	1,834.86	1,782.22	1,629.86	1,568.19	1,530.72	1,498.38	1,458.57	1,424.06	1,390.45
	処理後再生利用量（C）	1,099.04	1,078.23	1,052.04	1,020.83	962.23	911.16	974.87	815.66	861.00	843.12	795.10	777.66	756.39	737.91	719.94
リサイクル率（%）	資源化量（A+B+C）	2,990.21	3,423.28	3,193.04	3,465.70	3,321.66	3,182.33	3,088.13	2,846.16	2,644.87	2,576.45	2,487.16	2,434.19	2,369.04	2,312.63	2,257.60
	リサイクル率（%）	31.3	33.9	33.3	36.1	35.6	35.2	34.9	32.7	32.4	32.3	31.9	31.9	31.9	31.8	31.8

本広域のごみ処理量の実績値と推計値（現状推移）

		実績														推計値					単位：t
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度					
中間処理	中間処理量（A～Dの合計 - a）	7,672.70	7,751.19	7,458.60	7,167.69	6,969.22	6,787.33	6,723.12	6,674.95	6,399.20	6,246.84	6,073.99	5,950.22	5,796.84	5,663.99	5,534.93					
	焼却処理（A）	6,310.10	6,408.49	6,176.06	5,905.88	5,791.23	5,629.83	5,583.44	5,647.45	5,407.25	5,284.55	5,161.98	5,038.15	4,929.08	4,817.36	4,708.82					
	直接焼却	6,271.81	6,369.86	6,137.21	5,872.20	5,758.28	5,601.04	5,562.44	5,618.44	5,375.12	5,251.17	5,131.48	5,028.29	4,900.00	4,788.96	4,681.07					
	家庭系燃えるごみ	4,478.98	4,534.60	4,358.28	4,219.92	4,060.72	3,964.98	3,898.99	3,954.71	3,770.01	3,674.49	3,590.05	3,517.16	3,426.78	3,348.59	3,272.65					
	事業系燃えるごみ	1,649.57	1,679.20	1,644.82	1,464.51	1,488.75	1,455.17	1,455.20	1,437.34	1,281.31	1,306.09	1,277.03	1,252.14	1,220.89	1,193.82	1,167.45					
	家庭系粗大ごみ(可燃)	117.70	128.40	110.66	147.42	166.82	137.05	158.17	177.96	254.26	205.69	200.98	196.88	191.84	187.46	183.22					
	事業系粗大ごみ(可燃)	25.56	27.66	23.45	40.35	41.99	43.84	50.08	48.43	69.54	64.90	63.42	62.11	60.49	59.09	57.75					
	処理残渣の焼却(a)	38.29	38.63	38.85	32.95	32.95	28.79	21.49	29.01	32.13	33.38	30.50	29.86	29.08	28.40	27.75					
	破壊・選別処理(B)	517.13	519.84	470.83	504.07	466.56	442.40	463.72	491.63	517.37	457.42	417.93	409.21	398.52	389.24	380.26					
	不燃ごみ処理施設	517.13	519.84	470.83	504.07	466.56	442.40	463.72	491.63	517.37	457.42	417.93	409.21	398.52	389.24	380.26					
中間処理	家庭系燃えないごみ	401.10	402.86	369.11	384.04	349.68	336.62	376.33	404.66	443.06	313.04	306.56	298.54	291.63	284.90	278.90					
	事業系燃えないごみ	60.41	58.35	54.97	56.61	55.57	57.51	58.93	62.60	51.02	36.43	35.58	34.81	33.90	33.10	32.35					
	家庭系粗大ごみ(不燃)	46.95	49.80	40.74	54.51	49.34	43.84	28.20	20.76	19.42	56.92	55.58	54.41	52.99	51.73	50.53					
	事業系粗大ごみ(不燃)	8.67	8.83	6.01	8.91	11.97	4.43	0.26	3.61	3.87	14.04	13.73	13.43	13.09	12.78	12.48					
	堆肥化処理(C)	882.45	860.42	849.37	790.02	741.42	741.03	694.36	561.99	502.98	536.18	522.58	510.77	496.42	483.95	471.80					
	民間施設(生ごみ)	882.45	860.42	849.37	790.02	741.42	741.03	694.36	561.99	502.98	536.18	522.58	510.77	496.42	483.95	471.80					
	民間施設(剪定木)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	20.04	0.00	4.00	7.96	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
	燃料化処理(D)	1.31	1.07	1.19	1.40	2.96	2.86	2.60	2.89	3.73	2.07	2.00	1.95	1.90	1.84	1.80					
	民間施設(廃食用油)	1.31	1.07	1.19	1.40	2.96	2.86	2.60	2.89	3.73	2.07	2.00	1.95	1.90	1.84	1.80					
	最終処分	最終処分量	1,138.97	1,121.66	1,085.76	1,053.80	1,034.35	1,003.10	709.76	729.02	692.99	651.53	625.14	612.44	596.72	583.10	569.88				
資源化	直接最終処分量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
	残渣最終処分量	1,138.97	1,121.66	1,085.76	1,053.80	1,034.35	1,003.10	709.76	729.02	692.99	651.53	625.14	612.44	596.72	583.10	569.88					
	焼却灰・飛灰	903.00	918.15	908.64	821.62	829.08	785.91	498.58	521.08	490.15	472.67	461.72	452.43	440.89	430.90	421.19					
	ガラス・せとの	235.97	203.51	177.12	232.18	205.27	217.19	211.18	207.94	202.84	178.86	163.42	160.01	155.83	152.20	148.69					
	最終処分率(%)	11.9	11.6	11.7	11.4	11.5	11.4	8.3	8.6	8.6	8.3	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2					
	資源化量	2,990.21	3,423.28	3,193.04	3,465.70	3,321.66	3,202.37	3,088.13	2,850.16	2,652.83	2,576.45	2,434.16	2,312.63	2,369.04	2,312.63	2,257.60					
	直接資源化量	1,862.64	1,878.37	1,792.28	2,088.42	2,050.87	1,983.33	1,834.86	1,782.22	1,629.86	1,568.19	1,530.72	1,498.38	1,458.57	1,424.06	1,390.45					
	新聞紙	473.87	465.45	434.77	471.47	466.62	432.34	410.45	362.10	314.27	296.13	289.18	283.19	275.79	269.40	263.18					
	ダンボール	488.51	495.76	475.96	497.34	478.99	488.22	445.09	435.17	408.94	392.74	383.15	374.85	364.68	355.89	347.29					
	紙製飲料パック	7.29	6.32	5.72	7.31	7.79	5.85	5.93	6.06	6.10	5.58	5.46	5.36	5.22	5.11	4.97					

木曽町の ごみ排出量の実績値と推計値（目標達成時）

区分		実績										推計値				単位：t
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
人口（人）		12,569	12,333	12,167	11,986	11,725	11,462	11,238	10,964	10,691	10,471	10,258	10,049	9,844	9,643	9,447
家庭系ごみ		3,025.72	3,022.58	2,911.89	3,145.00	3,029.59	2,886.27	2,757.21	2,771.54	2,678.47	2,626.29	2,572.63	2,521.01	2,456.84	2,400.79	2,346.25
可燃ごみ		2,090.98	2,094.73	2,030.58	1,951.35	1,876.42	1,817.46	1,779.68	1,789.64	1,714.36	1,700.59	1,665.85	1,624.11	1,574.64	1,530.75	1,488.13
収集		1,707.57	1,688.91	1,655.98	1,615.25	1,606.86	1,581.75	1,547.65	1,558.84	1,531.86	1,489.19	1,458.78	1,422.23	1,378.91	1,340.47	1,303.15
直接搬入		383.41	405.82	374.60	336.10	269.56	235.71	232.03	230.80	182.50	211.40	207.07	201.88	195.73	190.28	184.98
不燃ごみ		186.09	189.46	174.37	182.75	162.79	153.11	170.23	183.92	197.30	154.22	134.22	131.85	128.80	126.17	123.61
収集		122.40	120.22	111.77	120.20	112.60	106.99	110.50	111.15	117.16	103.81	90.46	88.86	86.81	85.03	83.31
直接搬入		63.69	69.24	62.60	62.55	50.19	46.12	59.73	72.77	80.14	50.41	43.76	42.99	41.99	41.14	40.30
粗大ごみ		85.61	94.03	78.33	109.10	114.00	95.71	81.81	99.49	131.53	126.57	123.97	121.78	118.98	116.54	114.17
可燃（直接搬入）		59.71	67.29	55.03	75.58	86.35	70.50	70.29	88.60	122.34	99.83	97.78	96.05	93.84	91.92	90.05
不燃（直接搬入）		25.90	26.74	23.30	33.52	27.65	25.21	11.52	10.89	9.19	26.74	26.19	25.73	25.14	24.62	24.12
資源		663.04	644.36	628.61	901.80	876.38	819.99	725.49	698.49	635.28	644.91	648.59	643.27	634.42	627.33	620.34
新聞紙		103.57	96.95	91.66	135.30	143.28	125.02	109.92	98.28	100.29	89.21	87.39	85.85	83.87	82.15	80.48
ダンボール		70.58	68.62	64.55	110.85	109.49	105.24	86.26	81.22	79.33	80.11	78.47	77.08	75.30	73.77	72.27
紙製飲料パック		1.42	1.20	1.30	1.98	2.52	1.88	1.99	2.10	2.33	2.15	2.11	2.08	2.03	1.99	1.95
雑誌・その他紙類		132.57	128.78	122.39	242.08	253.56	235.39	194.43	184.97	164.26	159.03	155.80	155.49	154.30	153.50	152.68
プラスチック製容器包装		66.76	68.78	69.28	70.80	70.23	70.21	69.98	73.49	60.49	61.72	60.45	60.61	60.41	60.35	60.27
ペットボトル		13.96	13.52	12.60	19.07	19.70	19.14	20.28	20.88	19.69	20.71	20.28	19.92	19.46	19.06	18.68
発泡スチロール		3.69	3.01	2.79	3.97	3.65	3.42	3.57	3.34	3.67	3.90	3.83	3.77	3.68	3.60	3.53
生ごみ		236.80	220.18	221.09	210.52	201.85	183.24	175.06	165.50	138.34	144.42	141.46	141.42	140.55	140.03	139.48
リサイクルびん		24.74	24.47	24.81	83.62	53.41	57.37	46.58	51.61	56.93	74.88	73.35	72.05	70.39	68.95	67.55
乾電池		0.00	7.80	6.98	7.27	6.28	5.84	5.94	5.60	5.18	5.80	5.70	5.60	5.47	5.36	5.25
蛍光管		3.38	3.92	3.58	5.06	4.35	4.55	2.33	2.19	2.08	2.16	2.11	2.08	2.03	1.99	1.95
食用廃油		1.24	0.98	1.11	1.29	1.28	1.10	0.92	1.21	2.69	0.82	0.79	0.77	0.76	0.74	0.73
衣類		4.33	6.15	6.47	9.99	6.78	7.59	8.23	8.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
小型家電		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	16.85	16.55	16.17	15.84	15.52
事業系ごみ		1,264.83	1,280.57	1,213.99	1,151.60	1,195.41	1,158.00	1,120.73	1,100.33	1,003.74	998.57	978.21	954.13	925.51	900.15	875.51
可燃ごみ（直接搬入）		1,216.20	1,224.81	1,172.23	1,098.06	1,126.21	1,095.63	1,069.94	1,046.52	936.48	937.04	917.90	894.90	867.64	843.46	819.97
不燃ごみ（直接搬入）		35.51	36.46	30.80	33.13	32.68	34.39	29.10	28.31	24.04	16.42	16.09	15.80	15.44	15.12	14.82
粗大ごみ		13.12	19.30	10.96	20.41	36.52	27.98	21.69	25.50	43.22	45.11	44.22	43.43	42.43	41.57	40.72
可燃		8.29	13.62	7.44	16.35	29.15	24.69	21.53	23.89	41.19	37.22	36.48	35.83	35.00	34.29	33.59
不燃		4.83	5.68	3.52	4.06	7.37	3.29	0.16	1.61	2.03	7.89	7.74	7.60	7.43	7.28	7.13
集団回収（A）		0.00	98.09	101.79	94.56	70.54	66.62	69.08	55.89	47.76	32.97	32.28	31.71	30.98	30.35	29.73
総排出量		4,290.55	4,401.24	4,227.67	4,391.16	4,295.54	4,110.89	3,947.02	3,927.76	3,729.97	3,657.83	3,583.12	3,506.85	3,413.33	3,331.29	3,251.49
ごみ排出量原単位（g/人・日）		935.23	977.72	951.97	1,000.98	1,003.72	982.61	962.25	978.80	955.86	957.07	959.00	953.00	950.00	946.00	943.00
直接資源化量（B）		425.00	423.20	406.41	689.99	673.25	635.65	549.51	531.78	494.25	499.67	489.49	484.53	476.94	470.72	464.61
処理後再生利用量（C）		343.07	328.86	321.47	327.16	310.75	275.78	309.04	289.46	310.08	288.08	268.08	265.79	262.05	259.07	256.09
資源化量（A+B+C）		768.07	850.15	829.67	1,111.71	1,054.54	978.05	927.63	877.13	852.09	820.72	789.85	782.03	769.97	760.14	750.43
リサイクル率（%）		17.9	19.3	19.6	25.3	24.5	23.8	23.5	22.3	22.8	22.4	22.0	22.3	22.6	22.8	23.1

上松町のゴミ排出量の実績値と推計値（目標達成時）

区分		実績										推計値						単位：
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
家庭系ごみ	人口（人）	5,232	5,092	4,979	4,859	4,760	4,678	4,564	4,393	4,286	4,183	4,081	3,982	3,885	3,790	3,698		
	家庭系ごみ	1,439.69	1,467.21	1,362.09	1,372.25	1,297.29	1,243.27	1,219.70	1,161.31	1,116.63	1,106.49	1,070.32	1,036.16	997.42	962.58	929.07		
	可燃ごみ	631.73	665.82	642.86	634.31	604.54	585.92	570.89	584.27	549.88	536.60	519.06	499.63	478.18	458.82	440.25		
	収集	567.06	579.66	563.77	564.90	543.44	533.69	514.56	510.37	498.41	484.92	469.07	451.51	432.13	414.63	397.85		
	直接搬入	64.67	86.16	79.09	69.41	61.10	52.23	56.33	73.90	51.47	51.68	49.99	48.12	46.05	44.19	42.40		
	不燃ごみ	51.20	51.88	47.97	51.26	48.44	45.59	53.81	59.20	67.55	55.36	48.48	46.98	45.26	43.72	42.23		
	収集	42.80	41.02	37.85	40.55	39.98	38.23	38.97	38.55	43.82	40.15	35.11	34.02	32.78	31.66	30.58		
	直接搬入	8.40	10.86	10.12	10.71	8.46	7.36	14.84	20.65	23.73	15.21	13.37	12.96	12.48	12.06	11.65		
	粗大ごみ	23.88	30.61	18.81	30.50	35.46	24.61	30.70	28.88	44.54	45.12	43.65	42.32	40.82	39.46	38.16		
	可燃（直接搬入）	17.17	22.54	14.00	24.19	27.79	19.40	26.69	26.26	42.00	33.29	32.21	31.23	30.12	29.12	28.16		
事業系ごみ	不燃（直接搬入）	6.71	8.07	4.81	6.31	7.67	5.21	4.01	2.62	2.54	11.83	11.44	11.09	10.70	10.34	10.00		
	資源	732.88	718.90	652.45	656.18	608.85	587.15	564.30	488.96	454.66	469.41	459.13	447.23	433.16	420.58	408.43		
	新聞紙	103.97	101.72	85.26	90.67	79.48	73.00	70.61	63.20	59.01	46.30	44.79	43.44	41.89	40.50	39.16		
	ダンボール	140.01	141.41	140.13	128.59	124.41	127.88	110.21	107.99	104.08	91.34	88.36	85.69	82.64	79.90	77.26		
	紙製飲料パック	1.66	1.04	0.98	1.07	1.02	0.76	0.53	0.85	0.75	0.71	0.69	0.67	0.65	0.62	0.60		
	雑誌・その他紙類	134.86	139.77	110.58	133.45	115.46	111.54	112.20	104.21	95.83	90.67	87.70	85.81	83.48	81.42	79.41		
	プラスチック製容器包装	32.30	28.85	26.66	27.34	26.04	23.08	22.97	22.90	20.29	19.94	19.29	19.09	18.77	18.50	18.23		
	ペットボトル	13.19	12.73	11.67	11.96	11.84	11.17	11.21	10.61	10.41	11.15	10.78	10.46	10.09	9.75	9.43		
	発泡スチロール	2.66	2.49	2.49	2.41	2.27	2.08	1.91	1.77	1.86	1.80	1.74	1.69	1.63	1.57	1.52		
	生ごみ	259.74	247.05	232.96	218.68	202.94	199.73	197.19	136.60	123.89	166.09	160.66	156.57	151.72	147.39	143.20		
事業系ごみ	リサイクルびん	43.67	40.97	38.77	38.97	34.80	33.66	33.39	31.03	29.69	27.61	26.71	25.90	24.98	24.15	23.35		
	乾電池	0.00	1.91	2.07	1.79	1.60	1.44	1.77	1.70	1.68	2.03	1.96	1.90	1.84	1.78	1.72		
	蛍光管	0.82	0.96	0.88	1.25	1.11	1.12	0.69	0.67	0.67	0.76	0.74	0.72	0.69	0.67	0.65		
	食用廃油	0.00	0.00	0.00	0.00	1.59	1.69	1.62	1.58	0.82	1.19	1.15	1.12	1.08	1.04	1.01		
	衣類	0.00	0.00	0.00	0.00	6.29	0.00	0.00	5.85	5.68	9.82	9.50	9.21	8.88	8.59	8.30		
	小型家電	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5.06	4.96	4.82	4.70	4.59		
	事業系ごみ	172.36	179.19	163.55	163.05	151.74	154.96	154.24	152.36	137.30	123.91	119.86	115.46	110.59	106.20	101.98		
	可燃ごみ（直接搬入）	165.95	170.69	157.17	147.05	141.35	145.04	134.92	132.35	117.91	110.83	107.21	103.20	98.77	94.77	90.93		
	不燃ごみ（直接搬入）	2.31	2.47	2.29	4.21	2.06	2.13	4.99	5.88	4.36	2.11	2.04	1.97	1.90	1.84	1.78		
	粗大ごみ	4.10	6.03	4.09	11.79	8.33	7.79	14.33	14.13	15.03	10.97	10.61	10.29	9.92	9.59	9.27		
事業系ごみ	可燃	3.96	5.20	3.45	11.06	7.81	7.56	14.23	13.51	14.22	8.59	8.31	8.06	7.77	7.51	7.26		
	不燃	0.14	0.83	0.64	0.73	0.52	0.23	0.10	0.62	0.81	2.38	2.30	2.23	2.15	2.08	2.01		
	集団回収（A）	0.00	3.17	10.62	9.41	9.06	2.68	2.14	0.41	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	総排出量	1,612.05	1,649.57	1,536.26	1,544.71	1,458.09	1,400.91	1,376.08	1,314.08	1,253.93	1,230.40	1,190.18	1,151.62	1,108.01	1,068.78	1,031.05		
事業系ごみ	ごみ排出量原単位（g/人・日）	844.15	887.54	845.34	868.60	839.24	820.46	826.05	817.30	801.55	805.87	799.00	790.00	781.00	773.00	764.00		
	直接資源化量（B）	473.14	471.85	419.49	437.50	404.32	385.73	365.49	350.78	329.95	302.13	292.26	284.58	275.54	267.45	259.63		
	処理後再生利用量（C）	284.87	273.42	256.80	247.13	231.93	223.93	236.39	173.19	176.50	213.13	201.64	196.30	190.02	184.39	178.97		
	資源化量（A+B+C）	758.01	748.44	686.91	694.04	645.31	612.34	604.02	524.38	506.45	515.26	493.90	480.88	465.56	451.84	438.60		
事業系ごみ	リサイクル率（%）	47.0	45.4	44.7	44.9	44.3	43.7	43.9	39.9	40.4	41.9	41.5	41.8	42.0	42.3	42.5		

単位：t

南木曾町のごみ排出量の実績値と推計値（目標達成時）

区分		実績										推計値				単位：t
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
家庭系ごみ	人口（人）	4,711	4,674	4,599	4,455	4,368	4,260	4,173	4,114	4,022	3,982	3,903	3,825	3,749	3,675	3,602
	家庭系ごみ	1,175.53	1,207.30	1,133.84	1,098.15	1,071.41	1,076.19	1,053.59	1,020.76	949.04	907.87	885.09	864.73	839.16	817.81	795.77
	可燃ごみ	519.26	542.32	511.99	484.91	470.53	487.53	476.97	508.14	491.66	444.37	433.23	420.86	406.09	393.45	380.61
	収集	509.46	530.10	490.75	474.64	463.92	479.46	461.04	496.03	485.01	433.36	422.49	410.43	396.02	383.70	371.18
	直接搬入	9.80	12.22	21.24	10.27	6.61	8.07	15.93	12.11	6.65	11.01	10.74	10.43	10.07	9.75	9.43
	不燃ごみ	51.43	51.20	40.42	41.42	38.62	41.90	46.53	50.52	57.55	45.50	43.36	42.44	41.25	40.27	39.25
	収集	49.60	48.55	38.45	39.14	36.69	39.02	40.04	43.07	50.29	40.98	39.09	38.26	37.19	36.31	35.39
	直接搬入	1.83	2.65	1.97	2.28	1.93	2.88	6.49	7.45	7.26	4.52	4.27	4.18	4.06	3.96	3.86
	粗大ごみ	7.66	11.87	13.19	13.25	13.20	12.52	16.78	14.53	19.13	17.43	17.00	16.64	16.18	15.80	15.40
	可燃（直接搬入）	5.84	8.06	10.99	12.17	11.62	10.94	15.23	13.08	17.92	14.09	13.74	13.45	13.08	12.77	12.45
事業系ごみ	不燃（直接搬入）	1.82	3.81	2.20	1.08	1.58	1.58	1.55	1.45	1.21	3.34	3.26	3.19	3.10	3.03	2.95
	資源	597.18	601.91	568.24	558.57	549.06	534.24	513.31	447.57	380.70	400.57	391.50	384.79	375.64	368.29	360.51
	新聞紙	111.47	109.99	99.46	96.12	88.00	81.41	84.85	72.16	42.54	58.90	57.42	56.20	54.64	53.35	52.01
	紙製飲料パック	110.01	109.83	105.71	104.82	101.43	99.61	101.66	100.33	89.60	87.69	85.49	83.67	81.35	79.42	77.43
	紙製飲料パック	1.96	1.73	1.41	1.76	1.55	1.54	1.29	1.25	1.07	1.28	1.24	1.22	1.18	1.16	1.13
	雑誌・その他紙類	79.66	79.22	75.69	89.94	100.37	92.65	80.65	88.92	79.60	73.88	72.02	71.13	69.77	68.73	67.59
	プラスチック製容器包装	30.13	32.22	29.66	32.01	29.56	30.97	28.31	30.48	24.81	29.06	28.33	28.05	27.58	27.23	26.84
	ペットボトル	10.31	11.17	11.44	11.18	11.46	11.23	11.50	11.05	10.40	10.43	10.17	9.95	9.68	9.45	9.21
	発泡スチロール	2.92	2.84	3.10	3.04	2.76	2.68	2.75	2.68	2.54	2.29	2.23	2.18	2.12	2.07	2.02
	生ごみ	216.35	217.42	204.49	184.03	173.13	165.82	164.17	104.15	92.44	101.84	99.28	97.81	95.71	94.05	92.28
事業系ごみ	リサイクルびん	33.59	34.89	35.31	33.48	31.10	32.31	28.77	26.98	25.58	23.95	23.35	22.86	22.22	21.70	21.15
	乾電池	0.00	1.70	1.16	1.29	1.23	1.27	1.54	1.50	1.41	1.50	1.46	1.43	1.39	1.36	1.32
	蛍光管	0.78	0.90	0.81	0.90	0.85	0.99	0.60	0.59	0.57	0.56	0.55	0.54	0.52	0.51	0.50
	食用廃油	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	衣類	0.00	0.00	0.00	0.00	7.62	13.76	7.22	7.48	10.14	9.19	8.96	8.77	8.52	8.32	8.11
	小型家電	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.98	0.96	0.94	0.92
	事業系ごみ	63.27	68.43	112.36	48.75	54.00	60.07	81.04	100.72	79.74	108.85	106.12	103.13	99.54	96.49	93.39
	可燃ごみ（直接搬入）	58.39	64.41	99.19	44.36	47.69	52.53	71.38	88.89	72.99	102.86	100.28	97.41	93.99	91.07	88.10
	不燃ごみ（直接搬入）	0.89	0.93	5.49	2.24	4.80	3.17	6.43	8.07	4.62	3.72	3.63	3.55	3.45	3.37	3.28
	粗大ごみ	3.99	3.09	7.68	2.15	1.51	4.37	3.23	3.76	2.13	2.27	2.21	2.17	2.10	2.05	2.01
事業系ごみ	可燃	3.80	2.89	7.19	1.81	1.30	4.07	3.23	3.76	1.99	1.71	1.66	1.63	1.58	1.54	1.51
	不燃	0.19	0.20	0.49	0.34	0.21	0.30	0.00	0.00	0.14	0.56	0.55	0.54	0.52	0.51	0.50
	集団回収（A）	0.00	229.69	137.22	131.59	123.39	115.54	107.63	100.31	48.89	83.60	81.51	79.78	77.56	75.72	73.82
	総排出量	1,238.80	1,505.42	1,383.42	1,278.49	1,248.80	1,251.80	1,242.26	1,221.79	1,077.67	1,100.32	1,072.72	1,047.64	1,016.26	990.02	962.98
	ごみ排出量原単位（g/人・日）	720.44	882.42	824.13	784.09	783.28	806.07	815.59	811.43	734.09	757.05	753.00	748.00	743.00	738.00	732.00
	直接資源化量（B）	380.83	384.49	363.75	374.54	375.93	368.42	349.14	343.42	288.26	298.73	291.22	286.00	278.97	273.30	267.31
事業系ごみ	処理後再生利用量（C）	238.97	240.83	225.29	204.55	194.24	185.70	195.44	134.07	135.74	136.57	131.08	128.93	125.97	123.59	121.07
	資源化量（A+B+C）	619.80	855.01	726.26	710.68	693.56	669.66	652.21	577.80	472.89	518.90	503.81	494.71	482.50	472.61	462.20
	リサイクル率（%）	50.0	56.8	52.5	55.6	55.5	53.5	52.5	47.3	43.9	47.2	47.0	47.2	47.5	47.7	48.0

木相村のごみ排出量の実績値と推計値（目標達成時）

区分		実績										推計値					単位：
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
人口（人）		3,257	3,230	3,119	3,065	3,026	2,954	2,913	2,836	2,796	2,729	2,676	2,625	2,574	2,525	2,477	
家庭系ごみ		814.03	812.23	790.04	791.13	774.97	750.24	753.10	734.87	674.53	647.91	634.51	620.91	604.97	591.28	578.76	
可燃ごみ		458.97	470.43	455.45	440.67	427.89	417.74	421.47	418.33	387.05	376.75	368.95	359.13	348.02	338.29	329.31	
収集		413.47	415.63	408.79	394.79	394.44	387.38	372.96	379.58	363.85	348.31	341.10	332.02	321.75	312.75	304.45	
直接搬入		45.50	54.80	46.66	45.88	33.45	30.36	48.51	38.75	23.20	28.44	27.85	27.11	26.27	25.54	24.86	
不燃ごみ		48.28	44.76	44.20	45.40	42.55	39.18	47.06	46.18	48.90	37.61	34.88	34.20	33.39	32.71	32.08	
収集		38.08	35.51	33.51	34.30	33.69	32.74	32.69	31.07	34.14	29.39	27.22	26.69	26.06	25.53	25.04	
直接搬入		10.20	9.25	10.69	11.10	8.86	6.44	14.37	15.11	14.76	8.22	7.66	7.51	7.33	7.18	7.04	
粗大ごみ		21.49	17.55	18.32	22.57	21.35	17.40	23.52	24.00	28.55	28.78	28.19	27.64	26.98	26.44	25.93	
可燃（直接搬入）		17.13	13.47	14.86	18.22	16.32	13.44	18.97	22.64	26.83	23.69	23.20	22.75	22.21	21.76	21.34	
不燃（直接搬入）		4.36	4.08	3.46	4.35	5.03	3.96	4.55	1.36	1.72	5.09	4.99	4.89	4.77	4.68	4.59	
資源		285.29	279.49	272.07	282.49	283.18	275.92	261.05	246.36	210.03	204.77	202.49	199.94	196.58	193.84	191.44	
新聞紙		80.43	78.18	69.79	71.65	73.15	75.68	74.74	64.13	52.66	47.28	46.30	45.41	44.34	43.43	42.60	
ダンボール		40.39	43.31	40.64	42.89	40.48	41.56	38.47	36.80	34.70	35.91	35.17	34.49	33.68	32.99	32.36	
紙製飲料パック		0.25	0.11	0.11	0.22	0.19	0.10	0.18	0.09	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06	0.05	0.04	
雑誌・その他紙類		39.10	39.40	40.56	51.99	48.56	51.09	39.89	46.27	37.85	30.44	29.81	29.78	29.61	29.52	29.47	
プラスチック製容器包装		18.56	18.97	20.12	20.09	18.65	18.58	18.06	18.35	16.76	15.96	15.63	15.60	15.50	15.44	15.40	
ペットボトル		2.88	2.59	2.53	3.11	2.98	3.02	3.13	3.17	2.96	3.18	3.11	3.05	2.98	2.92	2.87	
発泡スチロール		0.68	0.59	0.63	0.70	0.63	0.58	0.68	0.64	0.67	0.67	0.65	0.64	0.63	0.61	0.60	
生ごみ		80.49	77.69	80.10	73.64	65.09	59.39	54.30	51.11	45.70	48.56	47.56	47.18	46.60	46.17	45.80	
リサイクルびん		12.55	8.03	7.82	5.11	21.12	13.75	19.45	13.68	16.85	20.94	20.51	20.11	19.64	19.23	18.87	
乾電池		0.00	1.60	1.19	1.52	1.40	1.24	1.51	1.25	1.19	1.26	1.24	1.21	1.18	1.16	1.14	
蛍光管		0.82	0.81	0.72	1.06	0.97	0.96	0.59	0.49	0.48	0.47	0.46	0.45	0.44	0.43	0.43	
食用廃油		0.06	0.09	0.07	0.09	0.06	0.04	0.04	0.07	0.14	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	
衣類		9.08	8.12	7.79	10.42	9.90	9.93	10.01	10.31	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
小型家電		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.95	1.92	1.88	1.84	1.81	
事業系ごみ		43.87	37.92	35.21	22.42	27.05	19.70	24.15	19.71	17.64	25.04	24.52	23.94	23.28	22.71	22.18	
可燃ごみ（直接搬入）		35.50	31.68	31.87	18.39	22.32	14.97	21.15	16.03	11.40	14.36	14.06	13.69	13.27	12.90	12.55	
不燃ごみ（直接搬入）		5.39	3.44	2.59	2.91	2.55	2.64	2.00	2.75	2.72	0.95	0.93	0.91	0.89	0.87	0.86	
粗大ごみ		2.98	2.80	0.75	1.12	2.18	2.09	1.00	0.93	3.52	9.73	9.53	9.34	9.12	8.94	8.77	
可燃		1.37	1.99	0.57	0.78	0.87	2.08	1.00	0.93	3.23	8.72	8.54	8.37	8.17	8.01	7.86	
不燃		1.61	0.81	0.18	0.34	1.31	0.01	0.00	0.00	0.29	1.01	0.99	0.97	0.95	0.93	0.91	
集団回収（A）		0.00	9.15	10.45	3.85	5.12	4.97	5.36	5.51	2.34	2.28	2.24	2.19	2.14	2.10	2.06	
総排出量		857.90	859.30	835.70	817.40	807.14	774.91	782.61	760.09	694.51	675.23	661.27	647.04	630.39	616.09	603.00	
ごみ排出量原単位（g/人・日）		721.65	728.87	734.08	728.66	730.78	718.70	736.06	732.28	680.53	677.88	677.00	673.00	671.00	668.00	667.00	
直接資源化量（B）		204.74	201.71	191.90	208.76	218.03	216.49	206.71	195.18	164.19	156.17	152.94	150.80	148.06	145.79	143.79	
処理後再生利用量（C）		105.38	99.92	101.75	97.85	89.17	78.82	83.56	75.31	81.39	77.08	73.23	72.36	71.18	70.25	69.43	
資源化量（A+B+C）		310.12	310.78	304.10	310.46	312.32	300.28	296.63	276.00	247.92	235.53	228.41	225.35	221.38	218.14	215.28	
リサイクル率（%）		36.1	36.2	36.4	38.0	38.7	38.8	37.8	36.3	35.7	34.9	34.5	34.8	35.1	35.4	35.7	

単位：t

王滝村のごみ排出量の実績値と推計値（目標達成時）

単位：t

区分		実績										推計値					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
人口（人）		908	874	865	840	815	776	763	739	715	719	700	681	662	644	627	
家庭系ごみ		228.34	223.04	218.14	220.77	218.13	198.50	190.77	186.93	182.53	170.90	165.54	160.29	154.25	148.92	144.07	
可燃ごみ		170.52	162.46	152.33	149.19	142.70	109.81	105.38	105.14	97.08	94.56	91.61	88.22	84.42	81.05	77.97	
収集		142.40	139.40	132.88	131.79	127.39	96.21	93.27	90.91	86.70	84.28	81.65	78.63	75.24	72.24	69.49	
直接搬入		28.12	23.06	19.45	17.40	15.31	13.60	12.11	14.23	10.38	10.28	9.96	9.59	9.18	8.81	8.48	
不燃ごみ		12.62	13.10	11.37	12.79	11.58	10.63	10.39	11.83	12.63	9.68	8.38	8.12	7.83	7.57	7.34	
収集		8.43	8.27	7.57	8.02	7.60	7.47	6.22	6.14	6.26	5.97	5.17	5.01	4.83	4.67	4.53	
直接搬入		4.19	4.83	3.80	4.77	3.98	3.16	4.17	5.69	6.37	3.71	3.21	3.11	3.00	2.90	2.81	
粗大ごみ		6.03	7.15	4.89	7.69	8.46	7.04	9.44	5.03	10.36	7.27	7.04	6.83	6.59	6.37	6.18	
可燃（直接搬入）		3.16	4.58	2.77	3.28	5.79	4.79	7.17	4.72	9.58	5.10	4.94	4.79	4.62	4.47	4.33	
不燃（直接搬入）		2.87	2.57	2.12	4.41	2.67	2.25	2.27	0.31	0.78	2.17	2.10	2.04	1.97	1.90	1.85	
資源		39.17	40.33	49.55	51.10	55.39	71.02	65.56	64.93	62.46	59.39	58.51	57.12	55.41	53.93	52.58	
新聞紙		4.98	5.64	11.02	9.91	9.18	9.17	8.23	7.24	7.95	6.59	6.38	6.19	5.97	5.78	5.60	
ダンボール		9.91	9.62	10.26	11.61	10.39	11.16	9.85	10.49	9.36	8.87	8.59	8.34	8.04	7.78	7.54	
紙製飲料パック		0.05	0.07	0.03	0.05	0.31	0.13	0.13	0.10	0.10	0.11	0.11	0.10	0.10	0.10	0.09	
雑誌・その他紙類		12.95	12.85	16.26	19.29	19.87	19.95	18.14	17.66	16.32	12.68	12.28	12.05	11.75	11.49	11.26	
プラスチック製容器包装		4.63	4.72	5.14	4.80	5.10	5.09	5.04	5.02	4.37	4.01	3.89	3.84	3.76	3.70	3.65	
ペットボトル		2.15	2.17	1.98	1.84	1.95	1.73	1.84	1.88	1.76	1.74	1.68	1.63	1.58	1.52	1.48	
発泡スチロール		0.53	0.43	0.33	0.36	0.29	0.31	0.32	0.30	0.29	0.26	0.25	0.24	0.24	0.23	0.22	
生ごみ		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	17.76	15.06	14.10	14.13	14.56	14.10	13.82	13.45	13.14	12.86	
リサイクルびん		3.55	3.49	3.40	1.50	6.83	4.30	5.92	7.05	7.38	9.78	9.47	9.19	8.86	8.58	8.31	
乾電池		0.00	0.78	0.59	0.77	0.65	0.59	0.52	0.49	0.51	0.56	0.54	0.53	0.51	0.49	0.48	
蛍光管		0.32	0.39	0.33	0.54	0.45	0.46	0.21	0.19	0.21	0.21	0.20	0.20	0.19	0.18	0.18	
食用廃油		0.01	0.00	0.01	0.02	0.03	0.03	0.02	0.03	0.08	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	
衣類		0.09	0.17	0.20	0.41	0.34	0.34	0.28	0.38	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
小型家電		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.97	0.94	0.92	0.89	
事業系ごみ		88.02	93.36	89.52	78.46	74.39	66.18	61.13	59.48	68.51	68.75	66.61	64.23	61.57	59.19	57.03	
可燃ごみ（直接搬入）		75.74	82.17	78.31	66.88	64.47	56.39	51.85	51.98	54.66	55.30	53.57	51.59	49.37	47.40	45.60	
不燃ごみ（直接搬入）		8.73	9.05	9.06	8.77	9.56	8.72	5.93	7.27	9.55	6.76	6.55	6.35	6.13	5.93	5.75	
粗大ごみ		3.55	2.14	2.15	2.81	0.36	1.07	3.35	0.23	4.30	6.69	6.49	6.29	6.07	5.86	5.68	
可燃		2.77	0.99	1.20	1.80	0.36	0.83	3.35	0.10	4.30	5.58	5.41	5.25	5.06	4.89	4.74	
不燃		0.78	1.15	0.95	1.01	0.00	0.24	0.00	0.13	0.00	1.11	1.08	1.04	1.01	0.97	0.94	
集団回収（A）		28.53	40.56	0.00	11.95	10.26	9.32	7.80	5.28	6.02	5.63	5.45	5.29	5.10	4.94	4.78	
総排出量		344.89	356.96	307.66	311.18	302.78	274.00	259.70	251.69	257.06	245.28	237.60	229.81	220.92	213.05	205.88	
ごみ排出量原単位（g/人・日）		1,040.64	1,118.96	974.46	1,012.16	1,017.83	967.38	932.51	930.55	985.00	934.63	930.00	922.00	914.00	906.00	900.00	
直接資源化量（B）		39.16	40.33	49.54	51.08	55.36	53.23	50.48	50.80	48.25	44.81	43.39	42.31	41.00	39.85	38.81	
処理後再生利用量（C）		10.42	10.79	10.07	12.30	11.15	27.04	25.33	23.24	29.14	26.77	24.88	24.27	23.54	22.89	22.32	
資源化量（A+B+C）		78.11	91.68	59.61	75.33	76.77	89.59	83.61	79.32	83.41	77.21	73.72	71.87	69.64	67.68	65.91	
リサイクル率（%）		22.6	25.7	19.4	24.2	25.4	32.7	32.2	31.5	32.4	31.5	31.0	31.3	31.5	31.8	32.0	

単位：t

大桑村のごみ排出量の実績値と推計値（目標達成時）

区分		実績										推計値				単位：t
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
人口（人）		4,178	4,128	4,026	3,991	3,917	3,859	3,755	3,674	3,568	3,506	3,437	3,369	3,303	3,238	3,175
家庭系ごみ		1,107.82	1,123.16	1,095.63	1,058.43	1,030.42	1,035.20	1,019.14	1,025.78	1,014.16	934.11	915.73	898.18	876.37	857.31	838.84
可燃ごみ		607.52	598.84	565.07	559.49	538.64	546.52	544.60	549.19	529.98	521.82	511.35	498.84	484.04	470.91	458.19
収集		580.44	564.63	526.34	521.09	515.08	522.28	517.77	523.04	509.16	493.99	484.26	472.41	458.40	445.96	433.92
直接搬入		27.08	34.21	38.73	38.40	23.56	24.24	26.83	26.15	20.82	27.63	27.09	26.43	25.64	24.95	24.27
不燃ごみ		51.48	52.46	50.78	50.42	45.70	46.21	48.31	53.01	59.13	47.66	43.72	42.97	42.01	41.19	40.39
収集		45.90	45.42	41.97	43.00	39.28	41.25	38.82	38.76	44.23	37.54	34.42	33.83	33.08	32.43	31.80
直接搬入		5.58	7.04	8.81	7.42	6.42	4.96	9.49	14.25	14.90	10.12	9.30	9.14	8.93	8.76	8.59
粗大ごみ		19.98	16.99	17.86	18.82	23.69	23.61	24.12	26.79	39.57	37.44	36.71	36.08	35.28	34.58	33.91
可燃（直接搬入）		14.69	12.46	13.01	13.98	18.95	17.98	19.82	22.66	35.59	29.69	29.11	28.61	27.97	27.42	26.89
不燃（直接搬入）		5.29	4.53	4.85	4.84	4.74	5.63	4.30	4.13	3.98	7.75	7.60	7.47	7.31	7.16	7.02
資源		428.84	454.87	461.92	429.70	422.39	418.86	402.11	396.79	385.48	327.39	323.95	320.29	315.04	310.63	306.35
新聞紙		69.45	72.97	77.58	67.82	73.53	68.06	62.10	57.09	51.82	47.85	46.90	46.10	45.08	44.19	43.33
ダンボール		117.61	122.97	114.67	98.58	92.79	102.77	98.64	98.34	91.87	88.82	87.07	85.58	83.67	82.03	80.43
紙製飲料パック		1.95	2.17	1.89	2.23	2.20	1.44	1.81	1.67	1.78	1.27	1.25	1.23	1.20	1.18	1.15
雑誌・その他紙類		80.06	84.72	83.57	85.64	84.08	75.42	73.48	77.15	75.67	66.39	65.08	64.72	64.02	63.48	62.96
プラスチック製容器包装		27.33	27.88	28.15	26.46	26.47	26.06	25.35	24.89	22.22	17.79	17.44	17.52	17.50	17.51	17.53
ペットボトル		9.81	10.71	9.85	10.03	10.20	10.14	10.55	10.79	16.98	10.11	9.91	9.74	9.53	9.34	9.16
発泡スチロール		3.07	3.02	2.74	2.71	2.63	2.44	2.37	2.45	2.86	2.16	2.12	2.08	2.04	2.00	1.96
生ごみ		89.07	98.08	110.73	103.15	98.41	95.05	88.58	86.53	80.52	60.71	59.52	59.25	58.67	58.24	57.81
リサイクルびん		29.60	29.46	29.96	30.01	29.36	27.86	29.93	26.21	32.57	23.21	22.75	22.36	21.87	21.44	21.02
乾電池		0.00	1.91	1.91	1.81	1.55	1.59	1.78	1.71	1.55	1.78	1.74	1.71	1.68	1.64	1.61
蛍光管		0.89	0.98	0.87	1.26	1.08	1.23	0.70	0.67	0.62	0.66	0.65	0.64	0.63	0.61	0.60
食用廃油		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
衣類		0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	6.80	6.82	9.29	7.02	6.64	6.51	6.40	6.26	6.13	6.01
小型家電		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.01	2.96	2.89	2.84	2.78
事業系ごみ		111.86	114.57	114.62	106.10	95.69	102.04	123.18	119.38	98.81	96.34	94.44	92.21	89.56	87.20	84.92
可燃ごみ（直接搬入）		97.79	105.44	106.05	89.77	86.71	90.61	105.96	101.57	87.87	85.70	84.01	81.96	79.53	77.37	75.28
不燃ごみ（直接搬入）		7.58	6.00	4.74	5.35	3.92	6.46	10.48	10.32	5.73	6.47	6.34	6.23	6.09	5.97	5.86
粗大ごみ		6.49	3.13	3.83	10.98	5.06	4.97	6.74	7.49	5.21	4.17	4.09	4.02	3.94	3.86	3.78
可燃		5.37	2.97	3.60	8.55	2.50	4.61	6.74	6.24	4.61	3.08	3.02	2.97	2.91	2.85	2.79
不燃		1.12	0.16	0.23	2.43	2.56	0.36	0.00	1.25	0.60	1.09	1.07	1.05	1.03	1.01	0.99
集団回収（A）		0.00	86.02	98.64	105.09	90.19	88.71	86.39	80.88	49.00	40.66	39.86	39.18	38.30	37.55	36.82
総排出量		1,219.68	1,323.75	1,308.89	1,269.62	1,216.30	1,225.95	1,228.71	1,226.04	1,161.97	1,071.11	1,050.03	1,029.57	1,004.23	982.06	960.58
ごみ排出量原単位（g/人・日）		799.81	878.56	890.71	869.18	850.73	870.37	896.49	911.77	892.23	837.01	837.00	835.00	833.00	831.00	829.00
直接資源化量（B）		339.77	356.79	351.19	326.55	323.98	323.81	313.53	310.26	304.96	266.68	261.42	258.08	253.48	249.55	245.76
処理後再生利用量（C）		116.33	124.41	136.66	131.84	124.99	119.89	125.11	120.39	128.15	101.49	96.19	95.29	93.91	92.79	91.69
資源化量（A+B+C）		456.10	567.22	586.49	563.48	539.16	532.41	525.03	511.53	482.11	408.83	397.47	392.55	385.69	379.89	374.27
リサイクル率（%）		37.4	42.8	44.8	44.4	44.3	43.4	42.7	41.7	41.5	38.2	37.9	38.1	38.4	38.7	39.0

本広域のごみ排出量の実績値と推計値（目標達成時）

区分		実績											推計値			
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業系ごみ	人口（人）	30,855	30,331	29,755	29,196	28,611	27,989	27,406	26,720	26,078	25,500	25,055	24,531	24,017	23,515	23,026
	家庭系ごみ	7,791.13	7,855.52	7,511.63	7,685.73	7,421.81	7,189.67	6,993.51	6,901.19	6,615.36	6,393.57	6,243.82	6,101.28	5,929.01	5,778.69	5,632.76
	可燃ごみ	4,478.98	4,534.60	4,358.28	4,219.92	4,060.72	3,964.98	3,898.99	3,954.71	3,770.01	3,674.49	3,590.05	3,490.79	3,375.39	3,273.27	3,174.46
	収集	3,920.40	3,918.33	3,778.51	3,702.46	3,651.13	3,600.77	3,507.25	3,558.77	3,474.99	3,334.05	3,257.35	3,167.23	3,062.45	2,969.75	2,880.04
	直接搬入	558.58	616.27	579.77	517.46	409.59	364.21	391.74	355.94	295.02	340.44	332.70	323.56	312.94	303.52	294.42
	不燃ごみ	401.10	402.86	369.11	384.04	349.68	336.62	376.33	404.66	443.06	350.03	313.04	306.56	298.54	291.63	284.90
	収集	307.21	298.99	271.12	285.21	269.84	265.70	267.24	268.74	295.90	257.84	231.47	226.67	220.75	215.63	210.65
	直接搬入	93.89	103.87	97.99	98.83	79.84	70.92	109.09	135.92	147.16	92.19	81.57	79.89	77.99	76.00	74.25
	粗大ごみ	164.65	178.20	151.40	201.93	216.16	180.89	186.37	198.72	273.68	262.61	256.56	251.29	244.83	239.19	233.75
	可燃（直接搬入）	117.70	128.40	110.66	147.42	166.82	137.05	158.17	177.96	254.26	205.69	200.98	196.88	191.84	187.46	183.22
資源	不燃（直接搬入）	46.95	49.80	40.74	54.51	49.34	43.84	28.20	20.76	19.42	56.92	55.58	54.41	52.99	51.73	50.53
	新聞紙	2,746.40	2,739.86	2,632.84	2,879.84	2,795.25	2,707.18	2,531.82	2,343.10	2,128.61	2,106.44	2,084.17	2,052.64	2,010.25	1,974.60	1,939.65
	ダンボール	473.87	465.45	434.77	471.47	466.62	432.34	410.45	362.10	314.27	296.13	289.18	283.19	275.79	269.40	263.18
	紙製飲料パック	488.51	495.76	475.96	497.34	478.99	488.22	445.09	435.17	408.94	392.74	383.15	374.85	364.68	355.89	347.29
	雑誌・その他紙類	7.29	6.32	5.72	7.31	7.79	5.85	5.93	6.06	6.10	5.58	5.46	5.36	5.22	5.11	4.97
	プラスチック製容器包装	479.20	484.74	449.05	622.39	621.90	586.04	518.79	519.18	469.53	433.09	422.69	418.98	412.93	408.14	403.37
	ペットボトル	179.71	181.42	179.01	181.50	176.05	173.99	169.71	175.13	148.94	148.48	145.03	144.71	143.52	142.73	141.92
	発泡スチロール	52.30	52.89	50.07	57.19	58.13	56.43	58.51	58.38	62.20	57.32	55.93	54.75	53.32	52.04	50.83
	生ごみ	13.55	12.38	12.08	13.19	12.23	11.51	11.60	11.18	11.89	11.08	10.82	10.60	10.34	10.08	9.85
	乾電池	882.45	860.42	849.37	790.92	741.42	720.99	694.36	557.99	495.02	536.18	522.58	516.05	506.70	499.02	491.43
事業系ごみ	リサイクルびん	147.70	141.31	140.07	192.69	176.62	169.25	164.04	156.56	169.00	180.37	176.14	172.47	167.96	164.05	160.25
	乾電池	0.00	15.70	13.90	14.45	12.71	11.97	13.06	12.25	11.52	12.93	12.64	12.38	12.07	11.79	11.52
	蛍光管	7.01	7.96	7.19	10.07	8.81	9.31	5.12	4.80	4.63	4.82	4.71	4.63	4.50	4.39	4.31
	食用廃油	1.31	1.07	1.19	1.40	2.96	2.86	2.60	2.89	3.73	2.07	2.00	1.95	1.90	1.84	1.80
	衣類	13.50	14.44	14.46	20.82	31.02	38.42	32.56	41.41	22.84	25.65	24.97	24.38	23.66	23.04	22.42
	小型家電	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	28.87	28.34	27.66	27.08	26.51
	事業系ごみ	1,744.21	1,774.04	1,729.25	1,570.38	1,598.28	1,560.95	1,564.47	1,551.98	1,405.74	1,421.46	1,389.76	1,353.10	1,310.05	1,271.94	1,235.01
	可燃ごみ（直接搬入）	1,649.57	1,679.20	1,644.82	1,464.51	1,488.75	1,455.17	1,455.20	1,437.34	1,281.31	1,306.09	1,277.03	1,242.75	1,202.57	1,166.97	1,132.43
	不燃ごみ（直接搬入）	60.41	58.35	54.97	56.61	55.57	57.51	58.93	62.60	51.02	36.43	35.58	34.81	33.90	33.10	32.35
	粗大ごみ	34.23	36.49	29.46	49.26	53.96	48.27	50.34	52.04	73.41	78.94	77.15	75.54	73.58	71.87	70.23
事業系ごみ	可燃	25.56	27.66	23.45	40.35	41.99	43.84	50.08	48.43	69.54	64.90	63.42	62.11	60.49	59.09	57.75
	不燃	8.67	8.83	6.01	8.91	11.97	4.43	0.26	3.61	3.87	14.04	13.73	13.43	13.09	12.78	12.48
	集団回収（A）	28.53	466.68	358.72	356.45	308.56	287.84	278.40	248.28	154.01	165.14	161.34	158.15	154.08	150.66	147.21
	総排出量	9,563.87	10,096.24	9,599.60	9,612.56	9,328.65	9,038.46	8,836.38	8,701.45	8,175.11	7,980.17	7,794.92	7,612.53	7,393.14	7,201.29	7,014.98
	ごみ排出量原単位（g/人・日）	849.21	911.97	883.89	899.57	893.29	884.74	883.36	889.76	858.87	854.38	852.36	847.88	843.37	839.02	834.67
事業系ごみ	直接資源化量（B）	1,862.64	1,878.37	1,782.28	2,088.42	2,050.87	1,983.33	1,834.86	1,782.22	1,629.86	1,568.19	1,530.72	1,506.30	1,476.66	1,446.66	1,419.91
	処理後再生利用量（C）	1,099.04	1,078.23	1,052.04	1,020.83	962.23	911.16	974.87	815.66	861.00	843.12	795.10	782.94	766.67	752.98	739.57
	資源化量（A+B+C）	2,990.21	3,423.28	3,193.04	3,465.70	3,321.66	3,182.33	3,088.13	2,846.16	2,644.87	2,576.45	2,487.16	2,447.39	2,394.74	2,350.30	2,306.69
	リサイクル率（%）	31.3	33.9	33.3	36.1	35.6	35.2	34.9	32.7	32.4	32.3	31.9	32.1	32.4	32.6	32.9

単位：t

本広域のごみ処理量の実績値と推計値（目標達成時）

			実績															推計値						単位：t
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度							
中間処理	処理量 (A～Dの合計 - a)	焼却処理 (A)	7,672.70	7,751.19	7,458.60	7,167.69	6,969.22	6,787.33	6,723.12	6,674.95	6,399.20	6,246.84	6,073.99	5,919.74	5,737.41	5,576.89	5,421.35							
		直接焼却	6,310.10	6,408.49	6,176.06	5,905.88	5,791.23	5,629.83	5,583.93	5,647.45	5,407.12	5,251.17	5,161.98	5,022.39	4,859.37	4,715.19	4,575.61							
		家庭系燃え尽るごみ	6,271.81	6,369.86	6,137.21	5,872.20	5,758.28	5,601.04	5,562.44	5,618.44	5,375.12	5,251.17	5,131.48	4,992.53	4,830.29	4,686.79	4,547.86							
		家庭系燃え尽るごみ	4,478.98	4,534.60	4,358.28	4,219.92	4,060.72	3,964.98	3,898.99	3,954.71	3,770.01	3,674.49	3,590.05	3,490.79	3,375.39	3,273.27	3,174.46							
		事業系燃え尽るごみ (可燃)	1,649.57	1,679.20	1,644.82	1,464.51	1,488.75	1,455.17	1,455.20	1,437.34	1,281.31	1,306.09	1,277.03	1,242.75	1,202.57	1,166.97	1,132.43							
		事業系燃え尽るごみ (不燃)	117.70	128.40	110.66	147.42	166.82	137.05	158.17	177.96	254.26	205.69	196.88	191.84	187.46	183.22								
		事業系粗大ごみ (可燃)	25.56	27.66	23.45	40.35	41.99	43.84	50.08	48.43	69.54	64.90	63.42	62.11	60.49	59.09	57.75							
		事業系粗大ごみ (不燃)	38.29	38.63	38.85	33.68	32.95	28.79	21.49	29.01	32.13	33.38	30.50	29.86	29.08	28.40	27.75							
		処理残物の焼却 (a)	517.13	519.84	470.83	504.07	466.56	442.40	463.72	491.63	517.37	457.42	417.93	409.21	398.52	389.24	380.26							
		破砕・選別処理 (B)	517.13	519.84	470.83	504.07	466.56	442.40	463.72	491.63	517.37	457.42	417.93	409.21	398.52	389.24	380.26							
最終処分	最終処分量	不燃ごみ処理施設	401.10	402.86	369.11	384.04	349.68	336.62	376.33	404.66	443.06	350.03	313.04	306.56	298.54	291.63	284.90							
		家庭系燃え尽るごみ	60.41	58.35	54.97	56.61	55.57	57.51	58.93	62.60	51.02	36.43	33.58	34.81	33.90	33.10	32.35							
		事業系燃え尽るごみ	46.95	49.80	40.74	54.51	49.34	43.84	28.20	20.76	19.42	56.92	55.58	54.41	52.99	51.73	50.53							
		家庭系粗大ごみ (不燃)	8.67	8.83	6.01	8.91	11.97	4.43	0.26	3.61	3.87	14.04	13.73	13.43	13.09	12.78	12.48							
		事業系粗大ごみ (不燃)	882.45	860.42	849.37	790.02	741.42	741.03	694.36	561.99	502.98	536.18	522.58	516.05	506.70	499.02	491.43							
		堆肥化処理 (C)	882.45	860.42	849.37	790.02	741.42	720.99	694.36	557.99	495.02	536.18	522.58	516.05	506.70	499.02	491.43							
		民間施設 (生ごみ)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	20.04	0.00	4.00	7.96	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00							
		民間施設 (剪定木)	1.31	1.07	1.19	1.40	2.96	2.86	2.60	2.89	3.73	2.07	2.00	1.95	1.90	1.84	1.80							
		燃料化処理 (D)	1.31	1.07	1.19	1.40	2.96	2.86	2.60	2.89	3.73	2.07	2.00	1.95	1.90	1.84	1.80							
		民間施設 (廃食用油)	1.31	1.07	1.19	1.40	2.96	2.86	2.60	2.89	3.73	2.07	2.00	1.95	1.90	1.84	1.80							
資源化	資源化量	直接資源化量	1,138.97	1,121.66	1,085.76	1,053.80	1,034.35	1,003.10	709.76	729.02	692.99	651.53	625.14	612.44	596.72	583.10	569.88							
		資源化最終処分量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00							
		資源化最終処分量	1,138.97	1,121.66	1,085.76	1,053.80	1,034.35	1,003.10	709.76	729.02	692.99	651.53	625.14	612.44	596.72	583.10	569.88							
		焼却灰・飛灰	903.00	918.15	908.64	821.62	829.08	785.91	498.58	521.08	490.15	472.67	461.72	452.43	440.89	430.90	421.19							
		ガラス・せともの	235.97	203.51	177.12	232.18	205.27	217.19	211.18	207.94	202.84	178.86	163.42	160.01	155.83	152.20	148.69							
		最終処分率 (%)	11.9	11.6	11.7	11.4	11.5	11.4	8.3	8.6	8.6	8.3	8.2	8.3	8.3	8.3	8.4							
		資源化率	2,990.21	3,423.28	3,193.04	3,465.70	3,321.66	3,202.37	3,088.13	2,850.16	2,652.83	2,576.45	2,487.16	2,439.47	2,379.32	2,327.70	2,277.23							
		新聞紙	1,862.64	1,878.37	1,782.28	2,088.42	2,050.87	1,983.33	1,834.86	1,782.22	1,629.86	1,568.19	1,530.72	1,498.38	1,458.57	1,424.06	1,390.45							
		ダンボール	473.87	465.45	434.77	471.47	466.62	432.34	410.45	362.10	314.27	296.13	289.18	275.79	269.40	263.18								
		繊維・その他紙類	488.51	495.76	475.96	497.34	478.99	488.22	445.09	435.17	408.94	392.74	383.15	374.85	364.68	355.89	347.29							
資源化	資源化率	紙製包装材	7.29	6.32	5.72	7.31	7.79	7.79	5.85	6.06	6.10	5.58	5.46	5.36	5.22	5.11	4.97							
		資源化・その他紙類	479.20	484.74	449.05	622.39	621.90	586.04	518.79	519.18	469.53	433.09	422.69	413.71	402.66	393.07	383.73							
		プラスチック製容器包装	179.71	181.42	179.01	181.50	176.05	173.99	169.71	175.13	148.94	148.30	145.03	142.06	138.37	135.20	132.10							
		プラスチック	52.30	52.89	50.07	57.19	58.13	56.43	58.51	58.38	62.20	57.32	55.93	54.75	53.32	52.04	50.83							
		発泡スチロール	13.55	12.38	12.08	13.19	12.23	11.51	11.60	11.18	11.89	11.08	10.82	10.60	10.34	10.08	9.85							
		リサイクルびん	147.70	141.31	140.07	192.69	176.62	169.25	164.04	156.56	169.00	180.37	176.14	172.47	167.96	164.05	160.25							
		乾電池	0.00	15.70	13.90	14.45	12.71	11.97	13.06	12.25	11.52	12.93	12.64	12.38	12.07	11.79	11.52							
		蛍光灯	7.01	7.96	7.19	10.07	8.81	9.31	5.12	4.80	4.63	4.82	4.71	4.63	4.50	4.39	4.31							
		衣類	13.50	14.44	14.46	20.82	31.02	38.42	32.56	41.41	22.84	25.65	24.97	24.38	23.66	23.04	22.42							
		処理残物の再利用量	1,099.04	1,078.23	1,052.04	1,020.83	962.23	931.20	974.87	819.66	868.96	843.12	795.10	782.94	766.67	752.98	739.57							
資源化	資源化率	焼却処理	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	89.68	92.76	83.88	75.64	73.89	72.40	70.55	68.95	67.40							
		灰	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	89.68	92.76	83.88	75.64	73.89	72.40	70.55	68.95							
		破砕・選別処理	215.28	216.74	201.48	229.41	217.85	187.31	188.23	162.02	278.37	229.23	196.63	192.54	187.52	183.17	178.94							
		鉄・アルミ	100.13	80.65	80.18	77.02	69.84	50.64	68.65	55.20	83.06	97.29	88.89	87.03	84.76	82.79	80.88							
		アルミプレス	34.55	25.31	29.25	32.69	29.91	22.96	31.11	19.94	39.68	22.91	20.93	20.50	19.96	19.50	19.05							
		その他金属類	80.60	110.78	79.75	90.74	92.22	86.33	80.62	78.89	89.97	54.69	49.97	48.93	47.65	46.54	45.46							
		古紙等	0.00	0.00	12.30	28.96	25.88	27.38	7.85	7.99	11.63	10.79	10.54	10.33	10.07	9.84	9.62							
		小型家電	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	54.03	43.55	26.30	25.75	25.08	24.50	23.93							
		堆肥化処理	882.45	860.42	849.37	790.02	741.42	741.03	694.36	561.99	502.98	536.18	522.58	516.05	506.70	499.02	491.43							
		堆肥 (生ごみ+剪定木)	882.45	860.42	849.37	790.02	741.42	741.03	694.36	561.99	502.98	536.18	522.58	516.05	506.70	499.02	491.43							
資源化	資源化率	燃料化処理	1.31	1.07	1.19	1.40	2.96	2.86	2.60	2.89	3.73	2.07	2.00	1.95	1.90	1.84	1.80							
		堆肥化処理	1.31	1.07	1.19	1.40	2.96	2.86	2.60	2.89	3.73	2.07	2.00	1.95	1.90	1.84	1.80							
		堆肥化処理	1.31	1.07	1.19	1.40	2.96	2.86	2.60	2.89	3.73	2.07	2.00	1.95	1.90	1.84	1.80							
資源化	資源化率	資源化率	28.53	466.68	358.72	356.45	308.56	287.84	278.40	248.28	154.01	161.34	158.15	154.08	150.66	147.21								
		資源化率 (%)	31.3	33.9	33.3	36.1	35.6	35.4	34.9	32.8	32.5	32.3	31.9	32.0	32.2	32.3	32.5							

資料3. 人口推計値

木曽町人口の実績値と推計値

実績

年度	人口(人)
平成 24	12,569
25	12,333
26	12,167
27	11,986
28	11,725
29	11,462
30	11,238
令和 元	10,964
2	10,691
3	10,471

推計式

直線式	$Y = a + b \cdot t$
二次曲線式	$Y = a + b \cdot t' + c \cdot t'^2$
ロジスティック式	$Y = K / (1 + e^{(b-at)})$
指数式	$Y = a \cdot b^{t'}$
自然対数式	$Y = a + b \log(t')$
Y	: 推計値
Y ₀	: 基準年の人口
a, b, c, K	: 係数
t	: 年次
t'	: 実績値の中央年を0として変換した年次

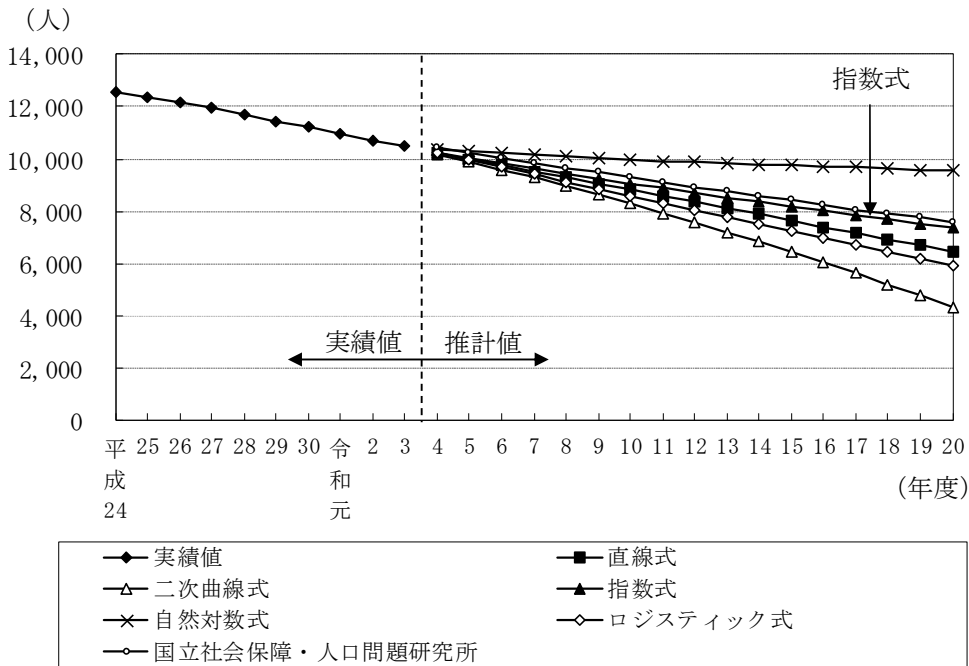
注) 各年10月1日現在。

推計結果

単位: 人

年度	直線式	二次曲線式	指数式	自然対数式	ロジスティック式	国立社会保障・人口問題研究所
令和 4	10,235	10,188	10,258	10,385	10,211	10,431
5	9,999	9,895	10,049	10,305	9,947	10,235
6	9,764	9,592	9,844	10,232	9,680	10,039
7	9,528	9,280	9,643	10,165	9,410	9,842
8	9,292	8,958	9,447	10,102	9,138	9,661
9	9,056	8,626	9,254	10,043	8,864	9,480
10	8,821	8,285	9,065	9,988	8,589	9,299
11	8,585	7,935	8,880	9,936	8,313	9,118
12	8,349	7,575	8,699	9,886	8,038	8,938
13	8,113	7,205	8,522	9,840	7,763	8,765
14	7,878	6,826	8,348	9,795	7,489	8,592
15	7,642	6,437	8,177	9,753	7,218	8,419
16	7,406	6,038	8,011	9,712	6,948	8,246
17	7,170	5,630	7,847	9,673	6,682	8,074
18	6,935	5,213	7,687	9,636	6,419	7,911
19	6,699	4,786	7,530	9,600	6,160	7,748
20	6,463	4,349	7,376	9,566	5,906	7,585
相関係数	0.998	0.999	0.996	0.935	0.999	—
採用式			○			

注) 国立社会保障・人口問題研究所の推計値は、令和7年度、令和12年度及び令和17年度。他の年度の数値は、間を直線補間したもの。



上松町人口の実績値と推計値

実績

年度	人口(人)
平成 24	5,232
25	5,092
26	4,979
27	4,859
28	4,760
29	4,678
30	4,564
令和 元	4,393
2	4,286
3	4,183

注) 各年10月1日現在。

推計式

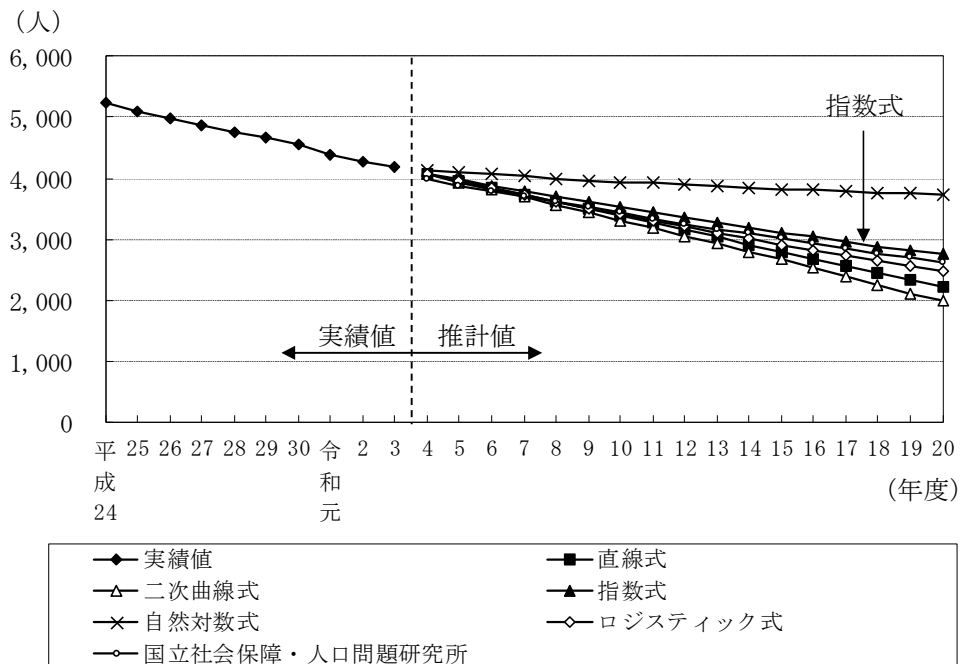
直線式	$Y = a + b \cdot t$
二次曲線式	$Y = a + b \cdot t' + c \cdot t'^2$
ロジスティック式	$Y = K / (1 + e^{(b-at)})$
指数式	$Y = a \cdot b^{t'}$
自然対数式	$Y = a + b \log(t')$
Y	: 推計値
Y ₀	: 基準年の人口
a, b, c, K	: 係数
t	: 年次
t'	: 実績値の中央年を0として変換した年次

推計結果

単位: 人

年度	直線式	二次曲線式	指数式	自然対数式	ロジスティック式	国立社会保障・人口問題研究所
令和 4	4,068	4,063	4,081	4,140	4,067	3,977
5	3,953	3,941	3,982	4,101	3,953	3,883
6	3,838	3,818	3,885	4,065	3,840	3,789
7	3,723	3,694	3,790	4,031	3,729	3,697
8	3,608	3,569	3,698	4,000	3,621	3,609
9	3,493	3,443	3,608	3,971	3,514	3,521
10	3,378	3,316	3,520	3,943	3,409	3,433
11	3,263	3,187	3,434	3,918	3,306	3,345
12	3,148	3,058	3,350	3,893	3,206	3,255
13	3,033	2,927	3,269	3,870	3,107	3,174
14	2,918	2,795	3,189	3,848	3,010	3,093
15	2,803	2,663	3,111	3,827	2,916	3,012
16	2,688	2,529	3,035	3,807	2,824	2,931
17	2,573	2,394	2,961	3,788	2,734	2,848
18	2,458	2,257	2,889	3,769	2,646	2,773
19	2,342	2,120	2,819	3,751	2,560	2,698
20	2,227	1,982	2,750	3,734	2,476	2,623
相関係数	0.998	0.998	0.997	0.950	0.998	—
採用式			○			

注) 国立社会保障・人口問題研究所の推計値は、令和7年度、令和12年度及び令和17年度。他の年度の数値は、間を直線補間したもの。



南木曾町人口の実績値と推計値

実績

年度	人口(人)
平成 24	4,711
25	4,674
26	4,599
27	4,455
28	4,368
29	4,260
30	4,173
令和 元	4,114
2	4,022
3	3,982

注) 各年10月1日現在。

推計式

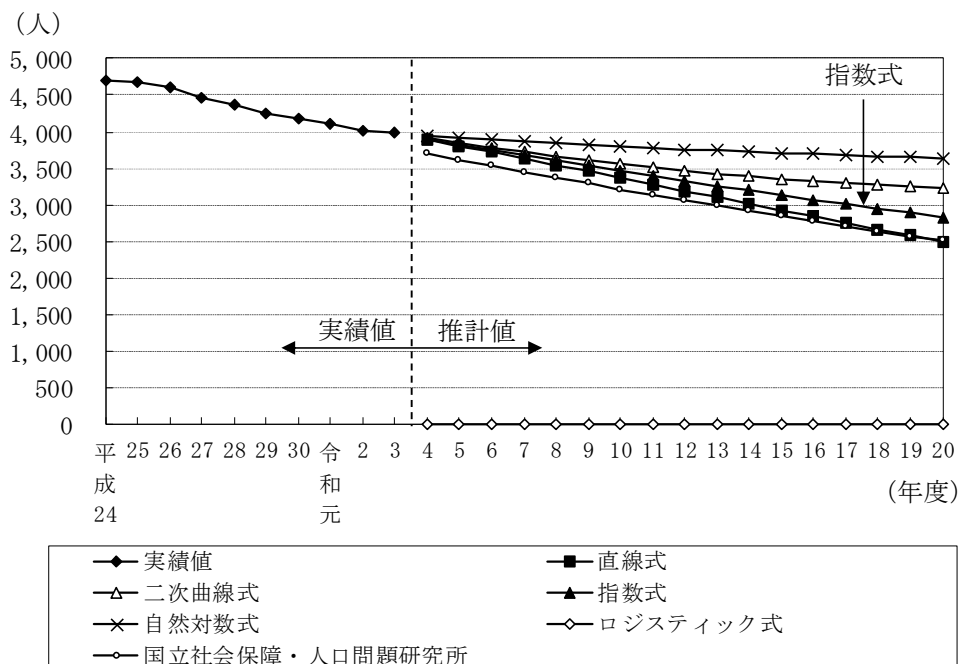
直線式	$Y = a + b t$
二次曲線式	$Y = a + b t' + c t'^2$
ロジスティック式	$Y = K / (1 + e^{(b-at)})$
指数式	$Y = a \cdot b^{t'}$
自然対数式	$Y = a + b \log(t')$
Y	: 推計値
Y_0	: 基準年の人口
a, b, c, K	: 係数
t	: 年次
t'	: 実績値の中央年を0として変換した年次

推計結果

単位: 人

年度	直線式	二次曲線式	指数式	自然対数式	ロジスティック式	国立社会保障・人口問題研究所
令和 4	3,894	3,911	3,903	3,949	—	3,701
5	3,806	3,843	3,825	3,919	—	3,616
6	3,719	3,779	3,749	3,891	—	3,531
7	3,631	3,718	3,675	3,865	—	3,445
8	3,543	3,660	3,602	3,841	—	3,367
9	3,455	3,605	3,530	3,819	—	3,289
10	3,367	3,554	3,460	3,798	—	3,211
11	3,279	3,506	3,391	3,778	—	3,133
12	3,191	3,462	3,324	3,759	—	3,054
13	3,103	3,421	3,258	3,742	—	2,984
14	3,015	3,383	3,193	3,725	—	2,914
15	2,927	3,348	3,129	3,709	—	2,844
16	2,839	3,317	3,067	3,693	—	2,774
17	2,752	3,290	3,006	3,678	—	2,705
18	2,664	3,265	2,947	3,664	—	2,638
19	2,576	3,244	2,888	3,651	—	2,571
20	2,488	3,226	2,831	3,638	—	2,504
相関係数	0.994	0.995	0.995	0.950	—	—
採用式			○			

注) 国立社会保障・人口問題研究所の推計値は、令和7年度、令和12年度及び令和17年度。他の年度の数値は、間を直線補間したもの。



木祖村人口の実績値と推計値

実績

年度	人口(人)
平成 24	3,257
25	3,230
26	3,119
27	3,065
28	3,026
29	2,954
30	2,913
令和 元	2,836
2	2,796
3	2,729

注) 各年10月1日現在。

推計式

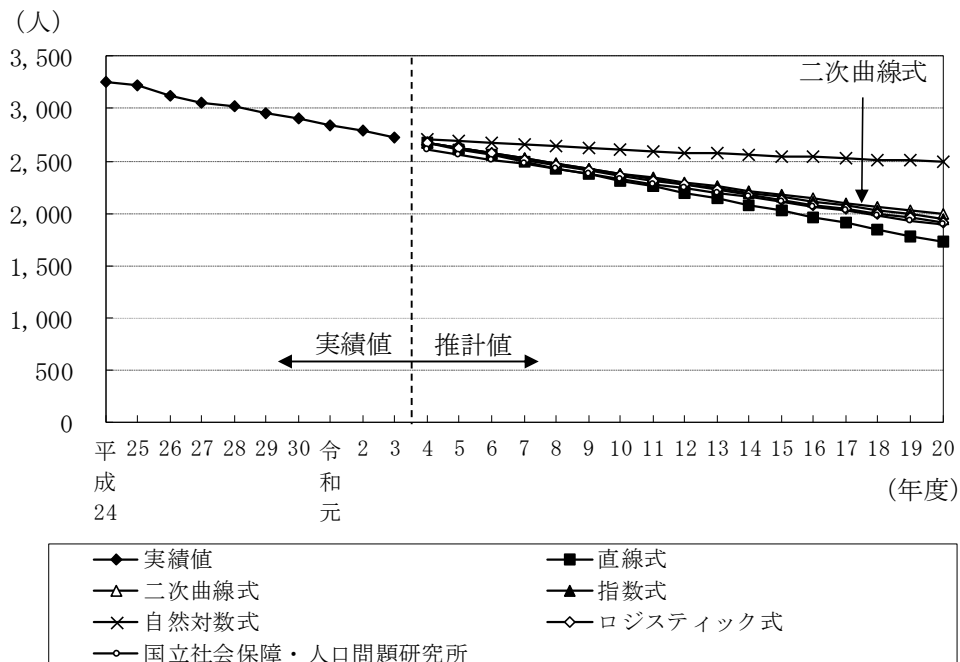
直線式	$Y = a + b \cdot t$
二次曲線式	$Y = a + b \cdot t' + c \cdot t'^2$
ロジスティック式	$Y = K / (1 + e^{(b-at)})$
指数式	$Y = a \cdot b^{t'}$
自然対数式	$Y = a + b \log(t')$
Y	: 推計値
Y_0	: 基準年の人口
a, b, c, K	: 係数
t	: 年次
t'	: 実績値の中央年を0として変換した年次

推計結果

単位: 人

年度	直線式	二次曲線式	指数式	自然対数式	ロジスティック式	国立社会保障・人口問題研究所
令和 4	2,670	2,676	2,676	2,707	2,675	2,609
5	2,611	2,625	2,623	2,687	2,621	2,563
6	2,552	2,574	2,572	2,668	2,568	2,517
7	2,493	2,525	2,522	2,651	2,516	2,471
8	2,434	2,477	2,472	2,635	2,465	2,424
9	2,375	2,430	2,424	2,620	2,415	2,377
10	2,316	2,384	2,376	2,606	2,365	2,330
11	2,257	2,339	2,330	2,592	2,316	2,283
12	2,198	2,296	2,284	2,580	2,268	2,238
13	2,139	2,254	2,240	2,568	2,221	2,195
14	2,080	2,213	2,196	2,556	2,175	2,152
15	2,021	2,173	2,153	2,545	2,129	2,109
16	1,962	2,135	2,111	2,535	2,084	2,066
17	1,903	2,097	2,069	2,525	2,040	2,021
18	1,844	2,061	2,029	2,515	1,997	1,978
19	1,785	2,026	1,989	2,506	1,954	1,935
20	1,726	1,993	1,950	2,497	1,912	1,892
相関係数	0.996	0.997	0.997	0.955	0.997	—
採用式		○				

注) 国立社会保障・人口問題研究所の推計値は、令和7年度、令和12年度及び令和17年度。他の年度の数値は、間を直線補間したもの。



王滝村人口の実績値と推計値

実績

年度	人口(人)
平成 24	908
25	874
26	865
27	840
28	815
29	776
30	763
令和 元	739
2	715
3	719

注) 各年10月1日現在。

推計式

直線式	$Y = a + b t$
二次曲線式	$Y = a + b t' + c t'^2$
ロジスティック式	$Y = K / (1 + e^{(b-at)})$
指数式	$Y = a \cdot b^{t'}$
自然対数式	$Y = a + b \log(t')$
Y	: 推計値
Y_0	: 基準年の人口
a, b, c, K	: 係数
t	: 年次
t'	: 実績値の中央年を0として変換した年次

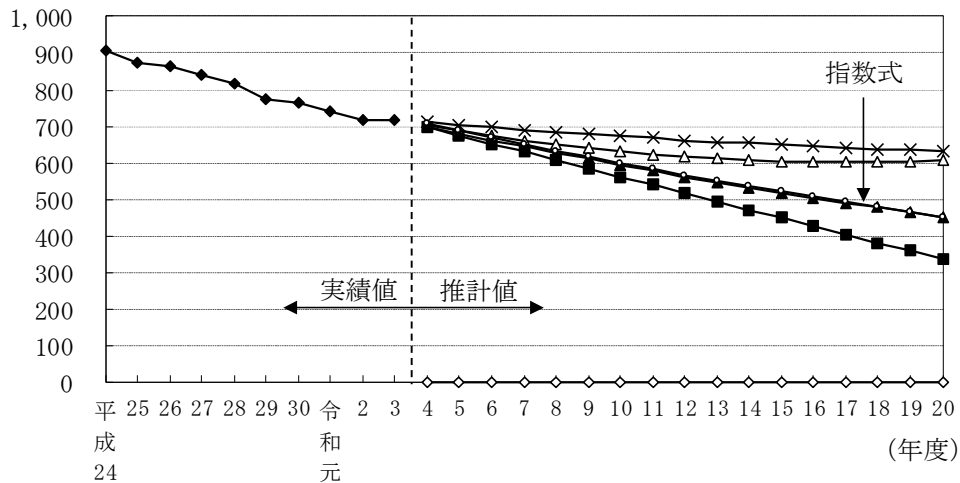
推計結果

単位: 人

年度	直線式	二次曲線式	指数式	自然対数式	ロジスティック式	国立社会保障・人口問題研究所
令和 4	697	702	700	711	—	708
5	674	687	681	703	—	689
6	652	673	662	696	—	670
7	629	661	644	689	—	650
8	607	649	627	683	—	633
9	584	639	610	677	—	616
10	562	630	593	672	—	599
11	539	622	577	667	—	582
12	517	616	562	662	—	564
13	494	611	547	657	—	550
14	472	607	532	653	—	536
15	449	604	518	649	—	522
16	426	602	504	645	—	508
17	404	602	490	641	—	492
18	381	603	477	637	—	479
19	359	605	464	634	—	466
20	336	609	452	630	—	453
相関係数	0.990	0.993	0.992	0.956	—	—
採用式			○			

注) 国立社会保障・人口問題研究所の推計値は、令和7年度、令和12年度及び令和17年度。他の年度の数値は、間を直線補間したもの。

(人)



◆ 実績値	■ 直線式
△ 二次曲線式	▲ 指数式
× 自然対数式	◇ ロジスティック式
○ 国立社会保障・人口問題研究所	

大桑村人口の実績値と推計値

実績

年度	人口(人)
平成 24	4,178
25	4,128
26	4,026
27	3,991
28	3,917
29	3,859
30	3,755
令和 元	3,674
2	3,568
3	3,506

注) 各年10月1日現在。

推計式

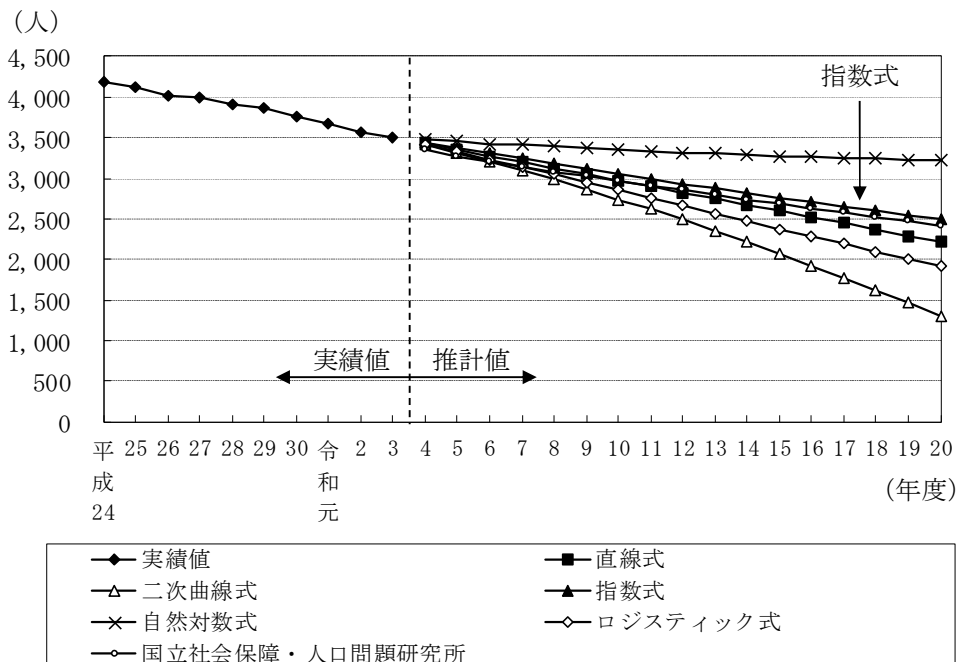
直線式	$Y = a + b t$
二次曲線式	$Y = a + b t' + c t'^2$
ロジスティック式	$Y = K / (1 + e^{(b-at)})$
指数式	$Y = a \cdot b^{t'}$
自然対数式	$Y = a + b \log(t')$
Y	: 推計値
Y ₀	: 基準年の人口
a, b, c, K	: 係数
t	: 年次
t'	: 実績値の中央年を0として変換した年次

推計結果

単位: 人

年度	直線式	二次曲線式	指数式	自然対数式	ロジスティック式	国立社会保障・人口問題研究所
令和 4	3,431	3,409	3,437	3,478	3,417	3,345
5	3,355	3,309	3,369	3,453	3,327	3,278
6	3,279	3,204	3,303	3,429	3,235	3,211
7	3,204	3,095	3,238	3,408	3,142	3,144
8	3,128	2,982	3,175	3,388	3,048	3,086
9	3,052	2,865	3,112	3,369	2,953	3,028
10	2,976	2,744	3,051	3,351	2,857	2,970
11	2,901	2,619	2,991	3,335	2,761	2,912
12	2,825	2,489	2,932	3,319	2,665	2,853
13	2,749	2,355	2,874	3,304	2,568	2,798
14	2,674	2,218	2,818	3,290	2,472	2,743
15	2,598	2,076	2,762	3,276	2,377	2,688
16	2,522	1,930	2,708	3,263	2,282	2,633
17	2,446	1,780	2,655	3,251	2,189	2,576
18	2,371	1,625	2,603	3,239	2,096	2,524
19	2,295	1,467	2,551	3,227	2,006	2,472
20	2,219	1,304	2,501	3,216	1,916	2,420
相関係数	0.996	0.998	0.994	0.929	0.998	—
採用式			○			

注) 国立社会保障・人口問題研究所の推計値は、令和7年度、令和12年度及び令和17年度。他の年度の数値は、間を直線補間したもの。



本広域の人口の実績値と推計値

実績

年度	人口(人)
平成 24	30,855
25	30,331
26	29,755
27	29,196
28	28,611
29	27,989
30	27,406
令和 元	26,720
2	26,078
3	25,590

推計式

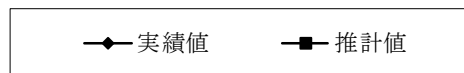
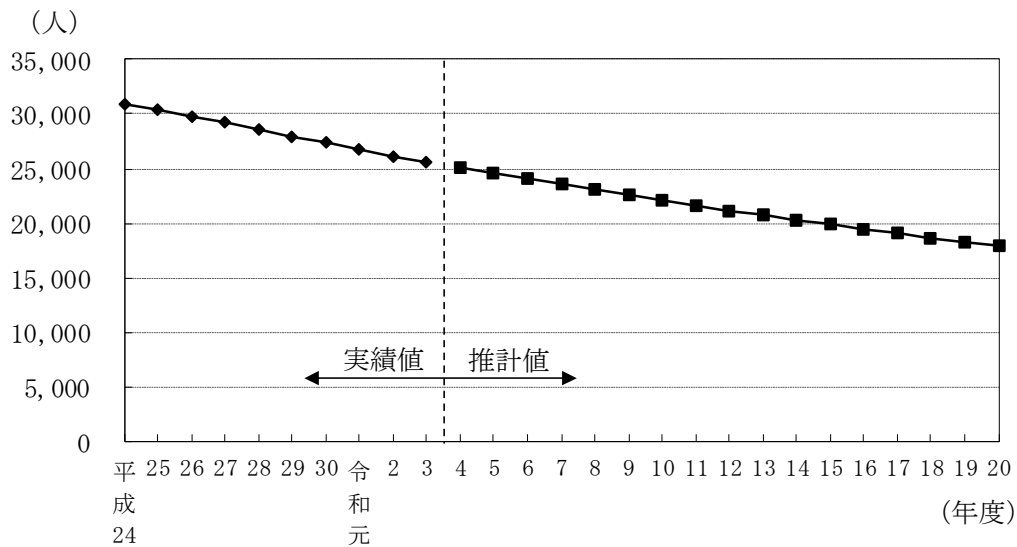
直線式	$Y = a + b \cdot t$
二次曲線式	$Y = a + b \cdot t' + c \cdot t'^2$
ロジスティック式	$Y = K / (1 + e^{(b - at)})$
指数式	$Y = a \cdot b^{t'}$
自然対数式	$Y = a + b \log(t')$
Y	: 推計値
Y ₀	: 基準年の人口
a, b, c, K	: 係数
t	: 年次
t'	: 実績値の中央年を0として変換した年次

注) 各年10月1日現在。

推計結果

単位: 人

町村	木曽町	上松町	南木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	広域全体
採用した式	指数式	指数式	指数式	二次曲線式	指数式	指数式	
令和 4	10,258	4,081	3,903	2,676	700	3,437	25,055
5	10,049	3,982	3,825	2,625	681	3,369	24,531
6	9,844	3,885	3,749	2,574	662	3,303	24,017
7	9,643	3,790	3,675	2,525	644	3,238	23,515
8	9,447	3,698	3,602	2,477	627	3,175	23,026
9	9,254	3,608	3,530	2,430	610	3,112	22,544
10	9,065	3,520	3,460	2,384	593	3,051	22,073
11	8,880	3,434	3,391	2,339	577	2,991	21,612
12	8,699	3,350	3,324	2,296	562	2,932	21,163
13	8,522	3,269	3,258	2,254	547	2,874	20,724
14	8,348	3,189	3,193	2,213	532	2,818	20,293
15	8,177	3,111	3,129	2,173	518	2,762	19,870
16	8,011	3,035	3,067	2,135	504	2,708	19,460
17	7,847	2,961	3,006	2,097	490	2,655	19,056
18	7,687	2,889	2,947	2,061	477	2,603	18,664
19	7,530	2,819	2,888	2,026	464	2,551	18,278
20	7,376	2,750	2,831	1,993	452	2,501	17,903



資料4. 原単位推計値

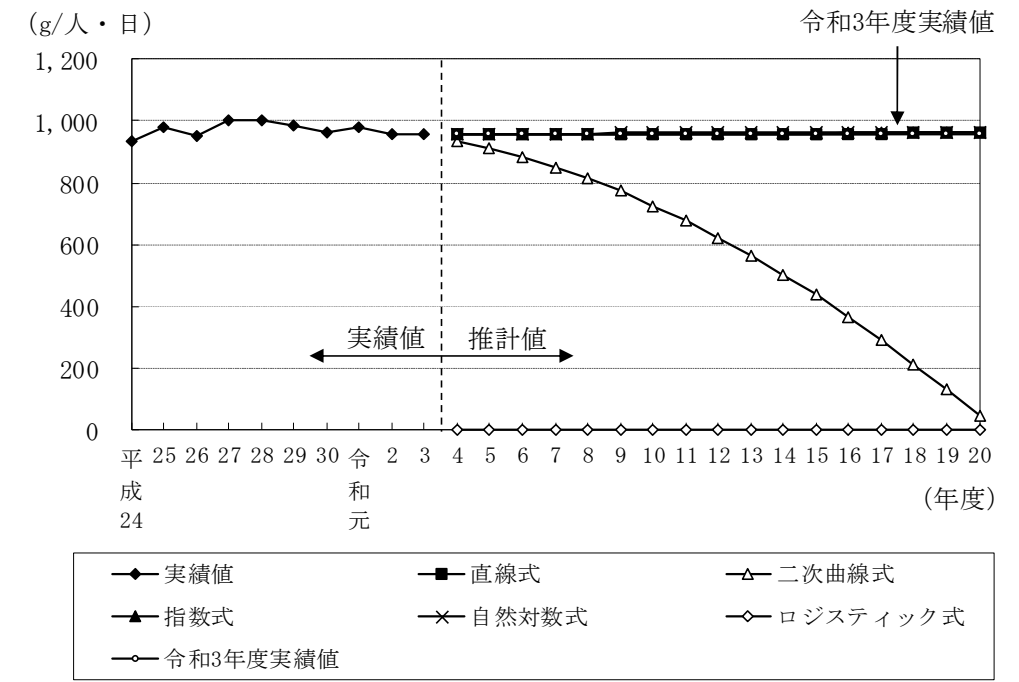
木曽町のごみ排出原単位の実績値と推計値

実績		推計式	
年度	原単位	直線式	$Y = a + b \cdot t$
平成 24	935	二次曲線式	$Y = a + b \cdot t' + c \cdot t'^2$
25	978	ロジスティック式	$Y = K / (1 + e^{(b - at)})$
26	952	指数式	$Y = a \cdot b^{t'}$
27	1,001	自然対数式	$Y = a + b \log(t')$
28	1,004		
29	983		
30	962		
令和 元	979		
2	956		
3	957		

推計結果

単位：g/人・日

年度	直線式	二次曲線式	指数式	自然対数式	ロジスティック式	令和3年度実績値
令和 4	957	936	957	958	—	957
5	957	912	957	958	—	957
6	958	883	958	959	—	957
7	958	850	958	960	—	957
8	958	813	958	960	—	957
9	958	772	959	961	—	957
10	959	726	959	961	—	957
11	959	677	959	962	—	957
12	959	623	959	962	—	957
13	959	565	960	963	—	957
14	960	503	960	963	—	957
15	960	437	960	963	—	957
16	960	366	961	964	—	957
17	960	292	961	964	—	957
18	961	213	961	964	—	957
19	961	131	961	965	—	957
20	961	44	962	965	—	957
採用式						○



上松町のごみ排出原単位の実績値と推計値

実績

年度	原単位
平成 24	844
25	888
26	845
27	869
28	839
29	820
30	826
令和 元	817
2	802
3	806

推計式

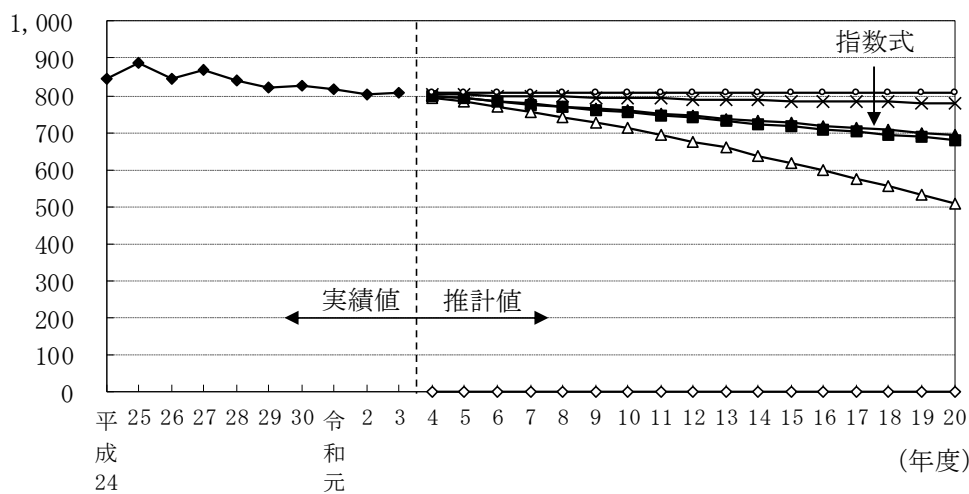
直線式	$Y = a + b \cdot t$
二次曲線式	$Y = a + b \cdot t' + c \cdot t'^2$
ロジスティック式	$Y = K / (1 + e^{-(b-at)})$
指数式	$Y = a \cdot b^{t'}$
自然対数式	$Y = a + b \log(t')$
Y	: 推計値
Y ₀	: 基準年のごみ排出原単位
a, b, c, K	: 係数
t	: 年次
t'	: 実績値の中央年を0として変換した年次

推計結果

単位: g/人・日

年度	直線式	二次曲線式	指数式	自然対数式	ロジスティック式	令和3年度実績値
令和 4	799	795	799	804	—	806
5	791	783	792	802	—	806
6	784	770	785	799	—	806
7	776	756	778	798	—	806
8	769	742	771	796	—	806
9	761	726	765	794	—	806
10	754	710	758	792	—	806
11	746	694	751	791	—	806
12	739	676	744	789	—	806
13	731	658	738	788	—	806
14	724	638	731	787	—	806
15	716	618	725	785	—	806
16	709	598	719	784	—	806
17	701	576	712	783	—	806
18	694	554	706	782	—	806
19	687	531	700	781	—	806
20	679	507	693	780	—	806
採用式			○			

(g/人・日)



◆ 実績値	■ 直線式	△ 二次曲線式
▲ 指数式	× 自然対数式	◇ ロジスティック式
○ 令和3年度実績値		

南木曾町のごみ排出原単位の実績値と推計値

実績

年度	原単位
平成 24	720
25	882
26	824
27	784
28	783
29	805
30	816
令和 元	811
2	734
3	757

推計式

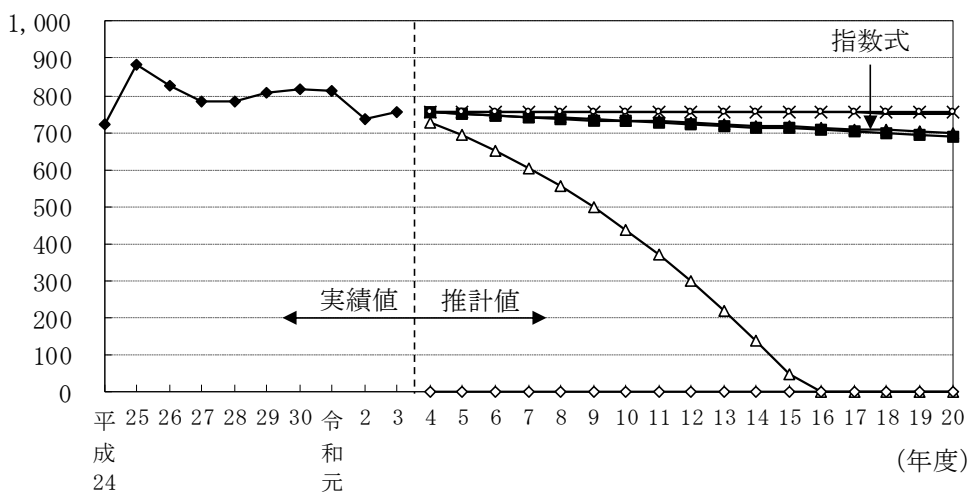
直線式	$Y = a + b \cdot t$
二次曲線式	$Y = a + b \cdot t' + c \cdot t'^2$
ロジスティック式	$Y = K / (1 + e^{-(b - at)})$
指数式	$Y = a \cdot b^{t'}$
自然対数式	$Y = a + b \log(t')$
Y	: 推計値
Y ₀	: 基準年のごみ排出原単位
a, b, c, K	: 係数
t	: 年次
t'	: 実績値の中央年を0として変換した年次

推計結果

単位: g/人・日

年度	直線式	二次曲線式	指数式	自然対数式	ロジスティック式	令和3年度実績値
令和 4	753	727	753	757	—	757
5	749	692	750	756	—	757
6	745	651	746	756	—	757
7	741	605	743	756	—	757
8	737	554	739	756	—	757
9	733	497	736	755	—	757
10	729	436	732	755	—	757
11	725	369	729	755	—	757
12	721	297	725	755	—	757
13	717	219	722	754	—	757
14	714	137	718	754	—	757
15	710	49	715	754	—	757
16	706	0	712	754	—	757
17	702	0	708	754	—	757
18	698	0	705	753	—	757
19	694	0	702	753	—	757
20	690	0	698	753	—	757
採用式			○			

(g/人・日)



◆ 実績値	■ 直線式	▲ 二次曲線式
▲ 指数式	× 自然対数式	◇ ロジスティック式
○ 令和3年度実績値		

木祖村のごみ排出原単位の実績値と推計値

実績

年度	原単位
平成 24	722
25	729
26	734
27	729
28	731
29	719
30	736
令和 元	732
2	681
3	678

推計式

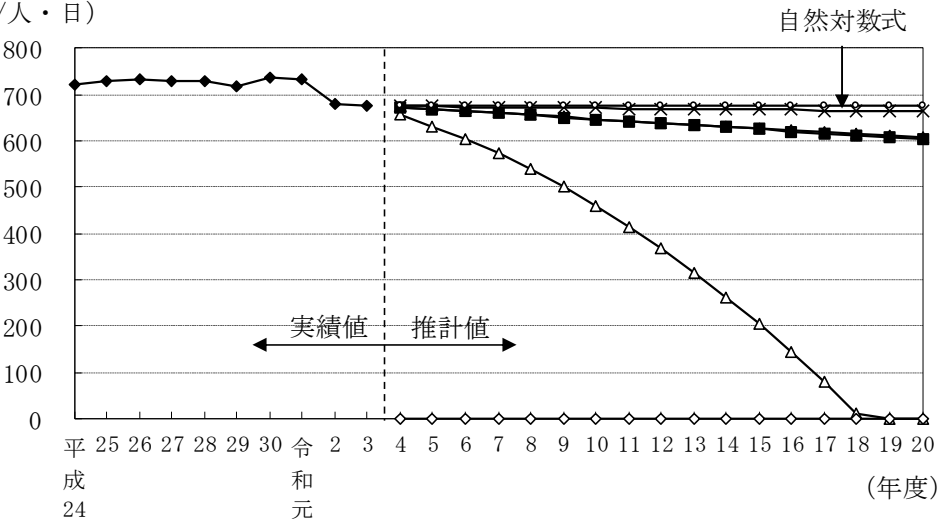
直線式	$Y = a + b t$
二次曲線式	$Y = a + b t' + c t'^2$
ロジスティック式	$Y = K / (1 + e^{(b-at)})$
指数式	$Y = a \cdot b^{t'}$
自然対数式	$Y = a + b \log(t')$
Y	: 推計値
Y ₀	: 基準年のごみ排出原単位
a, b, c, K	: 係数
t	: 年次
t'	: 実績値の中央年を0として変換した年次

推計結果

単位: g/人・日

年度	直線式	二次曲線式	指数式	自然対数式	ロジスティック式	令和3年度実績値
令和 4	674	657	673	677	—	678
5	669	632	669	675	—	678
6	665	605	664	674	—	678
7	660	573	660	673	—	678
8	656	539	656	673	—	678
9	651	501	652	672	—	678
10	647	460	647	671	—	678
11	643	415	643	670	—	678
12	638	367	639	670	—	678
13	634	316	635	669	—	678
14	629	262	631	668	—	678
15	625	204	627	668	—	678
16	620	143	622	667	—	678
17	616	78	618	666	—	678
18	611	10	614	666	—	678
19	607	0	610	665	—	678
20	603	0	606	665	—	678
採用式				○		

(g/人・日)



◆ 実績値	■ 直線式	▲ 二次曲線式
▲ 指数式	× 自然対数式	○ ロジスティック式
○ 令和3年度実績値		

王滝村のごみ排出原単位の実績値と推計値

実績

年度	原単位
平成 24	1,041
25	1,119
26	974
27	1,012
28	1,018
29	967
30	933
令和 元	931
2	985
3	935

推計式

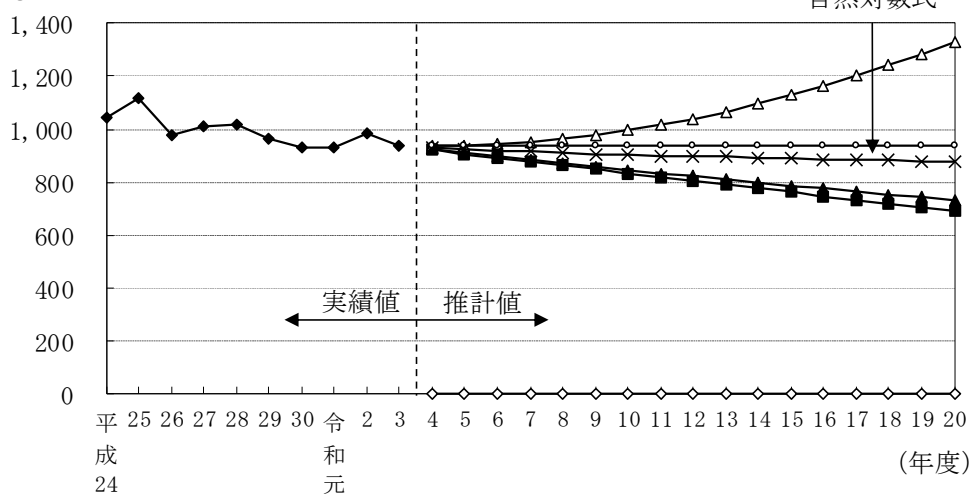
直線式	$Y = a + b t$
二次曲線式	$Y = a + b t' + c t'^2$
ロジスティック式	$Y = K / (1 + e^{(b-at)})$
指数式	$Y = a \cdot b^{t'}$
自然対数式	$Y = a + b \log(t')$
Y	: 推計値
Y ₀	: 基準年のごみ排出原単位
a, b, c, K	: 係数
t	: 年次
t'	: 実績値の中央年を0として変換した年次

推計結果

単位: g/人・日

年度	直線式	二次曲線式	指数式	自然対数式	ロジスティック式	令和3年度実績値
令和 4	921	935	921	930	—	935
5	906	938	908	925	—	935
6	892	943	895	920	—	935
7	877	952	883	915	—	935
8	863	964	870	911	—	935
9	848	978	858	907	—	935
10	834	996	846	904	—	935
11	819	1,016	834	900	—	935
12	805	1,040	822	897	—	935
13	790	1,066	810	894	—	935
14	776	1,095	799	891	—	935
15	761	1,127	787	888	—	935
16	746	1,162	776	886	—	935
17	732	1,200	765	883	—	935
18	717	1,241	754	881	—	935
19	703	1,284	744	879	—	935
20	688	1,331	733	876	—	935
採用式				○		

(g/人・日)



◆ 実績値	■ 直線式	▲ 二次曲線式
▲ 指数式	× 自然対数式	◇ ロジスティック式
○ 令和3年度実績値		

大桑村のごみ排出原単位の実績値と推計値

実績

年度	原単位
平成 24	800
25	879
26	891
27	869
28	851
29	870
30	896
令和 元	912
2	892
3	837

推計式

直線式	$Y = a + b t$
二次曲線式	$Y = a + b t' + c t'^2$
ロジスティック式	$Y = K / (1 + e^{(b-at)})$
指数式	$Y = a \cdot b^{t'}$
自然対数式	$Y = a + b \log(t')$
Y	: 推計値
Y ₀	: 基準年のごみ排出原単位
a, b, c, K	: 係数
t	: 年次
t'	: 実績値の中央年を0として変換した年次

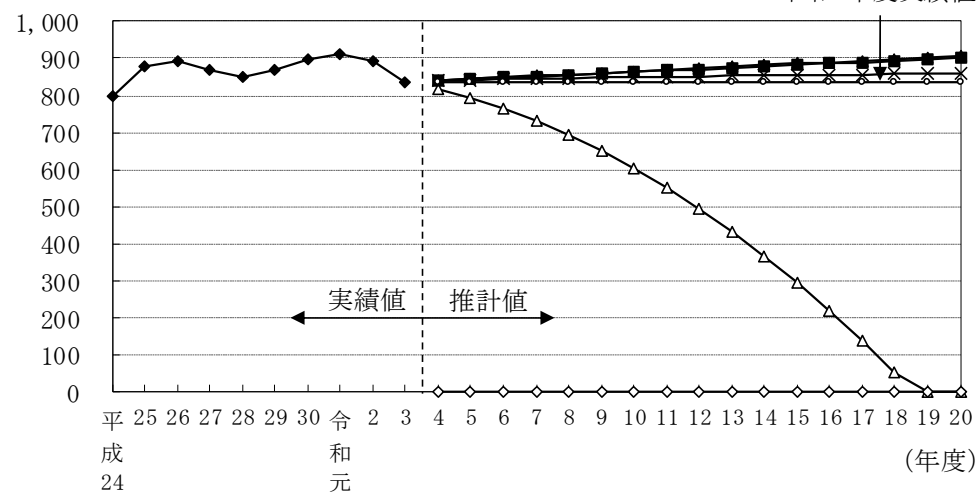
推計結果

単位: g/人・日

年度	直線式	二次曲線式	指数式	自然対数式	ロジスティック式	令和3年度実績値
令和 4	841	817	841	839	—	837
5	844	793	845	841	—	837
6	848	764	849	843	—	837
7	852	730	853	845	—	837
8	856	692	857	846	—	837
9	860	649	861	848	—	837
10	864	601	865	849	—	837
11	867	549	869	851	—	837
12	871	492	873	852	—	837
13	875	430	878	853	—	837
14	879	364	882	854	—	837
15	883	293	886	855	—	837
16	886	217	890	856	—	837
17	890	136	894	857	—	837
18	894	51	899	858	—	837
19	898	0	903	859	—	837
20	902	0	907	860	—	837
採用式						○

(g/人・日)

令和3年度実績値



◆ 実績値	■ 直線式	▲ 二次曲線式
▲ 指数式	× 自然対数式	◇ ロジスティック式
○ 令和3年度実績値		

本広域のごみ排出原単位の実績値と推計値

実績

年度	原単位
平成 24	849
25	912
26	884
27	900
28	893
29	885
30	883
令和 元	890
2	859
3	854

推計式

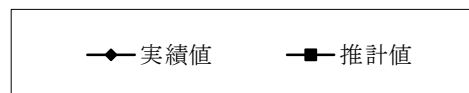
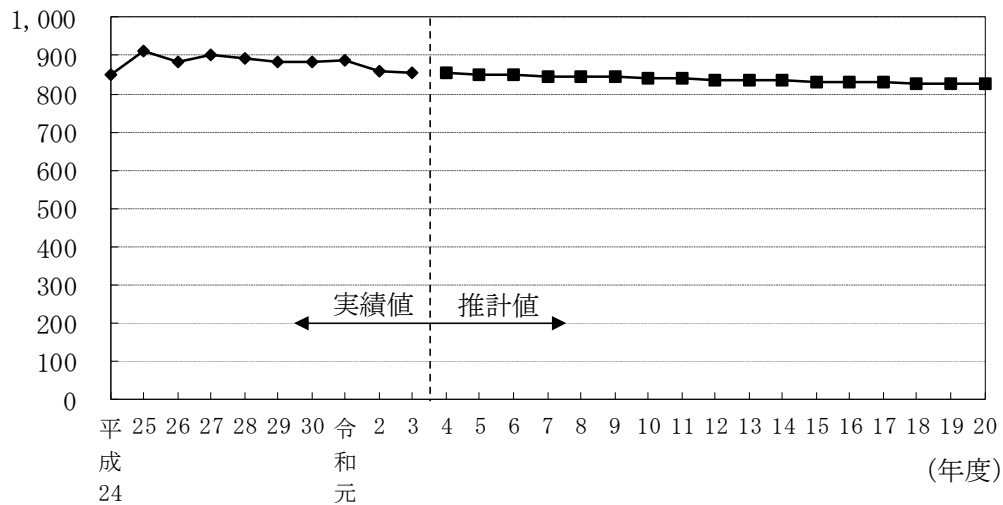
直線式	$Y = a + b t$
二次曲線式	$Y = a + b t' + c t'^2$
ロジスティック式	$Y = K / (1 + e^{(b-at)})$
指数式	$Y = a \cdot b^{t'}$
自然対数式	$Y = a + b \log(t')$
Y	: 推計値
Y_0	: 基準年のごみ排出原単位
a, b, c, K	: 係数
t	: 年次
t'	: 実績値の中央年を0として変換した年次

推計結果

単位: g/人・日

町村	木曽町	上松町	南木曽町	木祖村	王滝村	大桑村	広域全体
採用した式	令和3年度 実績値	指数式	指数式	自然対数式	自然対数式	令和3年度 実績値	—
令和 4	957	799	753	677	930	837	852
5	957	792	750	675	925	837	850
6	957	785	746	674	920	837	848
7	957	778	743	673	915	837	847
8	957	771	739	673	911	837	845
9	957	765	736	672	907	837	843
10	957	758	732	671	904	837	841
11	957	751	729	670	900	837	839
12	957	744	725	670	897	837	837
13	957	738	722	669	894	837	836
14	957	731	718	668	891	837	834
15	957	725	715	668	888	837	832
16	957	719	712	667	886	837	831
17	957	712	708	666	883	837	829
18	957	706	705	666	881	837	828
19	957	700	702	665	879	837	826
20	957	693	698	665	876	837	824

(g/人・日)



資料 5. 温室効果ガスの推計値

温室効果ガスの排出量の算出は、以下の方法に基づいて行った。

- ・市町村における循環型社会づくりに向けた一般廃棄物処理システムの指針（平成 25 年 4 月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部、廃棄物対策課）
- ・温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル Ver. 4. 8（令和 4 年 1 月、環境省・経済産業省）

算出は以下の条件で行った。

- ・焼却処理に直接係る温室効果ガスについて算出
- ・現在の焼却施設を継続して使用する
- ・将来の電気の排出係数は、令和 3 年度の値で一定と仮定する
- ・排出係数、発熱量は温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル Ver. 4. 8（令和 4 年 1 月、環境省・経済産業省）による

排出係数	電気	廃プラ焼却	灯油	軽油	焼却処理
二酸化炭素	0. 000379 t-CO ₂ /kWh	2. 77 t-CO ₂ /t	0. 0185 t-C/GJ	0. 0187 t-C/GJ	—
メタン	—	—	—	—	0. 000076 t-CH ₄ /t
一酸化二窒素	—	—	—	—	0. 0000724 t-N ₂ O/t

注）電気の二酸化炭素排出係数は調整後排出係数を使用（中部電力ミライズ㈱、令和 3 年度実績）
焼却処理のメタン及び一酸化二窒素の排出係数は、バッチ燃焼式焼却施設の値を使用

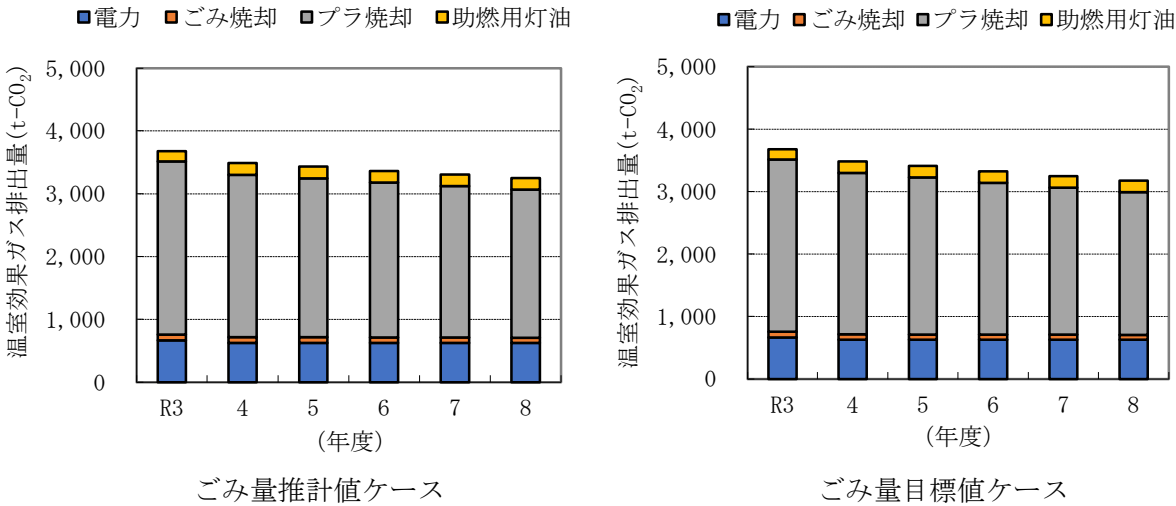
	灯油	軽油		二酸化炭素	メタン	一酸化二窒素
発熱量	36. 7 GJ/kL	37. 7 GJ/kL	地球温暖化 係数	1	25	298

温室効果ガス排出量（推計値） 単位：t-CO₂

年度	電力 (CO ₂)	ごみ焼却 (CH ₄ , N ₂ O)	プラ焼却 (CO ₂)	助燃用灯油 (CO ₂)	合計
令和 3 年度	662	92	2, 759	164	3, 677
令和 4 年度	625	90	2, 584	186	3, 485
令和 5 年度	625	88	2, 532	186	3, 431
令和 6 年度	625	86	2, 465	186	3, 362
令和 7 年度	625	84	2, 410	186	3, 305

温室効果ガス排出量（目標達成時） 単位：t-CO₂

年度	電力 (CO ₂)	ごみ焼却 (CH ₄ , N ₂ O)	プラ焼却 (CO ₂)	助燃用灯油 (CO ₂)	合計
令和 3 年度	662	92	2, 759	164	3, 677
令和 4 年度	625	90	2, 584	186	3, 485
令和 5 年度	625	87	2, 512	186	3, 410
令和 6 年度	625	84	2, 429	186	3, 324
令和 7 年度	625	82	2, 355	186	3, 248



木曽広域連合
一般廃棄物（ごみ）処理基本計画
（改定版）

発行年月 令和5年1月

編集・発行 木曽広域連合

〒399-6101

長野県木曽郡木曽町日義4898-37

電話 0264-23-1050

URL <http://www.kisoji.com>